

一、人民 人口凡ソ三千一百萬ニシテ我國ノ七割強ニ當リ人口ノ密度我國ト伯仲ス歐洲諸大國中人口最モ稠密ナリ人民ハ多ク耶蘇舊教ヲ奉シ初等教育ハ未ダ普及セザルモ政府大ニ教育ニ心ヲ注ケルヲ以テ遠カラズシテ面目ヲ一新スベシ大學ハ二十一ノ多キニ達ス

國人ハ古ヨリ詩歌音樂ヲ好ミ繪畫彫刻ノ術ニ長シタリシカバ從テ歐羅巴ノ美術國トシテ其名今尙高ク西洋各國ノ技術家ニシテ此國ヲ崇拜シ此國ニ心醉セザルナシ

以太利ハ氣候ノ温和火山ノ饒多風光ノ明媚美術ノ卓絶蠶業ノ盛大ニ於テ本邦ニ相似タリ而シテ古代ニ盛大ニ近世ニ又勃興シテ歐羅巴六大強國ノ中ニ數ヘラレ特ニ俄ニ強大ナル海軍(世界第五位)ヲ有スルニ至リタル如キ點ニ於テモ亦我國

勢ト相似タリ國人往時ハ本國ヲ愛シテ外國ニ移住スルヲ好マザリシト云フ

二、政治 立憲王國ニシテ議院ハ上下兩院ヨリナル海軍ハ非常ニ強盛ニシテ戰鬥艦十隻ヲ有シ水雷艇百四十五隻巡洋艦等ヲ合セ總計三百六隻アリ本邦條約國ノ一ニシテ首府羅馬府ニ本邦公使館アリ

三、産業 植物界ノ物産ニ富ミ礦物界ノ物産ニハ石炭及鐵ニ極メテ乏シク硫黃及大理石最モ名アリ動物界ノ産出ニハ蠶糸アリ人民ハ大抵農ヲ業トシ穀物葡萄酒及ビ橄欖ハ主ナル物産ナリ養蠶ハ北部ニ盛ニシテ絹ハ以太利國産ノ一ナリ工業ハ未ダ盛大ナリト云フヲ得ズ牧畜ノ業ハ北部ニ盛ニシテ水産ハ珊瑚ヲ以テ名アルモ産額ハ少ナシ

以太利國ハ海岸線ノ屈曲ニ富ミ良港ヲ有シ島嶼ノ大ナルモノアリテ地中海ニ於テ好位置ヲ占ム又歐洲ニ於テ商工業最モ盛ナル諸國ト相接シ三大隧道ハアルプス山ヲ通シテ佛國獨逸及ビ西部瑞西ト直接ニ貿易スルコトヲ得ベシ

外國貿易モ盛大ニシテ貿易額二十二億圓ニ達シシエノアレクホルン、子イブルス、ヴェニスノ諸港ハ其ノ主要ナル中心點ナリ

本邦トノ貿易額ハ三百二十萬圓ニシテ此内本邦ヨリ以太利ニ輸出セル額三百萬圓ニシテ蠶絲ヲ主ナルモノトス

四交通 前ニ述ベタル如ク交通ハ海運至便ノ地ニアリテ前記ノ諸港ハ主要ナリ世界航通ノ船路ニ當レリ又鐵道ハ八千餘哩ニ達シ三個ノ隧道ニヨリテアルプス山脉ヲ横斷シテ隣國ニ通

ズ

四地方誌

チレニア海ニ濱スル伊太利ノ都府ニハ首府羅馬以北ニシエノア及ビレグホルンアリ以南ニ子ーブルス及ビパレルモアリアドリヤチツク海ニ濱スル都府ニヴェニス、プリンヂシアリ

北部ノ平原ニチユーリン及ビミランアリ大陸部ト半島部トノ接合部ニ於テアツベニーン山脉ノ北ニポローナアリ南ニフロレンスアリ今羅馬ヨリ始メテ之ヲ記スベシ

羅馬 伊太利王國ノ首府羅馬人口四十六萬タイパー河畔ニ跨リ佛京パリヨリ三十五時間ニシテ達スルヲ得ベシ嘗テ羅馬大帝國ノ首府タリシ所ニテ現今世界美術ノ淵藪ナリセントポールノ大寺及ビヅアチカンノ大宮殿等宏大ナル建築少カラズ大學ノ設ケアリ本邦公使館アリ

シエノア シエノア灣頭ニ位ス貿易繁盛ナリ又大學ノ設ケアリ本府ハコロンブ

スノ生地ヲ以テ名アリ
 レグホルン シエノアノ南東ニ位シ以太利國第三ノ港ナリ北東ニビサアリ斜塔
 ヲ以テ著ハル又大學ノ設ケアリ
 テイブルス ハ西ニイスキア島ヲ控エ東ニウエスガイアスノ大火山ニ對シチ
 プルス灣頭ニ位シ風光明媚氣候温和ナリ人口五十三萬以太利國第一ノ大都ニシ
 テ大學ノ設ケアリ近傍ノボンベイヨリ發掘シタル昔時ノ遺跡アリテ亦一奇觀ナ
 リ
 バレルモ ハシシリ島ノ北西隅ニ近ク位シ大學ノ設ケアリメツシナハ同島ノ
 北東隅ニ位シメツシナ海峽ヲ隔テ、伊太利半島長靴ノ爪先ニ對ス二府共ニ大學
 ノ設ケアリ
 ヲエニース ヲエニース灣ニアル都府ニシテ市街ハ一大澤湖中ニ位シ七十二ノ
 島嶼ニ跨リ長橋ヲ以テ大陸ニ連ル全市ハ恰モ水上ニ浮ベル如キ觀アリ昔時ハ貿
 易商業ノ一大中心トシテ名高カリシガ其後非常ニ衰頹シ近時スエズ運河開通ニ
 ヨリテ又頗ル繁盛ヲ見ルニ至レリ

プリンヂシー ハ以太利國南東隅ニ近キ一要港ニシテ歐羅巴ヨリ印度及ビ亞弗
 利加ニ至ル要衝ニ當リ現今世界ノ交通上有名ナル港ナリ
 ミラン ハセントゴータードノ大隧道ヲ通ズル鐵道ニヨリテ歐羅巴中部ト以太
 利トノ貿易繁盛ナリ人口四十四萬
 チューリン ハモンセニノ大隧道ヲ通スル鐵道ニヨリテ歐洲西部ト以太利ト
 ノ貿易繁盛ナル所ニシテ大學ノ設ケアリ
 ボロナ ハミランノ南東ニアリ此府ノ大學ハ歐羅巴中最古ノモノニシテ創立己
 ニ八百年以上ヲ經タリ嘗テガルヂアニ電氣ヲ發明シタルヲ以テ有名ナリシカド
 現今ハ校勢振ハズ
 フロレンス ハ羅馬ノ北西ニアリ人口二十萬美術ノ淵藪トシテ名ヲ知ラル

第十二節 澳大利匈牙利

一 汎論

歐洲ノ中部ニ位シバルカン半島ノ西北部ニ當ル北ハ獨逸及ビ

露西亞ト接シ東ハ露西亞及ビルーマニアニ接シ南ハアドリア
 チツク海及ビバルカン半島ノ諸邦ニ接シ西ハ獨逸瑞西及ビ以
 太利ニ接ス面積凡ソ四百萬方里アリ邦制上塊太利帝國ト匈牙
 利王國トヨリナル

二地文地理

一、地勢 アルプス山系ノ東部ハ國ノ西部ニ綿亘ス其脈東ニ連
 續シテカーパシアン山脉トナリ以テ國ノ北部ヲ限リ其南側ニ
 匈牙利ノ大平原ヲナスアルプス山系ヨリ一支脈ヲ出シテ國ノ
 東南ニ連リアドリヤチツク海岸ニ沿フテ走り又別ニボヘミア
 ノ高地ヲ圍メル山脉アリ要スルニ三山脉一平原一高地ヨリナ
 ル海岸線甚ダ短ク唯ツリエストノ一港アルノミ

二、水誌 此國ニハ國河ト稱スベキダニユーブ河アリ源ヲ獨逸

ニ屬スルアルプス山系中ニ發シ東流シテ匈牙利ノブーダペス
 トノ地ニ於テ南ニ轉シ全府ヲ過ギ東流シタイス、セイヴ等ノ支
 流ヲ合セルルーマニアニ入りテ遂ニ黑海ニ注グ全長七百餘里其
 半ハ此國ニアリテ水運ノ便至大ナリ又獨逸ニ屬スル上流ハ運
 河ニヨリテライン河及ビエルベ河ニ連接ス其ルーマニアトノ
 境ニハ鉄門ノ急流アリシモ近時政府ハ巨資ヲ投シテ之ヲ開通
 シ船舶ノ通行ヲ容易ナラシムルニ至レリ

三、氣候 澳太利匈牙利ノ氣候ハ三様ニ分ル(一)葡萄ノ生ゼザル
 北方斜面ノ氣候(二)匈牙利平原ノ氣候ニシテ葡萄及ビ小麥ニ適
 シ(三)アドリヤチツク海ニ向ヘル斜面ノ氣候ニシテ頗ル温暖ナ
 リ

三、人文地理

一、**人民** 人口四千一百餘萬我國ヨリ少シク少シ人種ハ非常ニ多ク主ナルハ獨逸種、マギアール種、ボヘミア種、ルーマニア種等ニシテ言語ノ種類二十種ヲ超ユ

地勢ノ錯雜、人種ノ夥多是レ此國ノ特性ナリ統御ノ不便之レニヨリ近時國勢ノ振ハザル亦之レニヨル

多ク耶蘇舊教ヲ奉ズ教育ハ近來非常ニ進歩シ初等教育モ漸次普及シ中等及ビ高等教育モ次第ニ完全トナリ大學ノ數十一ニ達ス

二、**政治** 此國ハ澳太利帝國ト匈牙利王國トヨリナリ各別ニ議會及行政部アリ而シテ澳太利ノ帝ハ全時ニ匈牙利ノ王タリ其國號ハ澳太利匈牙利ト云フ陸軍ハ平時三十六萬戰時百八十三萬人ノ兵ヲ有シ海軍ハ海岸線ノ甚ダ短キニ比シテ稍強盛ナリ

戰鬪艦八隻水雷艇五十六隻巡洋艦等ヲ合セテ百隻ナリ本邦條約國ノ一ニシテ首府グイエーナニハ本邦公使館アリ

三、**産業** 農業ハ甚ダ多額ニシテ全面積ノ三分ノ一ハ耕作地ナリ畜産ハ産業中第一位ヲ占ム此國ハ又鑛産ニ富ミ特ニ岩鹽多シ工業ハ澳太利ニ盛大ナレモ匈牙利ニハ然ラズ内國貿易ハ頗ル盛ナレドモ外國貿易ハ之ニ比シテ稍劣レリ輸出入ノ總額一ヶ年十一億圓ニシテ輸出品ノ第一ハ諸種ノ畜産ナリ砂糖及ビ農産之ニ次グ

四、**交通** 河川及ビ運河ニ富ミ鐵道ノ長サ一萬八千哩ニ及ビ交通至便ナリ

四 地方誌

グイエーナ 澳太利匈牙利ノ首府ニシテ又澳太利ノ首府ナリダニユーブ河ニ臨

ミ人口百三十六萬製絹ノ業盛大ナリ大學ノ設ケアリテ其醫科大學ハ天下ニ名高シ本邦公使館アリ

ブラーグ ハボヘミアノ中心タル都府ニシテエルベ河ノ支流ニ位シ工業盛大ニシテ又大學ノ設ケアリ

ツリエスト ハアドリアチック海ノ窮極スル所ニ位シ貿易繁盛ニシテ此國第一ノ要港トス

ブータバエスト ハ匈牙利ノ首府ナリモトブーダ及ビバエストノ二府ナリシヲ近時之ヲ合シテ一府トナシタリ人口五十一萬大學ノ設ケアリ

第十三節 バルカン半島

一 汎論

バルカン半島ハ歐洲ノ南部三半島中最東ニアルモノナリ三面海ヲ繞ラシ北方ハダニユーブ河ノ本支流及ビカーバシアン山脉ノ一部ヲ以テ界ヲ限リ南方ニ至ルニ從ヒ益々半島の性質ヲ顯ハシ終ニ其西南ニ於テ無數ノ島嶼ヲ現出ス

二 地文地理

一、地勢 大體ヲ以テ之ヲ云フ時ハ東北部ハ平原低地多ク西南部ハ山多シ蓋シバルカン半島ノ地ハ地勢錯雜シテ山脉ノ方向モ一定セザルコト猶其邦國ノ數多アルガ如シ其山脉ノ稍大ナルモノハ中央ニ當リ東西ニ走レルバルカン山脉ナリ岬角ノ突出港灣ノ凹入非常ニ多ク海岸線極メテ長シ殊ニ南端ヲ占ムル希臘ヲ甚シトス此處ハコリンス地峽ニテ殆ンド兩斷セララル而シテ島嶼極メテ多ク其大ナル者ニハクリート一名カンチア及ビユーピアアリ又群島ニハ西ニアイヲニアン群島アリ東ニサイクレイツ及ビスポレイヅノ二群島アリ此東方ニハ數多ノ島嶼アルニヨリ稱シテ多島海ト云フ

二、水誌 黒海斜面區域ニ屬スルダニユーブ河ハ歐羅巴第二ノ大河ニシテ河口

ニ近ク露西亞トノ界ニ割セルブルイト河ヲ合セ三角州ヲナシテ海ニ注グ此河ハ鐵門ニ至ルマデ各國公共ノ航路タル規定アリ

三、氣候 北方ハ大陸的氣候ヲ呈シ南方ニ至ルニ從ヒ次第ニ海洋ノ影響ヲ受ケ

氣候温和ニシテ劇變セズ雨量モ亦一體ニ多シ

三、人文地理

此半島ノ人口ハ多カラズ是レ一ツハ山岳ノ多キト一ツハ交通ノ十分ナラサルト一ツハ商工ノ業未ダ發達セザルトニヨル人民ノ種類ハ數多アレドモ其主ナルモノハスラヴ種希臘種土耳其種ナリ

二、政治上ノ區劃

バルカン半島ノ區劃左ノ如シ
ボスニア及ビヘルツェゴヴィナハモト土耳其ニ屬セシガ今ハ澳大利匈牙利ノ一部ヲナス

モンテネグロ　ボスニアノ南ニアル小侯國ナリ

セルヴィア　ボスニアノ東ニアル小王國ナリ首府ヲベルグレイドト云フ

ルーマニア　バルカン半島ノ東北隅ヲ占ムル一王國ニシテダニエーブ河國ノ南境及ビ東部ヲ流ル産業ハ農ヲ主トス鑛産モ亦漸次多額トナレリ外國貿易額ハ二億圓ニ達ス首府ヲブツカレストト云フ大學ノ設ケアリ

ブルガリア　ハ土耳其ノ附屬國ニシテ其内治ハ全ク獨立ノ侯國ナリブルガリア

本部及ビ南部ブルガリア(即チ東ルーマリア)ノ二部ニ分ル首府ヲソフィアト云フ(ライリツボリスハ東ルーマリアノ首府ナリ)

土耳其　土耳其ハ一ニオトマン帝國ト稱ス第十七世紀ニ於テハ強盛ナル一大帝國ナリシカド現今僅カニバルカン半島ノ一部ヲ有スルノミ面積一萬一千方里人口凡ソ五百萬人種ノ數頗ル多ク土耳其種希臘種ヲ主トス概テ回教ヲ奉ズ教育ハ宗教ニ之ヲ一任ス

帝ノ號ヲ「サルタン」ト云フ回教ノ經典ナル「コーラン」ニ背馳セザル限りハ無限ノ權カヲ有スルコト波斯ノ「シャー」ニ似タリ此國ニハ戰艦二隻水雷艇三十七隻アリ穀物葡萄及ビ蚕糸ノ産出盛ニシテ輸出品ノ第一ニ位ス輸出入ノ總額四億圓ナリ土耳其ニ於ケル鐵道及ビ電線モ近來非常ニ進歩セリ

主要ナル都府ヲコンスタンチノーブル、サロニカ、アドリアノーブルトスコニスタ、ンチノーブルハ首府ニシテ人口八十七萬此内外國人十三萬アリボスフォラス海峽ニ臨ミ黑海ノ口ヲ扼シ歐羅巴ヨリ土耳其ニ至ル要路ニ位シ市ノ北ハ金角港深ク灣入シ廣大ナル良泊地ナレバ船舶ノ出入夥シク市街繁盛ナレドモ頗ル不潔ヲ

極ム
 アドリヤノールブルハコンスタンチノールブルノ西北ニ當ル嘗テ此國ノ首府タリシ
 コトアリサロニカハ歐羅巴ヨリ埃及ニ至ル要港ナリ
 希臘 バルカン半島ノ南端ニ位スル小半島王國ニシテ舊時ハ歐羅巴先進國ノ第
 一ニシテ文學技藝ノ淵藪ナリ其後久シク土耳其ノ領地タリシガ諸強國ノ力ニヨ
 リテ遂ニ獨立スルヲ得タリ
 面積四千餘方里(我北海道ヨリ小ナリ)人口二百萬希臘種ニ屬シ希臘教ヲ奉ズ教育
 ハ未ダ普及セズ首府アゼンズニハ大學ノ設ケアリ
 立憲王國ニシテ議會ハ一院ヨリナルニ萬五千ノ常備兵一等巡洋艦三隻水雷艇十
 七隻ヲ有ス物産ハ乾葡萄及ビ諸種ノ礦物ヲ主トス鐵道電線ハ漸次發達シ又コリ
 ンス海峡ヲ通ズル運河アリテ交通稍便ナリ

第七章 亞弗利加

第一節 亞弗利加總論

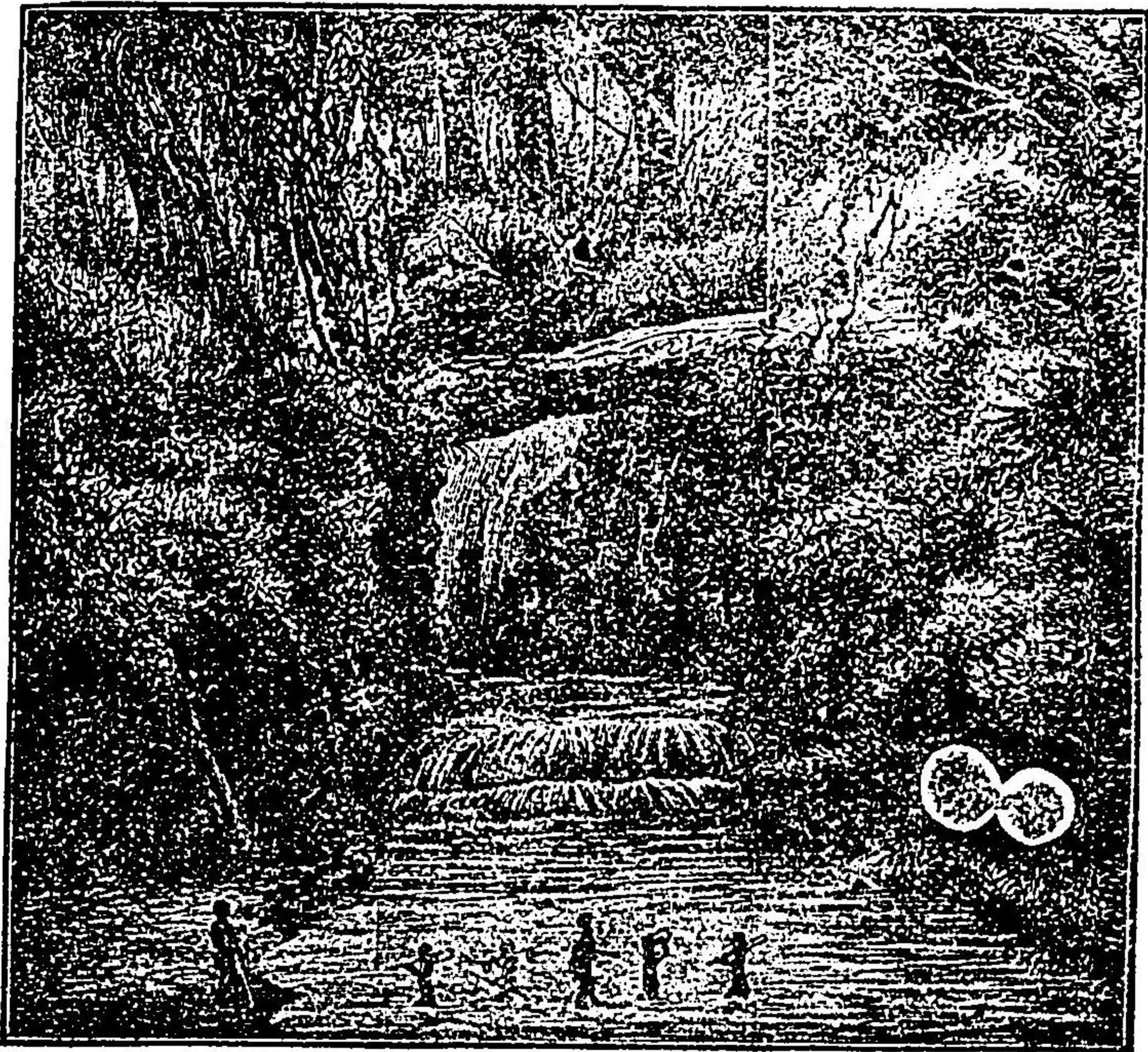
一、汎論

特性 亞弗利加ハ一ニ暗黒大陸ト稱ス是レ此ノ國ノ世ニ知ラル、コト最モ少キ
 ニヨル蓋シサハラノ大沙漠或ハ赤道近傍ノ大森林ニヨリ交通探檢ニ不便ナルガ
 故ナリ
 抑モ亞弗利加ハ他大陸ト相異ナレル數點アリ即チ熱帶ノ大陸ナルコト平均最モ
 高キコト最モ世ニ知ラレザルコト然カモ尙歷史上ニ於テハ最古ノ記録ヲ有スル
 コト其形狀頗ル簡單ナルコト及ビ其大陸ハ其形狀構造氣候及ビ人民等各種ノ點
 ニ於テ舊世界ノ諸大陸ト著シモ反對ヲナスコト等是レナリ

(南北大陸ノ反對點)

今地球上ノ六大陸ヲ南北ニ分ツ時ハ兩者ノ同著シキ差異

圖 四 十 二 第



亞 弗 利 加 森 林 之 景

アルチ恩、メキシコ北ノ三大陸ハ五ニ相接シ南ノ三大陸ハ頗ル廣キ大洋ヲ中ニ狹ンテ遠ク相隔離セリ

北ノ三大陸ハ海岸線頗ル長ク港灣深ク陸地ニ没入シ陸地長ク海中ニ突出シ群島頗ル夥多ナリ南ノ三大陸ハ其海岸線一様短少ニシテ大洋ノ陸地ニ没入スルコト無ク島嶼モ至テ少シ

亞弗利加及ビ歐羅巴ノ比較亞弗利加及ビ歐羅巴ニ大陸ノ相反對セル諸點ヲ列舉ス

レバ左ノ如シ

欠

MISSING

陸中最高ノ峯チキリマンロ(一萬九千七百尺)及ビクニア(一萬九千尺)ノ二峰ト爲ス
 原野及ビ沙漠 亞弗利加ノ重ナル原野ハ皆高地ニシテサハラ及ビカラハリノ沙漠頗ル
 著名ナリトスサハラハ世界第一ノ沙漠ニシテ南北四百里東西千二百餘里面積凡ソ本邦
 ニ十五倍セリ

二、水誌 內地灌漑 亞弗利加ニハ南北ニ二大內地灌漑域アリサハラ及ビカラハリ

之レナリサハラニハチヤツド湖アリ數多ノ河流之ニ注グ

沿海灌漑 海ニ注グル亞弗利加ノ四大河チコンゴ、ナイルニシエル及ビザンベシト

爲スコングーハ最モ大ニシテ大西洋ニ注ギナイルハ地中海ニ注ギ亞弗利加最長ノ河ナ
 リニシエルハギニア灣ニ注ギザンベシト

湖沼 亞弗利加ハ大湖ノ多キコト北亞米利加ニ次ググイクトリア、ニアンザアルベルト

ニアンザ、タンガニーカ、ニヤツサ及ビベンバノ五湖最モ大ナルモノナリ

三、氣候 亞弗利加ハ多ク熱帶中ニ横ハリテ乾燥酷熱ナリ是レ港灣ノ出入半島ノ突出
 少キト海岸ニ沿フテ走レル山脉ハ濕風ヲ遮ルトニヨル故ニ亞弗利加ノ氣候ハ多ク大陸
 的ナリサハラ沙漠ハ地球上最熱ノ所ナリ

三人文地理

一、人民 人口凡二億アリ亞弗利加ニ住スル人種ハ非常ニ多シ大別シテ三トナス土人舊移住民及ビ新移住民是レナリ土人ニハ(一)南部及ビ西南部ニ住スル「ホツテントツト」及ビ「ブツエメン」ノ二族アリ舊移住民ハ(一)舊埃及人(ハミール種)(二)セミール種ナル亞刺比亞人及ビアビシニア人トナ主ナルモノトシ新移住民ハ歐羅巴諸國ノ人ニ係ル

宗教 回教ノ勢力頗ル強ク南部及ビ西南海岸ノ人民ハ皆數多ノ拜物教ヲ奉シ岬角殖民地及ビ和蘭殖民地ニ於テハ耶穌新教ヲ奉ス

言語 言語ノ數モ非常ニ多クレドモ其最モ行ハルハ亞刺比亞語ナリ

發見 ナイル河邊ハ人文最モ開ケタル地方ナレドモ亞弗利加ハ現今尙不明ノ大陸ニ屬ス亞弗利加ニ就テノ最モ重要ナル探險ハリグイングストーン及ビスマンレ二氏ノナセルモノ是レナリ

一二區劃 亞弗利加ニハ真正ナル獨立國ナク皆歐羅巴各國ノ保護國又ハ殖民地ナリ即チ英吉利ハ岬角殖民地其他數多ノ殖民地ナ有シ又埃及ノ實權ハ此國ノ掌中ニ在リ佛蘭西ハアルジェリアヲ始メ數多ノ領地アリ獨逸以太利ノ領地モ少カラズ葡萄牙土耳其ハ埃及ヲ領スレドモ其權力行ハレズ白耳鐵國又亞弗利加ニ注目シ彼ノコンゴ自由國ノ君ハ即チ白耳鐵王ナリトス

亞弗利加ヲ分テ(一)埃及(二)ソマリア及ビ東部スーダン(三)アビシニア(四)バルバリー地方(五)東

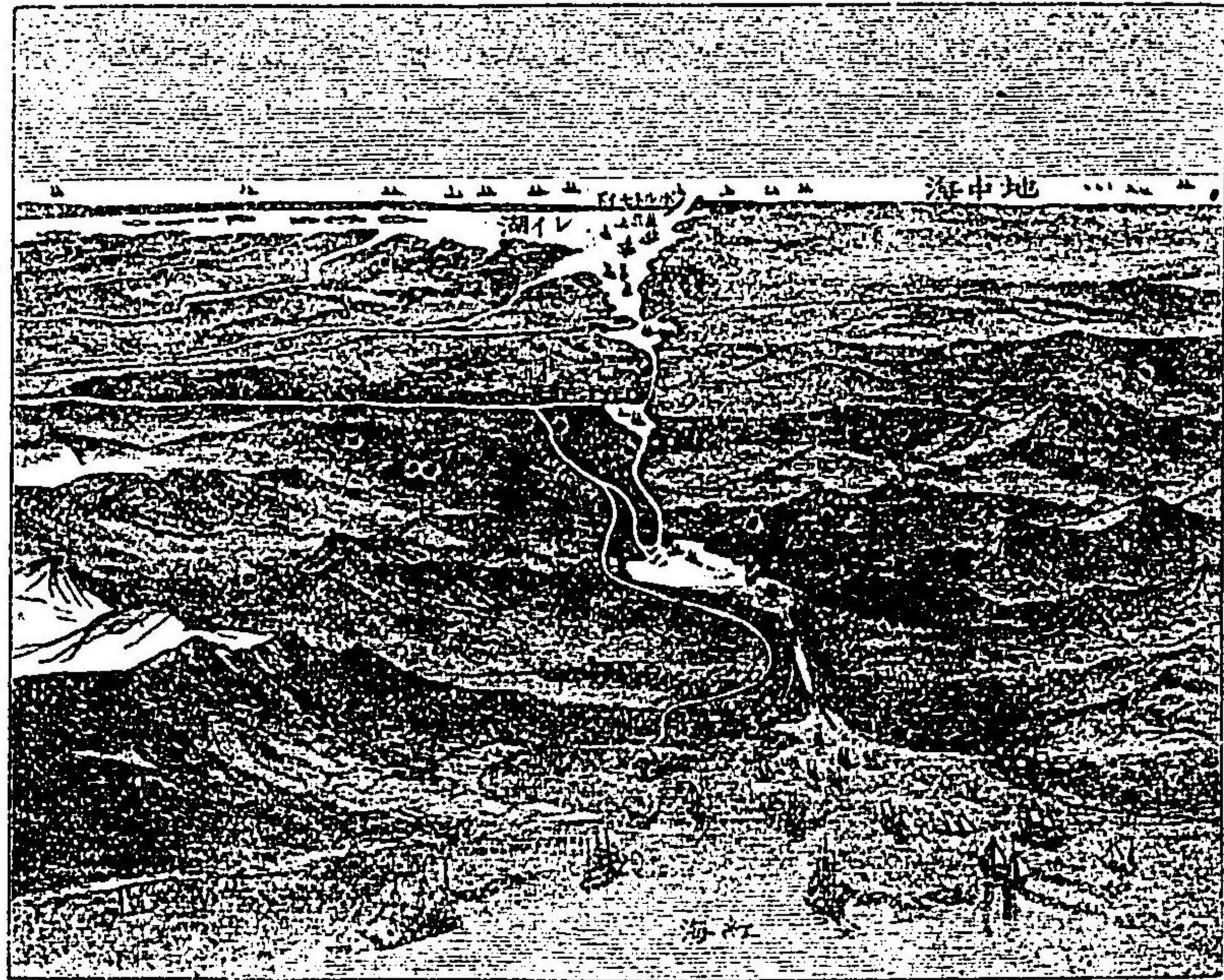
部亞弗利加(六)西部亞弗利加(七)南部亞弗利加(八)島嶼ノ八部トス

三、産業 亞弗利加ノ一部ニハサハラ沙漠ノ如キ不毛ノ地アリト雖トモ其他ノ所ニハ天產少カラズ唯氣候ノ不長ト交通ノ不便トニヨリ未タ十分開發ノ緒ニ就カザルノミ埃及ノ綿、砂糖、南部亞弗利加ノ羊毛、金及ビ金剛石及ビバルバリー地方ノ果樹ハ最モ名アリ内地ニハ珍奇ナル大木森林ナシ又象、河馬、犀、鱈魚ノ如キ巨大ナル動物アリ河馬ハ亞弗利加ノ特產ナリ虎、熊ハ之ヲ發見セズゴリラ猿々ノ如キ四手獸ノ大ナルモノハ西部亞弗利加ニ之ヲ見ル

四、交通 埃及、アルジェリア、ナタール及ビ岬角殖民地ヲ除クノ外交通至テ不便ナリ内地ニ至ルノ道路未タ之レナク其河川ハ概ネ急流ニシテ特ニ河口ニ激湍瀑布アリテ多クハ海ヨリ入航スル能ハス又鐵道ノ敷設モ前記ノ四地ヲ除クノ外極メテ稀レナリ

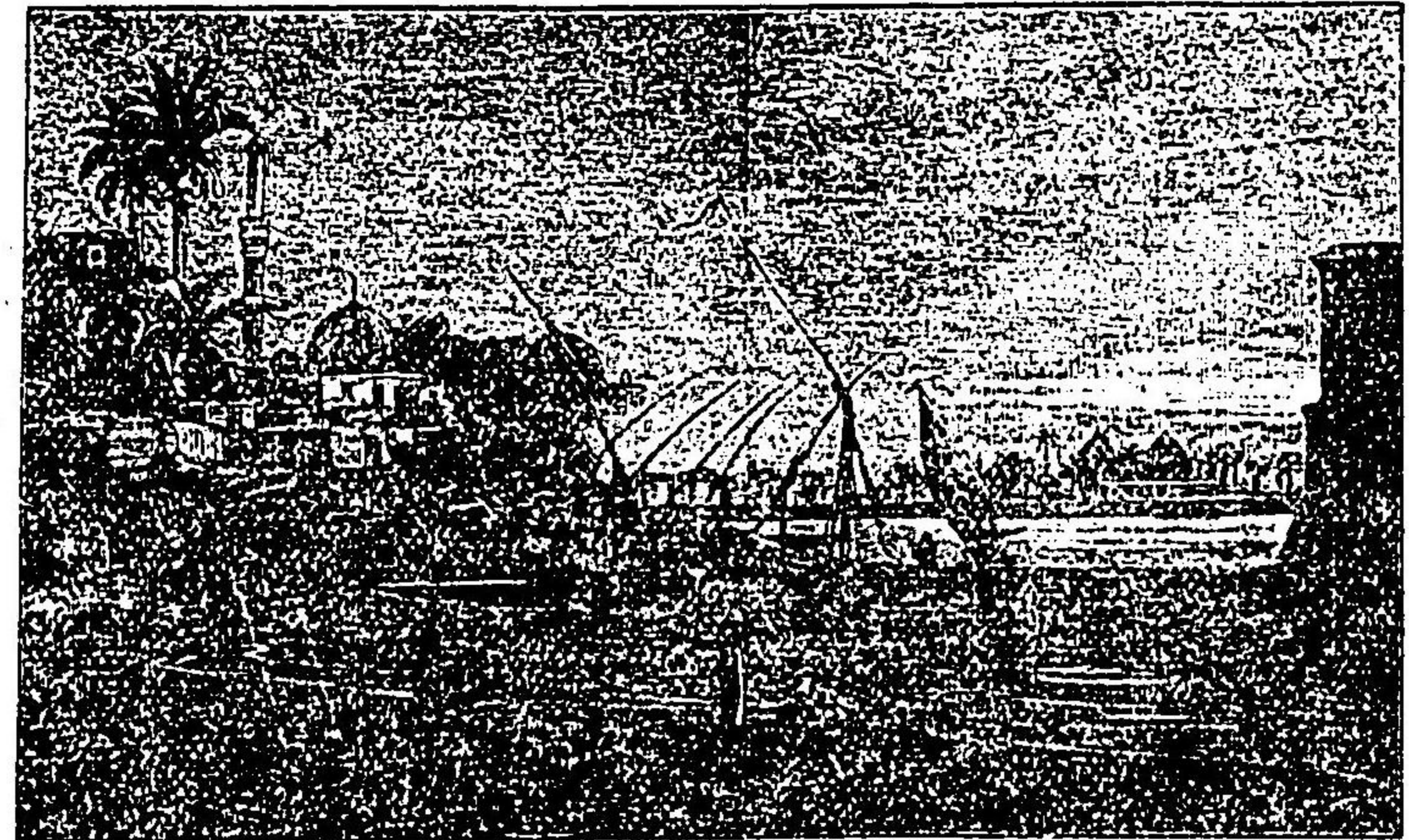
第一節 邦土誌

一、埃及 埃及ハナイル河口及ビ其下流ニ沿ヘル國ニシテ沙漠ハ國ノ兩側ニ横ハルナイルノ三角洲ハ國ノ北部ヲナス國ノ面積ハ廣大ナレドモ住居ニ適スル所ハ非常ニ狭シ埃及ノ位置タル世界ノ二大商業路即チ亞細亞、亞弗利加間ノ陸路及ビ大西洋、地中海、印度間ノ水路交叉スル所ニアリ加之スエズ運河開通以來埃及ハ亞米利加、濠洲、太利、亞間ノ中央



蘇士運河

盛ナル要港ナリボルドケツドハス
 エズ運河ノ北端ニ位シ通航ノ船舶
 必ズ此所ニ寄港ス(ボルトケツド及
 ビスエズノ二港ニハ日本郵船會社
 歐洲線航路ノ船舶モ寄港ス)スエズ
 運河ノ南端ニフェズアリスエズト
 ボルトケツドトノ間ニイスマイリ
 ヤアリ
 ニ、スエズ及ビ東方スーダン 此地
 方ハ埃及ノ南ニアリ
 三アビシニヤ スエズノ東南ニ隣
 リ山岳最モ多キ高原ノ國ニシテ往
 タ亞弗利加ノ瑞西ト稱セラル
 四、バルバリー地方 亞弗利加ノ北
 方地中海ニ瀕スル四國ノ總稱ニシ



ナイル河ノ畔ノ圖

ニ在リテ商業上大ニ好地位ヲ占ルニ至レリ
 ナイル河ノ灌溉ニヨリ農産ニ乏シカラズ輸
 出品ノ主要ナルモノヲ棉花及ビ砂糖ト爲ス
 鐵道ナイル河及ビスエズ運河ニヨリテ交通
 至便ナリ
 スエズ運河ハ佛國ノ大土木師レセツブ氏ノ
 計畫ニ成レルモノニシテ明治二年ニ開通シ
 タリボルトケツドヨリスエズ港マテ八十七
 哩アリ(此中六十六哩ヲ實際ノ運河トス)
 埃及ノ首府ヲカイロト云フナイル河ノ右
 岸ニ立ツ亞弗利加第一ノ大都ナリ此府ハ又
 管テ亞刺比亞文學ノ中心タリシナリ河ノ左
 岸ニギゼー府アリカイロト相對ス最大ナ
 ル金字塔三個此近傍ニ屹峙セリアレキサン
 ドリアハナイル三角洲ノ北隅ニ位シ貿易繁

テモロツコアルジエリヤ、チユニス、トリポリヨリ成ルアトラス山脉ハ之ヲ貫テ走ル
 アルゼリヤ、アルゼリヤハ佛ノ領地中最モ大ナルモノニシテ又最モ重要ナルモノナリ
 地味頗ル豊饒ニシテ物産ニ富ム鐵道電線モ漸次延長セリ
 五、スーダン サハラノ南ニ横ハリ大西洋岸ヨリアビシニ至ル所ヲスーダント稱ス
 六、東部亞弗利加 獨逸及ビ葡萄牙ノ保護國ニ屬ス東海岸ニ於ケル狹長ナル地方ナリ
 七、西部亞弗利加 サハラ南端ヨリ南緯十八度ノ間ニアル地方ヲ西部亞弗利加ト曰フ其
 中ニセネガムビヤ上下ノ兩ギニアヲ含ム英、佛、葡、獨、白、諸國皆此海岸ニ於テ貿易場ヲ設ケ
 尙ホ進テ其領土ヲ内地ニ展ベントセリ
 コンゴ自由國 此ハ萬國亞弗利加會ノ上ニ立チ白耳鐵王之ガ主ナリ其國ハ殆ンドコ
 ンゴ河ノ流域全部ヲ包含スコンゴ河ハ下流ニ急流アレドモ四百里ノ間舟運ノ利アリ
 其國頗ル富饒人口二千七百萬アリ道路修築ノ運ニ向ヒ鐵道ノ開通モ近キニアラント
 ス
 八、南部亞弗利加 此地方ハ南緯二十二度ヨリ三十五度ノ間ニ横ハリ英、蘭兩國ノ有ニ歸
 ス主要ナル英國殖民地ニアリ喜望峯殖民地及ビナタール是レナリ獨立ノ和蘭共和國ニア
 リ南部亞弗利加共和國、オレンジ自由國、新共和國是レナリ

喜望峯殖民地

ハ海岸ニ低地アリ後ロハ階段ヲナシテ次第ニ高シ岬角ノ主要ナル

モノヲ喜望峯及ビアガルハス岬ト爲スアガルハス岬ハ亞弗利加ノ最南點ナリ
 住民多クハカファイル及ビホツテントツトノ二種トス内地ノ高原ハ牧畜ニ適シ牧羊ハ實
 ニ最モ重要ナル産業ナリトス主ナル貿易品ヲ羊毛及ビ金剛石トス都邑近傍ノ道路頗ル
 良好ナリ鐵道ノ延長凡ソ二千四百哩アリ首府ヲケイプタウント云フ
 ナタール ナタール殖民地ハ喜望峯ノ東北ニアリ地味ハ頗ル豊饒ナリ産業ノ重ナルモノヲ
 牧羊ト爲ス氣候炎熱ナルヲ以テ砂糖亦多量ニ産シ其輸出大ナリ
 オレンジ自由國 此國ハナタールノ西ニアル小國ナリ重ナル産業ヲ牧羊ト爲ス
 南部亞弗利加共和國 此國ハオニトラングヴァールト云フオレンジ自由國ノ北ニアリ
 其名ハ獨立國ナレドモ實際ハ英國ノ掣肘ヲ受ケ地味氣候共ニ農業牧畜ニ適セリ此國金
 ヲ産スルコト頗ル多ク又最良ノ石炭、多量ノ鐵ヲ出ス方今國ノ東邊ニ鐵道開通セリ
 九、亞弗利加ノ諸島嶼
 總說 亞弗利加海岸ノ周圍ニ横レル島嶼ハ皆大陸ト地理上ノ關係甚ダ少ク或ハ無キモ
 ノアリ又此等諸島嶼ハ商業上ノ交通殆ンド無シト謂フモ可ナリ而シテ島嶼多クハ歐洲
 諸國ニ隸屬ス大西洋ニ在ルモノハ皆火山の性質ノモノナリ其重要ナルモノヲ擧グレンバ
 西班牙領ニカナリ、諸島葡萄牙領ニアゾールズ諸島マテイラ、グエルド岬諸島英領ニ
 アツメンシヨン、セントヘレナ、モーリシアス等アリマダカスカル島ノ一部ハ佛領ナリ

モリーシアス及ビマダカスカルノ二島ハ東岸ニアリ
 カナリ諸島カナリ諸島ノ中最モ西ニ在ル小島ヲフエロ島ト爲ス此島ハ東西兩
 半球ノ分割點ナリ
 マテラ島ニハ大西洋航海ノ滋船此ニ碇泊ス
 セントヘレナハ亞弗利加ノ南西ニ當リ奈那崙流鏑ノ地ヲ以テ著ハル又英國海軍ノ一
 根據地ナリ
 モーリシアシアスハマダカスカルノ東ニアリテ亦英國海軍ノ一根據地ナリ
 マダカスカル 亞弗利加島嶼ノ最大ナルモノニシテ長サ殆ント四百餘里アリ東側ハ
 印度洋ニ面シ南東貿易風ヲ受クルヲ以テ降雨最多ク隨テ土地頗ル肥沃ナリ其政體
 ハ專制王國ナリトス人民專ラ牧畜農業ヲ勉メ其森林ハ良材ニ富ム東海岸ノ一部ハ現
 今佛蘭西ニ屬ス

第八章 北亞米利加

第一節 北亞米利加總論

一、汎論

西大陸ハ亞米利加ニシテ新世界ト稱ス此大陸ハ太平洋西兩太
 洋ノ間ニ横ハリ南北凡ソ四千里ニ亘リ其幅ハ之レニ比シテ頗
 ル狹シ面積ハ凡ソ二百八十萬方里ニシテ歐羅巴亞弗利加ヲ合
 シタルモノヨリ大ナリ新世界ト舊世界トノ間ニハ著シキ差異
 アリ左ノ如シ

西大陸

- 一、南北長シ
- 二、主ナル山脉ハ北ヨリ南ニ亘ル

東大陸

- 一、東西長シ
- 二、主ナル山脉ハ西ヨリ東ニ亘ル

- 三平原ノ大陸ナリ
- 四亞米利加ニハ大ナル沙漠ナシ
- 五亞米利加ハ前途有望ナル土地ナリ

- 三高原ノ大陸ナリ
- 四亞細亞ニハ大ナル沙漠アリ
- 五歐亞ハ過去ニ開ケタル土地ナリ

北亞米利加トハ新世界ノ北部ヲ稱シバナマノ地峽ニ由リテ南亞米利加ニ連續セリ今南亞米利加ノ形質上相類似スル點ヲ舉グレバ左ノ如シ

北亞米利加

- 一北亞米利加ハ不規則ナル三角形ヲ爲セリ
- 二其西岸ニ火山ノ高脈アリ
- 三其東岸ニ平行シテ低山脈アリ
- 四北氷洋ヨリ墨西哥灣マデ大陸ノ

南亞米利加

- 一南亞米利加ハ正三角形ヲ爲セリ
- 二北米ニ同シ
- 三北米ニ同シ
- 四カリビヤン海ヨリラブラタ河マ

中部ハ大ナル平原ナリ

テ大陸ノ中部ハ大ナル平原ナリ

- 五、二大河ハ互ニ直角ヲナスセント
ローレンス河ハ西ヨリ東ニ流レ
ミシシッピ河ハ北ヨリ南ニ流

- 五、二大河ハ互ニ直角ヲナスアマゾン河ハ西ヨリ東ニ流レラブラタ河ハ北ヨリ南ニ流ル

面積百五十萬方里亞細亞ノ面積ノ凡ソ二分ノ一ナリ此大陸ノ最モ長キ所一千八百里ナリトス

北亞米利加ハ地勢上又邦制上グリーンランド、英領北亞米利加、北米合衆國、中央亞米利加、西印度諸島ノ五部ニ分ツ

二、地文地理

一、地勢 西側ハ高峻ナル山嶺連亘セル高地ニシテ東側ニハ海岸ト並走セル低キ山脈アリ此兩山脈ノ間ニハ大ナル平原アリテ北氷洋ヨリ墨西哥灣ニ及ブ西方ノ大山脈ヲコーデレラ山系

トシロツキ一山脉ハ之ヲ組成スル諸山脉中ノ最モ主要ナルモノナリ東側ノ低キ山脉ヲアツバラキアン山系トシアレガニ一山脉ハ其主ナルモノナリ中央大平原ノ一半ハハドソン灣及ビ北氷洋ニ濱シ他半ハ墨西哥灣ニ傾斜セリ

海岸 北亞米利加ノ海岸ハ東側ニ長シ東岸ニハバツフィン灣(其實海峽ナリ)ハドソン灣セントローレンス灣墨西哥灣等アリ西側ニハカリフォルニア灣ヲ除クノ外著シキ大灣ナシ東側ニハラフラドルノヴァスコシアフロリダ及ビユカタンノ四大半島アレドモ西側ニハアラスカ及ビ下部カリフォルニアノ二半島アルノミ又ニューフォンドランドノレイス岬合衆國ノハツテラス岬セイブル岬等主要ナル岬ハ皆東側ニアリ要スルニ東側ハ港灣半島岬ニ富ミ海岸線隨テ長シ

北亞米利加海岸線ノ全長ハ一萬里ニシテ比較上歐羅巴ノ半ナリ

北亞米利加ノ陸地ハ北方ニ擴ガリ而シテ數多ノ島嶼ニ分裂ス此邊一面ヲ北亞米利加ノ多島海ト稱ス而シテ東北ニグリーンランドノ大島アリ西北ニハ火山ニ富メルアリュウシアン群島アリテ亞細亞ニ渡ルノ連鎖ヲナス

又北亞米利加ノ地ハ南方ニ縮少シテハンテベック及ビバナマノ二地峽アリバナマ地峽ノ幅最モ狹キ所ハ僅カニ十一里餘ナルニ過ギズ

北亞米利加ノ地形ハ南方ニ縮少セリト雖モ島嶼ノ多キコトハ亦稍北方ニ於ケル關係ト相似タリ即チ西印度諸島ハ南亞米利加トノ間ニ横ハリテ中ニカリビヤン海ヲ圍メリキユバハイチ

ノ二島最モ大ナリ斯ノ如ク南北兩側ニ島嶼多キニ比シテ東西兩岸ニハ頗ル少ク唯東岸ノニューフォンドランド西岸ノヴァンクローヴァー二島稍大ナリトズ

二水誌 北米ノ四大河ハミシシッビー、マツケンジャー、セントローレンス及ビスカチーワシニシテ共ニ中央ノ平原ニアリミシシッビーハ南ニマツケンジャーハ北ニセントローレンス及ビスカチーワシハ東ニ流ル太平洋ニ注グモノニューコン及ビコロムビヤノ二河アリ

湖沼 北亞米利加ニハ世界ノ最大湖水數多アルヲ以テ是ヲ湖沼大陸ト稱スルモノアリ此等ノ湖ハ三大河系即チマツケンジャー、ビスカチーワシ及ビセントローレンスニ屬セリ其數無慮數百ニシテ最モ肝要ナル湖ハシユウベリオル、ミシガン、ヒューロ

ン、イリー及ビオンタリオ是レナリ後ノ五湖ハ之レヲ五大湖ト稱シ多クハ合及衆國ビ加奈陀ノ間ニ横ハル其面積ヲ合スレバ一萬五千方里ニ餘リ即チ我本州ノ面積ニ匹敵ス

三氣候 北亞米利加ハ北緯八十度ヨリ全十度ニ横ハリ寒帶ヨリ熱帶ニ至ルマデ各種ノ氣候ヲ有セリ

一 全緯度ノ上ニテハ歐羅巴ヨリ寒シニ北亞米利加ノ中過半ノ地方ハ大陸的ノ氣候ヲ有セリ三温度ノ變化ハ西部ヲ除クノ外極メテ急激ナリ四温帶ノ中ニ於テ西岸ハ東岸ヨリ暖カナリ五、降雨ハ南ニ多クシテ北ニ赴クニ從ヒ減少シ又西ニ多クシテ東ニ赴クニ從ヒ減少ス

三、人文地理

一 人民 人口凡ソ九千萬アリテ其内凡ソ七千萬ハ白人種ナリ

其他ハ亞米利加印度人種、黑人種及ビ混合種族ナリトス。宗教ハ耶蘇新教多シトス。英領亞米利加ニハ舊教ヲ奉ズルモノ少カラズ。其他土人ハ往々拜物教ヲ信ズ。

二、産業 農産ノ巨大ナルコト他大陸之レニ及ブモノナシ。就中穀物ハ加奈陀及ビ合衆國ニ多ク、甘蔗煙草及ビ綿花ハ合衆國ノ南部ニ多シ。又林産ハ中部ニ夥多ニシテ、歐亞大陸ノ森林地方ニモ稀ニ見ル所ナリ。畜産モ亦盛ナリ。水産ハペーリング海峽ノ近海及ビニユーフォランドノ沖合ニ最モ多シ。礦産ニ至テハ何レノ大陸モ北亞米利加ニ及ブモノナシ。合衆國ノ炭田ハ世界中最モ大ナルモノニテ、面積三萬方里ニ餘ル。鐵及ビ金銀銅ノ産モ亦非常ニ多量ナリ。

斯ノ如ク天産物ニ裕ニシテ、特ニ鐵ト石炭トニ富ミ且交通至便

ナルヲ以テ産業上ノ發達實ニ著シク、製造ノ業モ非常ニ盛大ニシテ貿易モ亦長足ノ進歩ヲナセリ。

三、交通 北亞米利加ハ其北部ヲ除クノ外交通至便ナリ。ミシシッピノ本支流セントローレンス河及ビ五大湖ニヨリテ水運ノ利頗ル盛ナリ。又鐵道ハ益々其線路ノ延長ヲ來タシ。現今太西洋ニ起リテ太平洋岸ニ達セルモノ四線アリ。電信ハ主要ナル都ヲ連結シ、又太平洋ヲ横斷シテ歐羅巴ニ通ゼリ。

沿革 北亞米利加ハ西曆紀元千四百九十二年クリストファー・コロンプスノ發見スル所ニ係ル。西班牙人ハ始メテ此國ヲ征服セント企テ來リ、英人之ニ次ギ、遂ニ英國ノ管轄ヲ脫シ、獨立ヲ公告シ、合衆國ト稱セル。聯邦ヲナセリ。墨西哥モ亦西班牙ノ羈絆ヲ脫シテ獨立シタリ。蓋シ北亞米利加ニテ英語及ビ西班牙語ヲ用

フル人民多キハ蓋シ開國ノ歴史之レヲシテ然ラシムルナリ

第二節 英領北亞米利加

附グリーンランド

一、汎論

加奈陀ハ各種ノ氣候ヲ有シ又交通頗ル完全ナル處ニシテ其富及ビ文明ハ非常ノ速度ヲ以テ進歩シ將來ノ繁榮實ニ測ルベカラザルモノアリ此地北ハ北氷洋ニ接シ東ハ太西洋ニ濱シ南ハ合衆國ニ境シ西ハ太平洋及ビ合衆國ノアラスカニ接ス面積五十六萬方里殆ンド歐羅巴全土ニ等シ加奈陀及ビニューフオン
ドランドヨリ成ル

二、地文地理

一、地勢 西方ニユルデレラ山系ニ屬スル數多ノ山脈南北ニ走リロツキー、カスケードノ兩山脈其主タルモノニテ兩山脈ノ間

ハ一帯ノ高地ヲナス東方ラブラドル半島ニモ分水界アリ西北ニ走リオンタリオ、イリー、ヒューロン、シユーペリオル、ウイニペツグ、アサバスカ、グレート、スレイヴ、グレート、ベヤーノ諸湖アリ加奈陀ノ北ハ數多ノ港灣出入シ群島前ニ羅列ス其最モ大ナルモノヲハドソン灣トス

二、水誌 東南ノ湖水及ビラブラドル半島ノ南面區域ハセントローレンス河ノ灌域ニ屬スセントローレンス河口ハ開テ一大三角江ヲナシ終ニセントローレンス灣ニ注グ大船ハ溯テモントリールニ至ルヲ得ベシイリー、オンタリオ兩湖ノ間ニハ有名ナルナイヤガラノ瀑アリ

サスカチーワン河ハロツキー山脈ノ東麓ニ發シウイニベツグ湖ニ入り之ヨリネルソル河トナリテ流出シハドソン灣ニ注グ夏季ハ舟運ノ利アリチルソン河ハ急

流ニシテ水利ナシ

マツケンジ―河ハ源ヲロッキ―山中ニ發シ東北ニ流レテアサバスカ湖ニ入リ更ニ西北ニ向ヒクレ―トスレイヅ湖ヲ貫流シテ海ニ入ル夏季ハ舟運ノ便アリ

三、氣候 加奈陀ノ氣候ハ所ニヨリ一樣ナラズ海岸殊ニ西南岸ノ地ハ寒暖中庸ヲ得テ雨量少カラズ英領コロンビヤノ如キ氣候最モ溫和ナリト稱ス内地ハ大陸性氣候ヲ有シ寒暑ノ差甚シク寒氣乾燥ナリ東岸ハ西岸ニ比シテ寒冷ニシテセントローレンス河ノ如キ冬季氷結ス加奈陀ノ北方ナル北亞米利加ノ多島海ハ世界中最寒ノ場所ナリ

三、人文地理

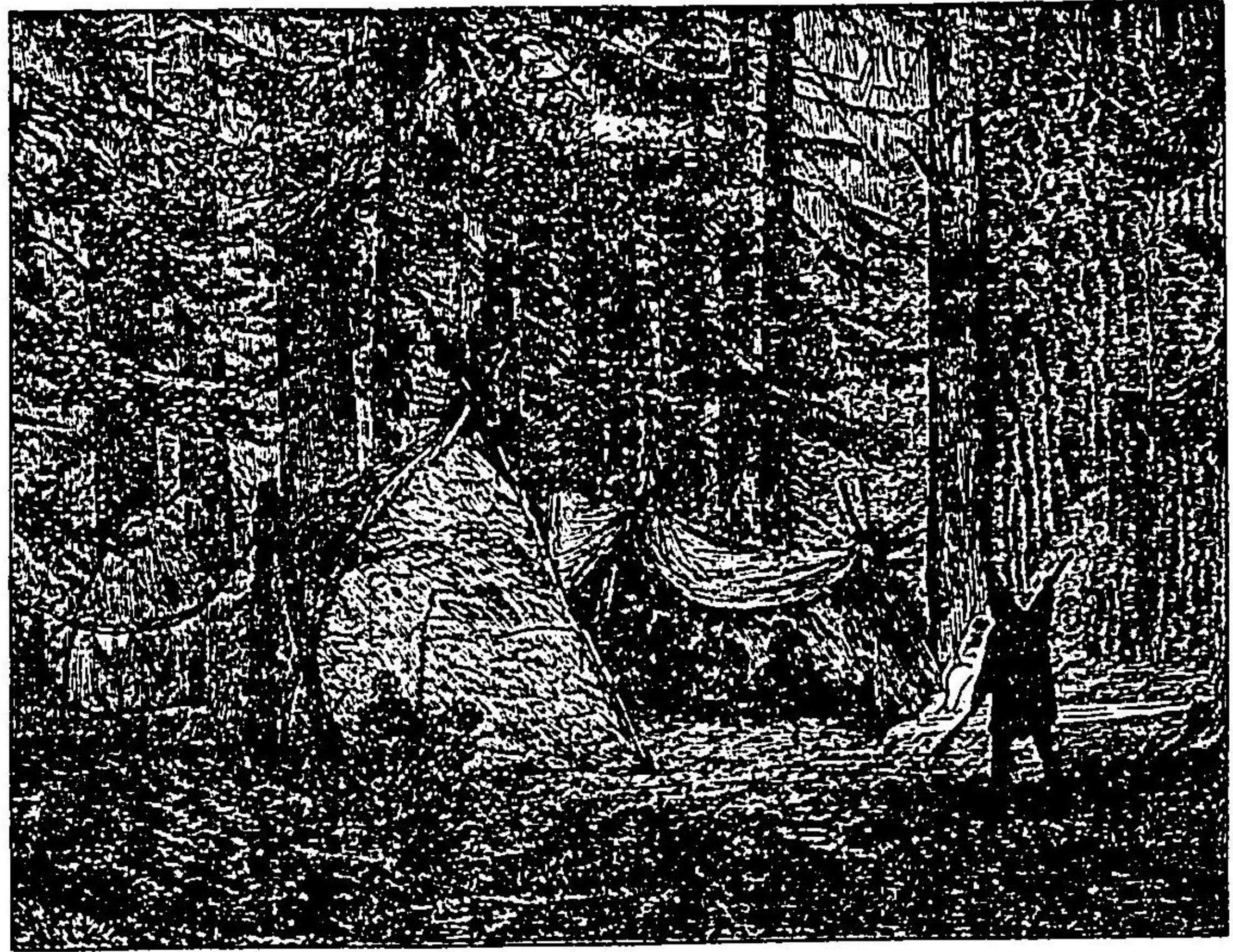
一、人民 人口凡ソ五百萬ニシテ我國ノ一割強ニ當ルノミ少許ノ本邦人(凡ソ一千五百人)支那人(凡ソ一萬人)及ビ土人(凡ソ十萬

人)ヲ除クノ外皆所謂高加索人種ニシテ多ク英語ヲ用ユ又佛人ノ子孫モ少カラズ

宗教ハ耶蘇舊教及ビ新教徒並ビ行ハル教育ハ漸次進歩シ各州ニ大學アリ

二、政治 英領亞米利加ノ殆ンド全部ヲナセル加奈陀ハ英吉利帝國ノ版圖中印度ニ次デ最モ大切ナル處ナルヲ以テ政治上ノ仕組ハ本國ト同一ニシテ議會ハ上下兩院ヨリナリ行政部ノ長トシテ總督アリニユーフォンドハ殖民地トシテ別ニ本國ヨリ之ヲ支配ス

三、産業 加奈陀ハ天產物ニ富裕ニシテ其穀物ト材木トハ世界他ニ比類多カラズ又牧畜ノ業モ非常ニ盛大ニシテ北西部ニハ巨額ノ毛皮ヲ産スニユーフォンドラント近海ハ鱈及ビ鮭ノ漁



加奈陀森林ノ圖

獲非常ナリ

工業モ前途有望ニシテ商業ハ漸次盛大ノ勢ヲ呈シ輸出ノ總額四億圓ニ達ス主要ナル輸出品ハ材木、乾酪、穀物、魚類等ナリ本邦ヨリ英領亞米利加ヘノ輸出ハ二百五萬圓ニシテ茶ヲ主トス
四、交通 水利ノ大ナルハ他國ニ類多カラズ航通スベキ湖水、河水、運河多クモントリ
ルマデ五六千噸ノ船ヲ通

スベク小舟ハ之レヨリ尙進ンデシニューペリオル湖頭ニ達スルヲ得ベシ

鐵道ノ延長モ亦日進ノ姿アリテ總計一萬六千哩ニ達ス此中加奈陀太平洋鐵道ハモントリールヨリヴァンクヴァーニ至ル殆ンド三千哩ノ間ニ敷設セラレタリ此鐵道及ビ加奈陀太平洋鐵道漁船會社ノ新設シタルヴァンクヴァー横濱間ノ航路ニヨリリヴァプール横濱間モ三週間ナラズシテ達スルヲ得ルニ至レリ

四、地方誌

ハリファツキス ハ東岸ニアル良好ナル港ニシテ近傍石炭ノ產地ニ富ム北亞米利加ヨリ英吉利ニ至ル最短距離ニ當ルヲ以テ加奈陀太平洋鐵道ノ延長線ハ此處ニ終レリ

クエベック ハセントローレンス河ノ左岸ニ位ス此府ヨリ上流ニモントリール
アリ加奈陀太平洋鐵道ノ起點ニシテ又大西洋航行汽船ノ發着所ナリ
オツタワ府ハセントローレンス河ノ支流オツタワ河畔ニアリ
加奈陀ノ首府ニシテ總督此處ニ駐在ス

英領コロンビヤハ加奈陀ノ内ロツキー山脉以西太平洋沿岸一
帶ノ地ヲ總稱セルモノニシテ林産及ビ鑛産ニ富ム南東ニヴァ
ンクローヴァー島アリ全島ニ對シ合衆國ニ接スル所ノ本陸ニヴ
アンクローヴァー港アリ此港ハ加奈陀太平洋鐵道ノ起點ニシテ
又世界航路ノ要衝ニ當リ布哇ヲ經テ濠太利亞シドニーへ六千
七百八十哩横濱へ四千三百七十四哩浦鹽斯德へ四千八百哩ナ
リ本邦トノ貿易モ將來有望ニシテ本邦人ノ在留スルモノ三百
人ニ餘リ本邦領事館ノ設ケアリ

ニユーフォンドランド近海ハ寒流北ヨリ來リテ深霧ヲ生ズ又
水産ヲ以テ最モ名アリ

附 グリーンランド

グリーンランドハ蓋シ群島ナルベシ此地方ニテハ廣大ナル氷
河峽江ニ墮落シテ氷山トナル西岸ニ二三ノ殖民地アルノミ住
民ハ主トシテエスキモ一種族ニシテ丁抹ニ屬シ海豹及ビ鯨ノ
捕獲ヲ業トス

第三節 合衆國

一 汎論

合衆國ハ加奈陀ノ南部ニ位スル大國ニシテ北亞米利加ノ中央
部ヲ占ム東ハ大西洋ニ接シ西ハ太平洋ニ臨ミ北ハ加奈陀ニ界
シ南ハ墨西哥灣及ビ墨西哥ニ接ス面積ハ五十六萬餘方里歐羅

巴又ハ支那ヨリ少シク少ニ我國ノ二十倍ニ餘レリ行政上四十
五洲一區五部落ニ分ツ

二、地文地理

一、地勢 西方ニハコルゲレラ山系ニ屬スル數多ノ山脈南北ニ
走リ其間一ノ高原ヲナシ東方ニハアツバラキアン山系南北ニ
走ル此山系ト西方高原トノ間ハ一大平原ナリ之レニヨリテ合
衆國ハ地勢上四大區域ニ分ル

一、大西洋部 工業ノ盛ナル地方ナリ

二、中央沿岸地方 ミシシッピ河灌域ニ當リ地味豊饒農業盛
大ナリ

三、西方高原 東ハロッキ―西ハカイケード及ビシーエラ子ウ
アダ諸山脈ノ間ニ横ハリ高度平均五千尺アリ乾燥ニシテ土地

豊ナラズト雖トモ金銀ノ鑛山ニ富メリ

四、太平洋斜面 是レナリ

二、水誌 内地灌域ハ西方高原ノ大鹹湖四近ニ之レアルノミ大

鹹湖ノ鹽分ハ百分中三十二ニ達シ人体水中ニ沈マズ北境ニハ

五大湖アリテ其水ハセントローレンス河ニ入ル而シテミシガ

ン湖ハ全ク合衆國ノ域内ニ在リシユ―ベリオルハ世界第一ノ

淡水湖ニシテイリ―オンタリオノ間ニハナイヤガラノ瀑布ア

リ

太西洋斜面區域ノ河ハ皆小ナレドモ河口ハ深クシテ良港ヲナ

スモノ多シ太平洋斜面區域ニハコロンピヤ河及ビコロラド河

稍大ナリコロラド河ノ峽谷ハ地文學上有名ナルモノトス

中部大平原ノ水ハ皆ミシシッピ河ニ入ルミシシッピ河ハ

源ヲイタスカ湖ニ發シ南流シテ數多ノ支流ヲ合セニユーオー
 リヤンズノ南ニ於テ墨西哥灣ニ入ル灌域二十一萬方里支流ミ
 ソーリーニ就テ測レバ全長千七百里トナル大支流ハ此外ニオ
 ハイオレツド及ビアルカンサスノ三河アリ舟楫ヲ通ズル本支
 流ヲ合シテ殆ンド七千里ニ垂ントス實ニ世界第一ノ長流ナリ
 トスミソリー河ノ支流ナルエローストーン河ノ上流ニハ有
 名ナル間歇温泉アリ

三氣候 合衆國ハ全ク温帶地方ニアリト雖ドモ土地廣大ナル
 ガ故ニ寒冷濕潤ナル季候ヨリ酷烈乾燥ノ季候ニ至ルマデ各種
 ノ氣候ヲ有セリ但シ太平洋斜面ハ氣候頗ル温暖ニシテ濕潤ナ
 リ是レ全ク温暖ナル海流ノ存在スルニヨルナリ

三人文地理

一人民 人口凡ソ七千餘萬本邦人ノ在留スルモノ七千餘人支
 那人八十萬ニ餘ル明治十五年法律ヲ以テ支那人ノ移住ヲ禁止
 シタリ又合衆國ニハ土人凡ソ二十萬人アリ彼等ハ漸次消滅ニ
 歸スルガ如シ

人民多ク新教ヲ奉ズ舊教徒モ亦少カラズ教育ハ頗ル普及シ殊
 ニ北部及ビ東部ノ諸州ヲ然リトス女子教育モ亦盛大ナリ

二政治 聯邦民主政治ニシテ議會ハ上下兩院ヨリナル行政部
 ノ長ヲ大統領ト云ヒ四年毎ニ之ヲ改撰ス陸軍ハ全國ヲ通シテ
 二萬五千ノ常備兵アルニ過ギズ海軍ハ頗ル強盛ニシテ世界第
 六位ニ在リ一等戰艦ノ數六隻其他構造ノモノ五隻アルヲ以
 テ其一般ヲ知ル可シ宏大ナル造船所モ其數少ナカラズ

三産業 農業ヲ以テ第一トス就中綿花及穀類ノ産額ハ世界ノ

市場ヲ動カスニ足ル牧畜業モ亦頗ル盛大ナリ漁業林業モ亦漸次進歩ノ勢アリ又合衆國ノ鑛産ニ富メルコト非常ニシテ太西洋岸ノ諸洲及ビ中央諸州ニ廣大ナル炭田アリ又鉄鑛ノ產地頗ル多シ金銀モ亦多額ニ産シ就中カリフォルニア州ノ金ヲ第一トス工業モ亦年々盛大ヲ極ム

合衆國ノ内地貿易ハ頗ル巨額ナリ外國貿易モ日進ノ姿アリテ輸出入ノ總額三十二億圓ニ達シ主ナル輸出品ヲ綿花麥粉肉類石油鐵類トス主ナル取引先ハ英國ニシテ獨逸之ニ次グ

本邦トノ貿易又盛ニシテ本邦ヨリ合衆國ヘノ輸出五千二百餘萬圓ニテ本邦輸出全額三分ノ一ヲ占ム之ニ反シテ合衆國ヨリノ輸入ハ二千七百萬圓ナルニ過ギズ英吉利國ト正反對ナリ(英吉利ノ部參照)

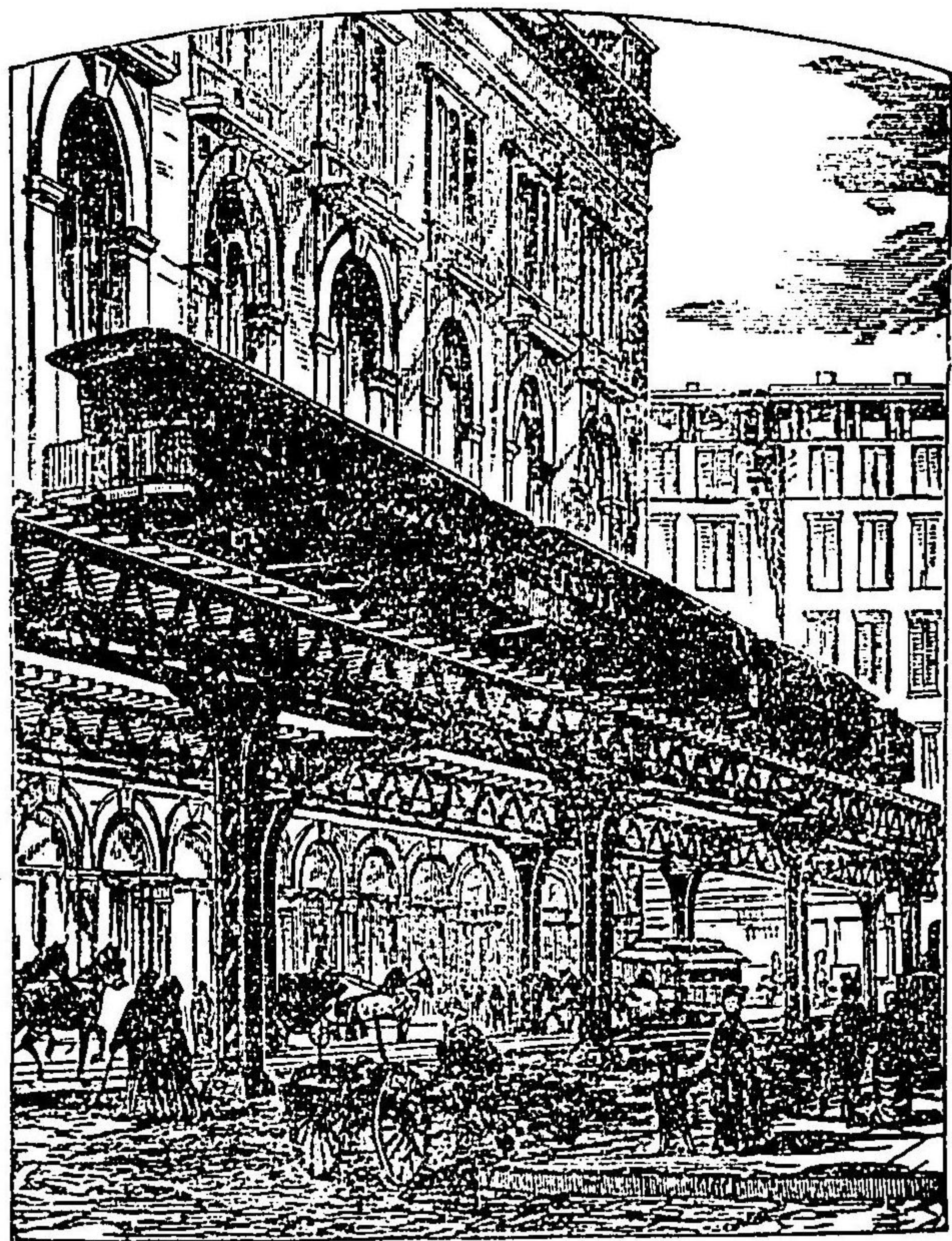
四交通 鐵道ノ延長十八萬哩ニ達ス就中鐵道ノ太平洋岸ニ起リテ太西洋ニ通ズル線路三アリ中央太平洋鐵道北太平洋鐵道(大北鐵道)及ビ南太平洋鐵道之レナリ中央太平洋平原ニ於テミシツシビー河及ビ北境ニ於テ五大湖地方水利ノ大ナルハ前ニ述ベタリ又太西洋沿岸ニハ河口ニ良港少カラズシテ歐羅巴トノ航通非常ニ盛大ナリ

四地方誌

合衆國ハ行政上四十五州一區五部落ヨリナル此五十一地方ヲ七ツニ大別ス太平洋北部太西洋南部中部南區中部北區及ビ西部ノ諸洲インデアアン及ビアラスカノ二部落是レナリ

一、太平洋北部諸州 太西洋沿岸ノ北部ニ屬スル九州ヲ包括ス此諸州ハ工業盛大ニシテ大都市少カラズ

大ニューヨークハハドソン河口ニアリテ人口三百十萬我東京ノ人口ノ二倍ヨリ



大ニユニョク高架鐵道ノ圖

大ナリ南北亞米利加
第一ノ大都會ニシテ
又世界第二ノ都會ナ
リ(モトニユニョク
ノ外ニブルツクリン
ヲ始メ之ニ接續セル
都會數多アリシガ明
治三十一年一月ヨリ
合併シテ大ニユニョ
ク府トナレリ本港
ハ世界航路ノ要點ニ
位シ船舶ノ出入非常
ニ頻繁ナリ合衆國外
國貿易額ノ一半ハ本

港ニ於テ行ハル、ヲ以テモ其盛大ナルコト推シテ知ル可シ本邦領事館アリ
フイラデルフイアハニユニョク府ノ南西ニ位シテラウエーア河口ニ位ス人口
百〇五萬合衆國第三ノ大都會ナリ合衆國獨立戰爭ノ時本府ハ中心ニシテ獨立ノ
布告ヲナシタルモ此府ニ於テシタルナリ
ポストンハニユニョクノ北東ニアリ人口四十五萬海軍造船所アリ此府ハフラ
ンクリン、エマーンソン、アガシー、デナ等ノ碩學大學ノ輩出セシ所ナリ郊外ニハーヅ
アード大學アリ
ピッツブルグハニユニョクノ西ニアリ近傍鐵石石油石炭ノ産出ニ富ミ工業盛大
ナリ
二、太西洋南部諸洲 太西洋沿岸ノ南部八洲及ビー一區ヲ包括シ主要ナル都府ヲワ
シントン及ビバルチモリアノ二府トス
ワシントンハコロンビア區ニアリテニユニョクノ南ニ當リ合衆國ノ首府ニシ
テ人口二十三萬アリ本邦公使館ノ設アリ
バルチモリアハワシントンノ北東ニアリ人口四十三萬有名ナルジョンズボツブ

キンス大學アリ

三、中部北區 ミシシッピ河灌域ノ北部ヲ占メ十二洲ヲ包括ス農工ノ業盛大ニシテ繁盛ナル都府多シシカゴハ合衆國第二ノ大都會ニシテ人口百十萬ミシガン湖ノ南西岸ヲ占ム本邦領事館アリ明治二十六年コロンプス世界博覽會ノ開設ヲ以テ殊ニ本邦人ニ知ラルセントルイイハミシシッピ河ノ西岸ニ位シミソリー河ノ注入スル會合點ノ北ニアリ人口四十五萬合衆國ノ略中央點ニ位ス

四、中部南區 ミシシッピ河灌域南部ノ七州一部落ヲ包括ス其都會ヲニューオーリヤンズトナスニューオーリヤンズハミシシッピ河口ニ近ク兩岸ニ跨リ合衆國第二ノ貿易港ニシテ綿花取引ノ盛ナルコトリヴァブルヲ除キ世界之ニ匹敵スル處ナシ内外國汽船航路ノ要點ニ當リ南太平洋鐵道ハ之レヨリ桑港ニ通ズ

五、西部諸州 合衆國西部ノ九州及ビ二部落ヲ包括ス西部高原及ビ太平洋斜而ハ皆此部ニ入ルナリ主要ナル都府ヲ桑港トス

桑港ハサンフランシスコ灣ヲ抱ケル半島ノ北端ニ位シ新世界ニ於テハ太平洋岸第一ノ港ニテ橫濱ヲ距ルコト四千七百五十哩世界交通ノ要點ニ當リ貿易繁盛ナ

リ本邦人ノ在留スルモノ頗ル多ク本邦領事館ノ設ケアリ

タコマ ハ合衆國ノ西北隅ビュージエツト灣頭ニ位シ本邦トノ貿易盛ニシテ本邦領事館ノ設ケアリ本港ノ北十八哩ノ處ニシヤートルアリ日本郵船會社米國航路ノ歸着點トシテ最モ吾人ニ知ラル

六、インヂアン部落 合衆國ノ中央ニアル一地方ニテ亞米利加印度人種ノ住處ナリ近時次第ニ開明ニ進メドモ其人口減少ス

七、アラスカ部落 ハ北亞米利加ノ北西隅ニ位シ面積凡ソ九萬方里ノ地ヲ占ムル一大半島トアリユージアン群島トヨリナルセントエリアス山ハ北亞米利加第一ノ高山ニシテ國ノ南東隅ニアリ高サ一萬八千餘尺アリユージアン河ハ此地方ノ大河ニシテ長サ九百里アリ

アリユージアン群島ハ活火山頗ル多ク本陸ノ沿岸ト共ニ水産ニ富メリ

第四節 墨西哥

一 汎論

合衆國ノ南ニアリテ南北兩亞米利加ヲ連接スル大地峽ノ北部

ヲナス東ハ墨西哥灣ニ濱シ西ハ太平洋ニ面シ北ハ合衆國ニ接シ南ハ中央亞米利加ニ界ス面積凡ソ十三萬方里殆ンド我國ノ五倍アリ

二、地文地理

一、地勢 墨西哥ノ地勢ハ一大高原ヨリナルト云フモ可ナリ其兩側ニ高山脈相連リ唯沿岸一帯ノ低地アルノミ高原ノ南端ハ高峻ナル火山頗ル多シ就中首府墨西哥ノ南方ニ波波カテベトル要港ヴェラクルーズノ西方ニオリサバノ二山アリ何レモ高サ一萬八千尺ニ垂ントス墨西哥灣沿岸ニヴェラクルーズ、太西洋沿岸ニアカブルコノ二港ヲ除クノ外著名ナル港ナシ太平洋岸ニハ下カリフォルニア半島南方ニ突出シテ全名ソ灣ヲ擁ス

二、水誌 地勢前記ノ如キヲ以テ大河ナシ但シ合衆國トノ境界

ヲナセルグラント河ハ稍大ニシテ下流ハ舟楫ヲ通ズ

三、氣候 氣候三様アリ一ハ温和ニシテ乾燥ナル高原ノ氣候ニシテ此國ノ大部ハ此氣候ヲ有ス二ハ高熱濕潤ナル低地ノ氣候三寒冷ナル山地ノ氣候是レナリ

三、人文地理

人口一千三百萬ニシテ其中亞米利加印度人種及ヒ雜種各四割歐羅巴人種ハ二割ヲ占メ多クハ耶蘇舊教ヲ奉シ教育ハ未ダ普及セズ

聯邦民主政治ニシテ陸軍海軍共ニ微弱ナリ近時海軍ヲ擴張スルノ計畫アリ本邦條約國ノ一ニシテ首府墨西哥ニハ本邦公使館アリ

林産ニ富ミ低地ノ森林ニハ桃心木ヲ始メ其他ノ木材多ク産シ

農業ハ未ダ發達セズ此國ハ鑛物ニ富裕ニシテ殊ニ銀ノ産額頗ル多ク墨西哥銀ノ名世ニ高シ工業ハ未ダ盛大ナラズ外國貿易額ハ輸出入總額凡ソ三億圓ニシテ輸出品ノ中一億二千萬圓ハ銀ナリ

墨西哥ハ斯ノ如ク氣候温和天產富裕且未ダ開拓セザルノ地多キヲ以テ近時此地ニ殖民ヲナスノ計畫本邦人ノ間ニ熟セリ

鐵道ハ合衆國ノ桑港及ビニユオーリヤンズニ連レリ電線其他交通ノ具次第ニ進歩ヲ來セリ

四、地方誌

首府墨西哥ハアナワツシ高原ノ中央ニ立チ海面ヲ抜クコト七千五百尺ノ高處ニアリ此地熱帶ニ位スト雖厄斯ノ如キ高處ニアルヲ以テ氣候ハ我東京ト大差ナシ本邦公使館アリグエラクルーズハ此國第一ノ要港ニテテ墨西哥灣ニ濱シ首府ノ

東ニアリ氣候不良ナリアカブルコハ此國西岸ノ良港ニシテ首府ノ南西ニアリ

第五節 中央亞米利加

一、汎論 中央亞米利加ハ墨西哥ト南亞米利加ニ屬スルバナマトノ間ニ橫ハレル地峽部ヲ云フ面積我國ヨリ少シク大ナリ邦制上五共和國ト一英國殖民地ニ分ル

二、地文地理 北部ハ農饒ナル高原ニシテ徐々ニ海ニ向テ傾斜ス又太平洋沿岸ノ大山脈ハ墨西哥ヨリ來リテ此地方ヲ貫通シ南亞米利加ニ連ル地震モ亦少カラズ地勢狹長ナルヲ以テ著シキ河潮ナシ唯ニカラガ湖及ビ之レヨリ流出スルサンジュアン河稍名アリ氣候ハ略ホ墨西哥ニ同シ

三、人文地理 人口凡ソ三百三十萬人民ノ大半ハ亞米利加印度人種ナリ西班牙人ノ子孫ハ少數ナレトモ勢力ヲ占ム耶蘇教最モ行ハル教育ハ未ダ進歩セズ地味肥沃ニシテ珈琲、椰子、砂糖、藍、煙草等ヲ主ナル物産トス其他桃心木ノ産出少カラズ工業及ビ貿易未ダ盛大ナラズ

鐵道電線モ次第ニ延長ヲ來シ交通漸次發達ノ兆アリ

四、地方誌

中央亞米利加ニ屬スル各邦土ヲ左ニ列舉ス

一、グアテマラ 共和國 中央亞米利加ノ北西部ヲ占ム

- 二、サルヴァドル共和国　グアテマラノ東南ニアリ一ニサンサルヴァドルト稱ス
- 三、英領ホンヂユラス　グアテマラノ東ニアリ
- 四、ホンヂユラフ共和国　グアテマラノ東南ニアリ
- 五、ニカラガ共和国　ホンヂユラスノ南ニアリテ此國ノニカラガ湖及サンジユアン河ヲ通シテニカラガ運河ヲ開鑿シ以テ太平洋西兩洋ノ通路ヲ短縮スルノ計畫アリ
- 六、コスタリカ共和国　中央亞米利加ノ最南部ヲ占ム

第六節 西印度諸島

一、汎論

合衆國フロリダノ南端セイブル岬ヨリ南亞米利加カリノコ河ノ三角洲ニ至ルマテ南北亞米利加間ニ横ハレル島嶼ノ總稱ナリ其新大陸ニ對スル關係ハ恰モ東印度諸島ノ舊大陸ニ於ケルト相似タリ即チ共ニ熱帶ノ海上ニ横ハリ其港頗ル多ク地味頗ル肥沃ナリ大別シテ三トナス大アンチル、小アンチル及ビバハマ群島是レナリ

二、地文地理

群島皆山多ク小アンチル諸島ハ火山ニ富ム全島ヲ通シテ著シキ河湖ナシ

バハマ諸島ノ大部ハ温帶ニ横ハリ其他ハ凡テ熱帶中ニ横ハル概スルニ海軟風及ビ貿易風ノ影響ヲ受ケテ暑熱甚シカラズ

三、人文地理

人口ハ凡ソ三百萬許ニシテ黒人大部ヲ占メ西班牙人之ニ次グ西班牙語專ラ行ハル氣候炎熱ナルヲ以テ物産ニ富ミ砂糖及ビ煙草最モ名アリ交通モ次第ニ發達シキユバ島ニハ一千哩ノ鐵道アリ西班牙、英吉利、佛蘭西、和蘭及ビ丁抹ノ諸國此群島ヲ分割シテ所有シ僅ニハイチ島ノミニ二ノ獨立共和國ニ分ル

四、地方誌

西班牙領大アンチル諸島ノ中キユバ及ビホルトリコノ二島ヨリナル

キユバ島ハ面積我北海道ヨリ遙ニ大ナリ山脈島ノ地勢ニ從テ走ル桃心木及黒檀ノ産出多ク砂糖ノ輸出額亦非常ナリ近來内亂アルニヨリテ砂糖ノ産額著シク減少セリ交通ノ機關ハ日チ追テ發達ス首府ヲハヴアンナ(一ニハヴアナ)ト云ヒ府内ノ一寺院ニコロンブスノ遺物ヲ納ム

ホルトリコハアンチル諸島中氣候最モ順良ナリ

二英領　英領西印度諸島ハバハマ諸島、大アンチル島ノ中ジャマイカ及ビ小アンチル諸島ノ大部ヨリナル

バハマ諸島ハフロリダ半島ノ東南ニ横ハレル二十余ノ珊瑚島群ノ總稱ニシテ西曆紀元一千四百九十二年コロンプスノ發見シタル處ニテ新世界中第一ニ知らレタル地ナリ

英領小アンチル諸島ノ中最モ名アルモノヲツリニダット及ビバルバトースノ二島トスバ
ルバドース島ハ英國海軍ノ一根據地タルヲ以テ又ツヨニダット島ハ地産青ノ湖アルヲ以

テ其名頗ル高シ

此外太平洋ノ沖合ニハバハマ群島ノ東北ニペルミューズ群島アリテ英吉利海軍ノ一根據地タリ本島ハ便宜上西印度諸島ニスルコトアリ

此外小アンチルノ中ニハ佛蘭西和蘭及ビ丁抹ノ三國ニ屬スルモノアリ

三、ハイチ島 此島ハ二島ノ共和國ニ分ル東ニアルチサントドミンゴノ共和國トシ西ニア
ルチハイチ共和國トシ人民ハ黑人及ビ雜種多ク大抵耶蘇教ヲ奉ズ地味豊饒ニシテ礦産
ニ富ムト雖モ利源未ダ十分ニ開發セラレズ

第九章 南亞米利加

第一節 總論

一、總説 全部殆ンド熱帶ニ位シ又其大半ハ南東及ビ北東ノ貿易風ヲ受クルノ好位置ニアリ貿易風ハアンデス山脈ニ遮ラン其東側ニ最多ノ降雨ヲ生シ西側ニハ乾燥ナル氣候ヲ有ス是レニヨリテ東側ニハアマゾン、オリノコ、ラブラタノ如キ大河ヲ涵養シ又アマゾン河ノ谷ニハ世界最大ノ森林アリ

二、地勢 南北亞米利加ノ地勢ハ其組織ニ於テ全ク同一ナルト已ニ前ニ述ベタリアンデス山系ハ角岬ヨリバナマ地峽ニ至ルマデ延長一千九百里ニ達シ地球上最長ノ大山脈ナリ數多ノ火山此中ニ聳立ス南部ニハ其最高峰アコンガタア火山アリ高サ

二萬二千四百余尺新世界第一ノ高山ナリ北部ニハコトバキシ、
ヂンボラゾ(高サ二萬七百萬尺)等アリチ、カ、ノ高地ハ海面ヲ拔
クコト一萬二千七百余尺ノ處ニ位ス中央ノ大平原ハオリノコ
河口ヨリラプラタ河口ニ連リ此大陸全面積ノ大部ヲ占ム此一
大平原中低キ分水界アリテ三部ニ分ル即チ一ハオリノコ平原
ニハアマゾン平原三ハラプラタ平原ナリ。
沿岸 海岸出入ニ乏シク港灣多カラズト雖ドモ河口ハ開テ大
ナル三角江ヲナスアマゾン、ラプラタハ其適例ナリ大陸ノ南端
ヲ角岬ト云ヒ北ノ地峽ヲバナマ地峽ト云フ南ニハマゼラン海
峽アリ島ノ大ナルモノアマゾン河口ニマラジョー南端ニ火地
其沖ニフオークランド島アリ

三水誌 南亞米利加ニ主要ナル河三アリオリノコ、アマゾン及

ピラプラタ是レナリ此三河ハ殆ンド一河ト見ルヲ得ベシ
アマゾン河ハ源ヲ秘露國ノアンデス山系中ニ發シ東流シテ太
西洋ニ入ル河口ハ開キテ一大三角江ヲナシマラジョー島ヲ始
メ數多ノ島嶼其中ニアリ赤道ハ正ニ其河口ヲ通過シ本河ノ位
置熱帶ノ多雨區域ニ當ルヲ以テ水量最モ多ク世界第一ノ大河
トス灌域四十二萬方里ニ亘リ本邦ニ十六倍ス長サハ千六百余
里ト稱ス河口ノ幅二十里アリ舟楫ヲ通ズルコト本支流ヲ通シ
テ二萬里其半ハ蒸氣船ノ航通ニ適ス河口ヨリ百六十里マデハ
潮汐ヲ感シ其現象ハ支那錢塘江口ノ海嘯ニ同シ
オリノコ河ハ源ヲヴェネチエラノ南東ニ發シ遂ニ東流シテ
大三角洲ヲナシ海ニ入ル下流ハ大船ヲ通ズベシ其支流モ亦航
通スベキモノ多シ

ラプラタ河ハバラナ及ビウルガイノ兩河ニテ生成セル一大三角江ニ外ナラズバラナ河ハ源ヲブラジルノ南部ニ發シバラガイ河ヲ合シ南流シテビエノスアイレイノ北ニ於テウルガイ河ヲ合セ開テ一大三角江ヲナス三角江ノ海ニ開ケル所ハ幅二十五里アリ舟運ノ利大ナリ

此外ブラジルノ東部ニサンフランシスコ河アリ湖水ノ著名ナルモノハ秘魯及ビボリヴィアノ境ニチ、カ、湖アリ海面ヲ拔クコト一萬二千余尺ノ所ニ位ス

四氣候 南亞米利加ハ其大部熱帶中ニ位シ又北東南東兩貿易風ヲ受クルヲ以テ酷熱ニシテ濕潤ナリ但シアンデス山系ニ屬スル高地ハ氣候溫和ナリ又南緯三十度以南ハ土地狹小ニシテ海洋ノ影響ヲ受ケ氣候頗ル涼シアンデス山系ノ西側ヲナセル

西岸一帶ノ狹小ナル地域ニ於テハ非常ニ乾燥ニシテ往々無雨ノ地少カラズ

五天產 植物界ノ天產物ハ南亞米利加ニ其種類頗ル多シ造船ニ適スルノ樹木幾那ヲ得ベキシンユナ樹甘蔗珈琲其地熱帶及ビ半熱帶ノ植物頗ル多シ動物界ノ天產ニアリテハ亞細亞亞弗利加ニ於ケル犀及ビ象ヲ欠グト雖ドモ亞獅ノ如キ猛獸アリ又巨蛇鱷魚頗ル多シ森林ニハ獼猴ノ類多ク山中ニ「コンドル」鳥礦物界ノ產ニ於テハ南亞米利加ハ頗ル富饒ニシテ特ニボリヴィアノポトシ銀山ノ如キハ最モ名アリ

六人民 南亞米利加ノ人口ハ總計三千萬許ナルベシ此中過半ハ土人(亞米利加印度人及ビ黑人)又ハ雜種ニシテ歐羅巴人種ハ總人口ノ三分ノ一ヲ占ムルニ過ギズ而シテ西班牙人ヲ多シト

スブラシル國ニテハ葡萄牙人多シ

五區劃 南亞米利加ハ夥多ノ邦土ニ分ル何レモ共和國ナリ但シギアナハ英、蘭、佛三國ノ殖民地トナレリ又此大陸ノ南東ニアルフオーランド島及ビ南ジエオルシア島ハ英ノ領地ナリ

第二節 邦土誌

コロンビヤハ南亞米利加ノ最北ニ位スル聯邦共和國ナリ

地方ニヨリ高度一様ナラサルヲ以テ隨テ氣候又種々ナリ故ニ其產物ハ種類ニ富ムバナマ鐵道ノ世界ノ交通上頗ル重要ニシテ太西洋岸コロンヨリ起リ太平洋岸バナマニ達スボゴタハ國ノ首府ニシテ海面ヨリ九千百尺ノ高所ニアリ

二、ウエチシユエラ 此國モ亦一聯邦共和國ニシテ國ノ全部オリノコノ流域ニ在リ其大半ハ「ラノス」ト稱スル一大草原ヨリ成ル主ナル產物ハ咖啡及ビ砂糖トナス首府チ「カラカス」ト云フウエチシユエラノ東部ト英領ギアナトノ境界ハ紛議久シカリシガ近時漸ク其決定ヲ見ントス

三、ギアナ ハ英、佛、蘭ノ三國之ヲ分割所有シ林産ニ富ミ又河流ニハ魚類群集ス



ブラジル國珈琲栽培ノ圖

四、ブラジル共和國 ハ其面積五十四萬方里合衆國及ビ加奈陀ニ匹敵ス其大部ハ高地ヨリナレドモ又草原山地各種ノ土地ヲ含有シ氣候ノ種類モ亦多シ人口千百萬アリ人民多クハ海岸又ハ大河ノ畔ニ住居シ重ニ黑人種ナリトス然レドモ亦亞米利加印度人葡萄牙人種モ少カラ

ズ
 ブラジルの植物ハ其種類ト其數トニ於テ蓋シ世界第一ナルベシ其大森林即チ「セルヴァス」ニハ染料造船等ニ必要ナル各種ノ樹木頗ル多シ其他珈琲ノ如キハ其產出高世界ノ總產出高ノ一半ヲ占ムブラジルハ又頗ル礦物ニ富ミ金剛石其他ノ寶石、金、水銀及ビ銅ノ產出甚ダ多シトス
 ブラジルノ外國貿易ハ年ヲ追ヒテ盛大ニ趣ケリ輸出入ノ總額殆ンド七億圓ニ達シ其輸出品ノ主要ナルモノヲ珈琲トナシ全輸出ノ百分ノ六十八ヲ占ム鐵道ノ延長八千哩ニ及ブ
 本邦條約國ノ一ニシテ本邦公使館ノ設アリ
 首府ヲリオデジャネーロト云フ人口五十二萬同名ノ灣ニ臨ム灣内ハ良好ナル碇泊地ナリブラジル國貿易ノ一半ハ此港ニ於

テ行ハルバヒア及ビベナンブコーノ兩港東岸ニ位シ貿易繁盛ナリ

五、パラガイハ南亞米利加ノ小國ニシテピルコマヨ及ビパラナ兩河ノ間ニ横リ海ニ瀕セズ
 パラガイ茶ハ主ナル物產ニシテ南米諸國多ク之ヲ用ユアサンシヨハ此ノ國首府ナリ
 六、ウルガイ南米ノ最小國ニシテ大西洋及ビウルガイ河ノ間ニ横ル其南海岸ハ即チアラ
 マ河口ニ臨ム此國ハ重ニ草原ナルヲ以テ牧畜業最モ盛ナリ水運ノ便ハ至大ニシテ又鐵道
 電線モ次第ニ長キヲ加フ首府モンテガサハ主要ノ海港ナリ

七、アルジエンチーノ共和國 此國ハアンデスノ東斜面ニ横ハレル共和諸國ノ聯合ナリ殆ンド平坦ナル原野ヨリナリ其面積三十萬方里人口四百萬アリバタゴニヤノ大半又此國ニ屬ス牧畜ハ此國唯一ノ産業ニシテ其羊毛產出ノ額ハ濠州ヲ除クノ外第一トス此國ノ最大取引國ヲ佛國トナス交通ニ關シテハ水運ノ便ニ加ヘテ鐵道殆ンド八千七百哩ニ及ブ

此國ハ年ヲ追フテ盛大ニ趣キ首府ピエノスアイレーノ如キハ人口七十萬ヲ有シ南亞米利加第一ノ都會ナリラブラタ河口ニ臨ミ泥土堆積セシガ近時築港ノ舉成

リテ益繁盛ヲ來セリ歐羅巴ニ電線ヲ通ズ
 バタゴニヤ 此地方ハ概テ荒涼タル沙漠ナリ南ニハマゼラン海峽ヲ隔テ、火地
 (テラデル、フエーゴ)アリ此海峽ノ東百餘里ノ冲合ニフオー克蘭ド島アリ英吉
 利國ノ領地ナリ近海ハ水産ニ富ム其土人ハ身長ノ大ナルヲ以テ名アリ
 八智利ハ緯度二十八度以上ニ跨ル狹長ナル國ニシテ南氷洋ヨリノ寒流ヲ受ケ南
 米諸國ニ比シテ氣候寒冷ナリ農業鑛業ハ主要ナル産業ナリ硝石ハ重ナル輸出品
 ナリ抑モ智利ハ南米諸國中最モ起業心ニ富メル國ニシテ鐵道電線モ次第ニ發達
 セリ

サンチアゴハ國ノ首府ニシテ豊饒ナル高地ニ立チ市街美麗ナリヴァアルバライソ
 ハサンチアゴノ西北ニアル一大要港ナリアコンカグア峰ハ此ヨリ東北ニ聳ユ
 九ボリグイア アンテス山間ノ高地及ビ其東方斜面ヨリ成ル人民ノ一半ハ土人ナリチ
 カカノ高原ハ又此國ニ在リ農業鑛業ハ此國主要ノ産業ニシテ銀ハ全輸出ノ三分ノ二ヲ占
 メボトシハ主ナル産地ナリ首府チシユエーケルト曰フ

十、秘魯ハアンデス山脉ト其東斜面及ビアマゾン上流域ノ一大

部トヨリ成レル國ナリ秘魯ニ於テ最モ價值アル物産ヲ硝石、鳥
 糞及ビ羊毛トス首府リマハ太平洋ニ接近シ貿易繁盛ナリ大學
 アリ此國ハ本邦條約國ノ一ナリ

十一、エクアドルハ太平洋ニ臨ミ赤道直下ニ在リチンボラソコトパキン等ノ高峰ハ此國ニ
 アリ
 主要ノ産業ヲ農業トナシ「カカオ」ノ輸出頗ル大ナリキートーハ國ノ首府ニシテ大學アリキ
 ートーハ海面ヲ抜クコト九千五百尺ノ高地ニ在ルヲ以テ其地赤道直下ニ位スト雖ドモ氣
 候溫和ナリ

第十章 阿西亞尼亞

第一節 總論

阿西亞尼亞トハ太平洋ニ於ケル無數ノ群島及ビ濠太利亞ヲ總稱スルモノニシテ大別シテ三トナス

一、オーストララシア 濠太利亞、ニューギニア及ビ近傍ノ諸島ヲ包括ス

二、マレイシア

三、ポリネシア 狹義ノポリネシア、メラネシア及ビマイクロネシアヨリナル

ホリネシアヲ狹義ニ解スルトキハニューシラランドヨリフィジー、サモア、兩島間ヲ經テ布哇ニ至ル一線以東ニアル大西洋ノ群島ヲ指スコトトナル或ハ之レヲ東部ポリネシアト云

フミクロネシアハ赤道以北ニアル西部ノ群島ヲ云ヒマリアナ、ペリユー、カロリン、マーシャル、ギルバートノ五群島ヨリナリメラネシアハ赤道以南ニアル西部ノ群島ヨリナル即ニニューシラランド及ビ布哇ハ狹義ノポリネシアニ屬シフィジーハメラネシアニ屬シニューギニアハオーストララシアニ屬スルコト、ナルナリ

第二節 邦土誌

一 オーストララシア

オーストララシアハ濠太利亞、タスマニア及ビニューギニアヨリナル

濠太利亞

一、總說 濠太利亞ハ面積廣大ナルヲ以テ通常之ヲ大陸ノ中ニ算入ス此大陸ト亞弗利加トノ間ニハ著シキ類似ノ點アリ

(一) 其ニ其形狀一大團塊ヲナシ外形頗ル簡短ニシテ著シキ出入ナシ

(二) 其ニ東側ニ最高山脈アリテ東南ニ最高峰アリ

(三)内地ニ廣大ナル沙漠ヲ有シ其中所々ニ泉地アリ

(四)最長ノ河ナイル河及ビムルレイ河ノ水量河口ニ至ルニ從ヒ中途ニテ減少ス

(五)東海岸ノ近傍ニハ南ニ向フ海流アリ(モザンビツク海流及ビ東濠州海流)

濠太利亞ハ亞細亞ノ東南ニ位シ北ハトールス海峽アラフラ海
及ビチモール海ヲ隔テ、ニユーギニア及ビサンダ諸島ニ對シ
西南ハ印度洋ニ面シ東ハ太平洋ニ臨ム面積凡ソ五十萬方里歐
羅巴ヨリ小ニシテ世界最小ノ大陸ナリ行政上分テヴィクトリ
ア、新南ウエイルス、クイーンズランド南濠太利亞及ビ西濠太利
亞ノ五部トス

二、地文地理 全體ハ高度大ナラザル一面ノ高地ニシテ東海
岸及ビ西海岸ニ山脉連亘ス高地ノ大部ハ沙漠ニシテ數多ノ鹹
湖其間ニ存在ス此大沙漠ヲ大ヴィクトリア沙漠ト云フ海岸ノ

山脉中東側ニ於ケルモノ稍高峻ニシテ之ヲ濠太利亞アルプス
ト稱ス其ノ最高峰タウンセンド山ハ七千餘尺ニ達スコノ山脉
ト中央高地トノ間ハムルレイ河ノ灌域ナリ海岸線ノ凸凹甚シ
カラズ唯北方ヨークノ一大半島長ク海中ニ突出シトールス海
峽ヲ隔テ、ニユーギニアニ對シプリンズ、オヴ、ウエイルス群島
其間ニ横ハル木曜島此中ニアリヨーク半島ノ西ハカーペンタ
リア灣深ク灣入ス南方ニハスペインサー灣ヲ除クノ外深キ出入
ナク大濠太利亞灣ノ如キハ唯海岸ノ少シク彎曲シタルニ過ギ
ス東南ハバツス海峽ヲ隔テ、タスマニアニ對シ又ヨーク半島
ノ東側ハ一大珊瑚堡礁アリテ陸地ト十里乃至八十里ヲ隔テ、
相連リ遙カニ南方ニ延ビ北回歸線ノ近傍ニ達ス東岸及ビ東南
海ニハ小ナル灣入アリテ良港ニ乏シカラズタウンズヴィール

プリスベイン、シドニー、メルボルン及ピアデレイドノ如キ是ナ
 河流ノ大ナルモノハムルレイ河アルノミ此河ハタウンセン
 山ノ西方ニ發シ西北ニ流レ數多ノ支流ヲ合シ海ニ入ル上流マ
 デ舟楫ヲ通ズレドモ河口ハ淺クシテ小舟モ海ヨリ入ルコト能
 ハズ湖水ノ有名ナルモノハアイヤ湖アリ此四近ニハ數多ノ湖
 水アリテ何レモ鹹湖ナリ
 濠太利亞大部ノ氣候ハ乾燥酷熱ナルヲ特性トス但シ東岸ハ海
 上ヨリノ風ヲ受ケ山脉ニ遮ラレテ凝縮スルガ故ニ雨量多シ東
 及ビ東南ノ海岸ヲ除クノ外温度ノ劇變甚シ降雨ノ配布モ非常
 ニ不規則ニシテ洪水旱魃ノ二害共ニ甚シク無雨ノ季ニハ河多
 クハ乾涸シムルレイ河ト雖モ舟楫ヲ通ズルハ雨季ニ限レリ

三人文地理

人口二百五十萬ニシテ概テ英吉利人ノ子孫ナ

土人即チ濠太利亞黑人種ハ非常ニ減少シ目下三萬ニ達セズ早
 晩絶滅ニ歸ス可シ即チ此大陸ハ全ク英吉利人ノ土地ト見ルベ
 シ教育ハ年々進歩シアデレイド、メルボルン、シドニーニ各大學
 ノ設ケアリ

此ノ大陸ハ五ツノ殖民地ニ大別スルコトハ前ニ述ベタリ各殖
 民地ニハ總督アリテ行政ノ事務ヲ掌リ各議會ヲ有ス近時各殖
 民地聯合ノ議會ヲ設ケ政治上ノ統一ヲ計ルノ議アリシドニ
 ハ濠州艦隊ノ根據地ナリ

産業 濠太利亞ハ頗ル礦物ニ富ミ殊ニ金ヲ第一トス又石炭ヲ
 産ス植物界ノ産ニアリテハ穀物菓實ハモト此地ニ産セザリシ



濠州金田の圖

モノナルガ今ハ已ニ移植セラレテ夥多ノ産額アリ牛馬羊ノ如キ家畜モ亦然リ
濠太利亞ノ天産物中植物ニ在テハユーカリ樹ヲ特有トス又動物ニ在リテハ胎生獸ハ全ク之ヲ欠ギシヤヴァスマトラニ存セル虎象犀ノ如キモ亦此地ニ之レヲ見ズ而シテ「カンガロ」ノ如キ有袋獸アルヲ此大陸ノ特性トス要スルニ動植物共ニ極メテ高

等ナル種ニ乏シキハ是レ此大陸ノ面積小ニシテ且ツ變化ニ富マザルヲ以テナリ

工業及ビ貿易モ次第ニ盛大ヲ來シ輸出入ノ總額約十億圓ニ達ス本邦トノ貿易額ハ凡ソ二百三十四萬圓ナリ本邦ヨリノ輸出品ハ米ヲ主トシ濠州ヨリノ輸入品ハ羊毛ヲ主トス

交通 主要ナル都府ハ大抵鐵道ヲ以テ互ニ連絡シ總計一萬一千餘里ニ達ス然レモ普通ノ道路ハ修築未ダ全カラズ是レカ爲メ近傍ノ旅行却テ困難ナルコトアリポートダルウインヨリ海底電線ハ亞細亞ニ通ゼリ近時日本郵船會社ノ船ハ横濱ヲ發シ神戸、長崎、香港ヲ經テ此大陸ノ木曜島、タウンスヴィール、プリスベイン、シドニー、メルボルンニ至リ所謂濠州線ノ航路ヲ開始セリ(本航路ノ船ハ時々ケツベルベイニ寄港ス)

四地方誌

グイクトリア 全大陸ノ東南隅ヲ占メバツス海峡ヲ隔テタスマニアニ對シムルレイ河ヲ以テ新南ウエイルスニ境ス此大陸ノ區劃中最モ小ナレドモ工業最モ盛大人口最モ稠密ナル地方ナリメルボルンハ首府ニシテ人口四十五萬大學ノ設ケアリ

新南ウエイルスハグイクトリアノ北ニアリ首府ヲシドニートナス人口四十一萬大學ノ設ケアリ良好ナル港ニシテ英國海軍ノ根據地ナルコト已ニ述ベタリ本邦領事館アリ

クイーンズランド 全大陸ノ東北部ヲ占ム首府ヲブリスベイント曰フ木曜島ハトーレス海峡諸島ノ一ニシテ良港ヲ有スタンズグワイールハ東岸ニアリテ本港トブリスベイン付トノ中間ニ位ス本邦領事館アリ

南濠太利亞 全大陸ノ中部ヲ占メ北部ハカーペンタリア灣及ビチモール海ニ濱シボートダルウインハ其一部ニアリ亞細亞ニ通ズル海底電線及ビ此大陸ヲ横斷スル陸上電線ノ接續點ナリ又南部ニハ首府アデレイドアリ大學ノ設ケアリ

西濠太利亞 全大陸ノ西部ヲ占メ其内部ハ南濠太利亞ニ連續セル一帯ノ沙漠ナ

リ稱シテ大グイクトリア沙漠ト云フ首府ヲバースト云フ西南岸ニ位ス

タスマニア

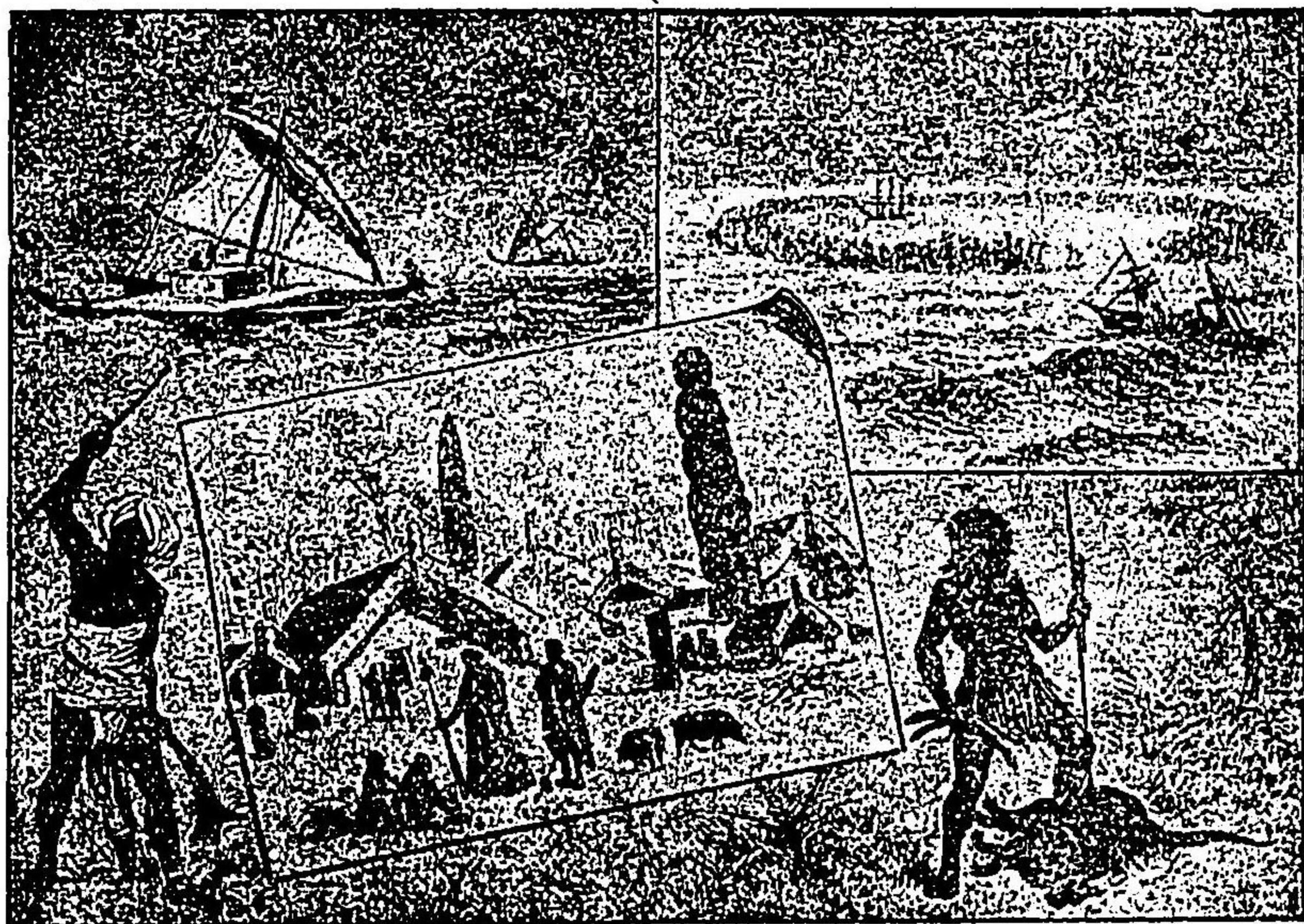
タスマニア 濠太利亞ノ東南隅ニ當リトーレス海峡ヲ隔テテ之ニ對ス面積殆ンド北海道ニ伯仲シ其港少カラズ全島ノ氣候冷涼溫和ナルヲ以テ一ノ保養地トナレリ首府ヲホバートト云フ此島ノ土人ハ近時遂ニ全ク絶滅ニ歸セリ

ニューギニア

又之ヲバブアト云フ世界中最大ノ島ニシテ本邦ノ二倍ヨリ大ナリ赤道及ビトーレス海峡ノ間ニ横ハル此島山多ク三萬尺ニ達スルノ高峰稀ナリトセズ森林鬱蒼地味豊饒ナリ和蘭ハ西半部獨逸ハ東北部英吉利ハ東南部ヲ占メ全島此三國ノ領地タリ

ニマレイシア

小アンタ列島 ロンボック、フローレス、チモール等ノ諸島ヨリナリ火山脈之ヲ貫通スチモールノ南ノ海チチモール海ト云フ
セレベス島 其形狀奇ナル島嶼ニテ殆ンドK字ヲナセリ火山多ク多量ノ金ヲ産ス本島ノ北半部ハ和蘭ニ屬ス本島ト北方フイリツピン群島トノ間ノ海チチモレス海ト云フ
モラツカ諸島 セレベストニニューギニアトノ間ニ横ハレル群島ニシテ特ニ丁子ノ本國ト



圖の等人士イジイフ人士州濠島瑚珊

シテ世ニ知ラルマセラシノ世界一週チ
ニテメリシハ此諸島ノ金銀、寶玉ニ富メ
ルヲ聞キテ此東海ノ諸島ニ達スル新航
路ヲ發見センガ爲メナリシナリバンダ
海トハモラツカ諸島ノ南ノ海ヲ稱ス是
レ諸島ノ一ニバンダト稱スル小島アル
ヲ以テナリ

三、ポリネシア

(イ) 狹義ノポリネシア 之ニ
屬スル主要ナル嶋ヲ布哇及
ビニユージーランドノ二嶋
トス

布哇 布哇ハ地學上サント
ウイツチ諸嶋中ノ一大嶋ナ

リサントウイツチ諸嶋ハ北回歸線ノ南ニ接シ七個ノ火山嶋ヨ
リナリ其最大ナルヲ布哇ト云フオアフ島之ニ次ヅ活火山ノ數
頗ル多ク布哇ノマウナケア、マウナロア最モ名アリ各一萬四千
尺内外ノ高度ヲ有スマウナ、ロアノ一峰キラウエアノ噴火口ハ
世界最大ノモノタリ各島地味豊饒ニシテ砂糖ノ産出夥シク本
邦ヨリノ出稼人二萬六千人、キニ達ス首府ヲホノルルト云
フオアフ島ニアリ港内水深ク大船ヲ入ルルニ足ル本邦公使館
アリ日本郵船會社米國航路ノ船舶ハ此ニ寄港ス
此國ハモト土人ノ王國ナリシモ亞米利加合衆國ヨリノ移住民
實際ノ權ヲ占メ遂ニ王國ヲ廢シテ共和國トナシタリ然ルニ近
時此國ヲ合衆國ニ合併スルノ議盛ナリ

ニユージーランド、ポリネシアノ中最南部ニ當ル大島ナリ濠太利亞ノ南東

ニ位シ全ク温帶中ニアリ北島南島ノ二大島トスチユアトノ一小島ヨリナル南
北二島ハクツク海峡ニテ相離レタリト雖モ全体ヨリ見レバ形狀伊太利ト同シク
長靴ニ密似ス但シ左右見ル所ヲ異ニスルノミ
南島ハ高山脈西岸ニ沿フテ走ル之ヲ南方アルプスト稱スクツク山ハ其最高峰ニ
シテ高サ一萬二千尺餘アリ其大氷河ハ一奇觀ナリ北島ニテハ山脈ノ主軸東海岸
ニ接近シ火山多シ其最高峰ヲエグモント山トナス高サ八千餘尺形我富士山ニ似
テ甚ダ佳ナリ又コトマハナノ間歇温泉ハ最モ名アリテワイカト河ノ水源ニ位ス
氣候温暖ニシテ劇變ナシ海軟風連リニ吹テ夏季ハ暑熱ヲ知ラズ冬季ハ寒威ヲ減
シ南部ニテモ雪ヲ見ルコト稀ナリ濕潤ナル西北風常ニ多キヲ以テ西海岸ハ東海
岸ニ比シテ雨量多シ

人口ハ七十萬ニ過ギズ此中マオリ種モト他島ヨリ來タリシモノニ二萬計アリ全島
英吉利ノ所轄ニシテ總督ハ文武ノ政ヲ掌ル產物ハ羊毛及ビ金ヲ主トシ外國貿易
ノ總額一億五千萬圓ニ達ス本島ノ天產物ニ就テハ濠太利亞ニ存セルカンガロハ
此島ニナシ又蝙蝠ノ外哺乳獸ナカリシナリ此島ニ固有ノ鳥アリアブテリックス

ト稱シ羽翼短クシテ地ヲ走ル穀物菓實ハモト本島ニナカリシモ近時ノ移植ニヨリ
盛ンニ產出アリ

鐵道次第ニ延長シ又濠州ニ海底電線ヲ通ズ

ニユージーランドノ首府ハウエリントンニテ北島ノ南東端ニアリオークランド
ハ北端ノ西岸ニアリ商港トシテ又海軍ノ一根據地トシテ緊要ナリ

ホリネシアニ屬スル島尙數多アリ此中トンガ(フレンジドリ)島ハニユージーランドヨリサ
ンドウイツチ諸島ニ至ル流船皆寄港スルヲ以テ重要ナリ何レモ珊瑚島又ハ火山島ニシテ
ホリネシア人種ニ屬スル土人之ニ住シ大抵英吉利又ハ佛蘭西ノ領地ナリ但シサモアハ獨
立ノ王國ナリ

メラネシアニ屬スルハソロモンニユーヘブリーヅニユーカレドニア、フィジー等ノ諸島
ニシテ火山島又ハ珊瑚島多クメラネシア人種之ニ屬ス此中最モ重要ナルハニユーカレド
ニア及ビフィジーニ島ナリニユーカレドニアハ貴金屬ニ富ミ多量ノ白銅ヲ出ス本邦ノ
出稼人アリ此島ハ佛國ニ屬ス

フィジー群島ハ南回線ノ北少許ノ所ニアリ島數二百餘ナリ地味豊饒ニシテ甘蔗ノ產
額頗ル多シ首府ナンヴト云フ此群島ハ英領ニシテニユージーランド、濠太利亞ヲ經テ英國

トノ間ニ定期ノ航海アリ將來太平洋貿易ノ中心タルベキ所ナリトス
ミクロネシア、ハギルバート、マーシャル、カロリン(此中ニトラツク島アリ)ペリユー及ビマリ
アノ五群島ヲ包ミ珊瑚島多シ土人ノ種類一定セズ西班牙領多ク英領及ビ獨領モ之レア
リマリアナ群島ハ最モ我邦ニ接近スル火山島ニシテ其火山脈ハ我富士帶ニ接續セルモノ
ナリトス

下篇 東部亞細亞

第十一章 支那

第一節 汎論

一 位置 支那ハ中亞及ビ東亞ノ殆ンド全部ヲ包括スル世界ノ
大國ニシテ本邦ヨリ西方ニ當レリ

二 境界 北ハ阿爾泰山及ビ黑龍江ニヨリテ西伯利ニ境シ南ハ
東京及ビ英領印度ニ接シヒマラヤ山系及ビ其支脈ニヨリテ此
等ノ陸地ト境ヲ分チ西ハ阿爾泰山ノ一部ヲ以テシベリアニ接
シ葱嶺及ビ天山ヲ以テ露領土耳其斯坦及ビ英領印度ニ接シ東
ハ烏蘇里河ニヨリテ西伯利ニ接シ鴨綠江、長白山脈及ビ圖們江

(二)

ノ大部ヲ以テ朝鮮ニ境シ又黃河及ヒ東海ニ濱シ之ヲ隔テ、朝
鮮及ヒ日本ノ南西部ニ對ス

三、幅員及ビ面積

廣袤 南北ハ幅九百里東西ハ長サ一千三百里アリ(我邦ノ長サ
ハ略支那ト相等シト雖ドモ幅ハ最モ廣キ所六十里ナルニ過ギ
ズ然レドモ經緯度ヲ占有スル點ニ於テハ兩者稍相似タリ)

面積 支那ノ面積ハ少クトモ七十萬方里アリ英露二國ヲ除ケ
バ支那ヨリ大ナル國ハ世界ニナシ面積ノ點ヲ以テ云フトキハ
支那ノ日本ヨリ大ナル割合二十七倍ハ日本ノ布哇ヨリ大ナル
割合二十五倍ニ超過スルヲ見ル可シ又支那ノ全面積ハ亞細亞
ノ凡ソ四分ノ一ニシテ世界ノ陸地ノ全面積ノ十二分ノ一ナリ
區劃 行政上ヨリスンバ直省及ヒ外藩ニ分ル直省トハ直接ニ

東 部 亞 細 亞

新 撰 中 地 誌 下 篇

(三)

支那政府ノ支配ヲ受クル部ナリ直省ハ二十二省ニシテ左ノ如
シ

直 隸	山 東	山 西	河 南	江 蘇	安 徽	江 西	浙 江	福 建
天 津	濟 南	太 原	開 封	蘇 州	安 慶	南 昌	杭 州	福 州
湖 北	湖 南	陝 西	甘 肅	四 川	雲 南	貴 州	吉 林	奉 天
武 昌	長 沙	西 安	蘭 州	成 都	雲 南	吉 林	貴 陽	奉 天

省

首 府

省

首 府

廣 東 廣 州 黑 龍 江 齊 々 哈 爾
廣 西 桂 林 新 疆 迪 化

此中吉林、奉天、黑龍江ノ三省ハ滿州ノ地ニシテ之ヲ東三省ト稱シ新疆省ハ伊犁ノ地ナリ此東三省ト新疆省トヲ除キ他ノ十八省ヲ通シテ支那本部ノ名アリ

又江蘇、安徽兩省ヲ合シテ江南ト云ヒ江南ト江西省トヲ合シテ兩江ト稱シ浙江、福建兩省ヲ合シテ閩浙ト稱シ湖南、湖北兩省ヲ合シテ湖廣ト稱シ甘肅、陝西兩省ヲ合シテ陝甘ト稱シ廣東、廣西兩省ヲ合シテ兩廣ト稱シ雲南、貴州兩省ヲ合シテ雲貴ト稱ス

外藩ハ蒙古、青海、西藏ノ三部ニ分ル

第二節 地文地理

一、地勢 支那ノ地勢ハ自ラニツニ分ル即チ中央亞細亞及ビ東部亞細亞ノ地勢是レナリ

中央亞細亞ニ屬スル支那ノ地勢 此區域ノ地勢ハ廣大ナル高原ノ性ヲ具シ唯二ツノ低地ヲ有スルノミ數多ノ山系ハ此區域ノ境上及ビ内部ニ横ハリ皆バミール高原ヨリ起リ多ク東西ノ方向ニ連亘ス今其最モ南ナルモノヲ舉グレバ喜馬拉山系最モ高ク其最高點ハエヴェレスト峰ニシテ二萬九千〇〇二英尺ニ達シ世界第一ノ高峯タリ喜馬拉山系ノ北ハ西藏高原ニシテ世界第一ノ高原タリ西藏高原ノ北ニ崑崙山系アリ之レヨリ北スレバ階段狀ヲナシテ塔里木河盆地ノ低原ニ降ル是レ天山南路即チ東土耳其斯坦ノ地方ニシテ高度平均千六百尺アリ此低地ノ北ハ皆階段ヲナシテ天山山系ニ上リ其最高點騰格里峰ハ二萬五千尺ニ達ス天山ノ北ハ降リテ一千五百尺ニ達シ準噶爾即チ天山北路ハ低地ヲナス此低地ノ高度平均千五百尺アリ準噶爾ノ低地ヨリ北ハ漸ク高クシテ遂ニ阿爾泰山系ニ達ス崑崙山系ハ通常東、中、西ノ三部ニ分ツ西崑崙山ハ分レテ二トナリ一ハ青海及ビ柴達地方ノ南邊ヲ經テ東南ニ連續シ中崑崙山トナル一ハ北方ニ分派シ祁連山、賀蘭山及ビ陰山ノ諸山脈トナリ支那本部、滿州、蒙古相接スル地點ニ達シ是ニ於テ興安嶺ニ連リ南北ノ方向ニ走リ以テ滿州及ビ蒙古ノ境界ヲナス長白山脈ハ興安嶺ニ並走

シテ朝鮮ノ境ニ接ス山東省ノ山地ハ其脈ヲ引シ泰山ハ所謂五嶽ノ内中嶽ニシテ山東省山地ノ中ニアリ

中部蒙古ニ於テハゴビノ沙漠羅布湖ヨリ連リテ興安嶺ニ至リ其高度約三千尺ナリ

バミール高原ノ東方ヲ限ルヲ葱嶺トス葱嶺ヨリ連リテ北東ニ走ルヲ天山及ビ阿爾泰山系トス阿爾泰山系ハサヤン山脈トナリ更ニバイカル湖ヲ越エテヤプロノイスタノヴオイノ兩山脈トナル

東部亞細亞ニ屬スル支那ノ地勢 中崑崙ハ東方ニ延ビテ東崑崙トナリ黄河楊子江ノ間ニ綿亘ス其各部ニ珉山山脈泰嶺山脈伏牛山脈ノ名アリ所謂北嶽トハ是レナリ嵩山ハ五嶽ノ内ニシテ中嶽ト稱シ伏牛山脈中ニ位シ華山モ亦五嶽ノ内西嶽ト稱シ秦嶺山脈中ニ位シ恒山ハ五嶽ノ内北嶽ニシテ伏牛山脈ノ支脈中ニ位ス

中崑崙ハ延ビテ東崑崙トナルノ外又分派シテ遂ニ南嶺ノ起點ヲナス所謂南嶺ハ西藏ノ東邊ニ起リ楊子江ノ南部ニ綿亘シ苗嶺山脈仙霞嶺山脈等ノ名アリ衡山ハ五嶽ノ内ニシテ南嶽ト稱シ大庾嶺山脈中ニ位ス苗嶺ノ谷ハ苗族ノ居ル所ナリ

南嶺ノ西部ハ横斷山脈ニ連ル横斷山脈ハ中崑崙ヨリ分派セシモノナリト稱ス其方向南北ニ走リテ數多ノ縱谷ヲナシ金沙江瀾滄江怒江龍川江其間ヲ流下ス

沿岸 支那ノ海岸ハ國土ノ廣大ナルニ比シテハ割合ニ長カラズシテ凡ソ千里ヲ超エズ沿岸全体ノ形略半圓形ヲナス今之ヲ四部ニ分ツ

一、渤海ノ沿岸 渤海ハ最モ北方ニアリテ遼東半島ト山東半島トノ間ナル直隸海峽ハ之ガ門戸ヲナス渤海ハ二大灣ヲナシテ突入ス其北ナルヲ遼東灣ト云フ南ナルヲ直隸灣ト云フ牛莊及ビ天津ノ條約港アリ島嶼ハ多カラズ

二、黃海ノ沿岸 楊子江口以北直隸海峽以東一帶ノ海岸ヲ云フ此區域ノ北部ハ出入ニ乏シカラズ遼東半島ノ東岸ニ於テハ其西部ニ旅順口アリ港内廣カラズト雖ドモ支那ノ一要港タリ此東ニ大連灣アリ灣内廣ク方三里ニ達シ水深クシテ碇泊ニ便ナリ之ヨリ東北ニ進ミテ大孤山港アリ大連灣ノ東方遙ニ横ハル群島中ニ海洋島アリ山東半島ノ北岸ニ於テハ西ニ芝罘ノ條約港アリ之レヨリ東ニ威海衛ノ軍港アリ劉公島其口ヲ扼ス征清ノ役我國ノ清國北洋艦隊ヲ全滅シタルハ此港ニ於テセシナリ威海衛ヲ過ギ山東高角ノ岬ヲ廻レバ榮城灣アリ征清ノ役我

軍ノ上陸シテ威海衛ノ背後ヲ襲ヒシ所ナリ尙南西ニ進ムトキハ膠州灣アリ灣内
廣ク水深クシテ最モ良港ノ名アリ獨逸國近時之ヲ占領セシコトアリ
黃海沿岸區域ノ南部即チ膠州灣以南ハ海岸稍低ク多クハ一帶ノ低濱ニシテ島嶼
モ亦多カラズ港灣ハ名アルモノナシ

三、東海ノ沿岸

楊子江ノ口ヨリ臺灣海峡ニ至ルマデヲ含ミ沿岸ニハ小灣

良港少カラズ楊子江ノ口ニハ其三角洲ナル崇明島橫ハル楊子江口ヲ廻リ南スレ
バ錢塘灣アリ浙江之ニ入ル灣頭ニ近ク此江ヲ溯リテ杭州府アリ近來我國ノ爲メ
ニ開キタル四港ノ一ナリ亦海嘯津浪ニ非ズノ現象ヲ以テ著ハル錢塘灣ノ東ニ橫
ハルヲ舟山列島トス之レヨリ南ニ寧波ノ條約港アリ寧波ヨリ南方ニ温州福州厦
門ノ三條約港アリ東海沿岸ハ小島少カラズ就中海壇島厦門島最モ名アリ海壇島
ハ福建省興化灣ノ東ニアリテ咸豐十年英佛同盟軍營テ此地ヲ占領シタルコトア
リ厦門島ハ厦門港ノ東北口ヲ擁ス

南海支那海ノ沿岸 臺灣海峡以南ノ區域ヲ占ム南部ニ一大半島及ビ一大島相對
ス即チ廣東省ノ雷州半島及ビ瓊州島又海南島ニシテ其間ハ瓊州海峡ト云フ此海

峽及ビ島ニ依リテ支那海ハ別ニ一大灣ヲナス之ヲ東京灣ト云フ

支那海ノ沿岸區域モ出入ニ乏シカラズ北ニハ汕頭ノ港アリ英領ナル香港ノ小島
ハ廣東灣ノ東ニアリ灣ハ珠江廣東河ノ三角江ニシテ灣頭ニ廣東ノ條約港アリ灣
口ノ西岸ニ位スル小島ハ葡萄牙領ナル澳門ナリ之ヨリ西ニ進ミテ雷州半島ノ東
邊ヲ南下シテ瓊州海峡ニ入レバ瓊州島ノ北岸ニ瓊州ノ條約港アリ瓊州島ハ一ニ
海南島ト稱ス瓊州海峡ヲ過グレバ東京灣ニ入ル而シテ雷州半島ノ西邊ニ沿ヒ北
スレバ其窮マル所ニ北海ノ條約港アリ之レヨリ西スレバ遂ニ東京ノ境ニ入ル

二、水誌

支那ハ河流ニ富ミ特ニ支那本部ヲ然リトス河ノ最モ

大ナルモノヲ黃河及ビ楊子江トス楊子江ハ最モ水運ノ便ヲ與
ヘ黃河ハ屢洪水ノ憂ヲ生ズ其地珠江白河等ノ巨流アリ其水多
クハ海ニ朝宗スト雖トモ河流ニヨリ海ニ入ラズシテ内陆ニ始
終スルモノアリ今之レニヨリテ支那ノ河ヲ沿海流域ニ屬スル
モノト内地流域ニ屬スルモノトノ二ツニ分ツ

甲内地流域

- 一、タリム河ハ天山南路ノ水ヲ集メ羅布湖ニ入ル
- 二、伊犁河流域 天山北路ハ伊犁河ノ流域ニ屬ス伊犁河ハ伊犁府ヲ經露領ニ入りバルカツシユ湖ニ朝ス伊犁河ノ谷ハシベリア南部ヨリ蒙古ニ入ルノ要路ニ當ル
- 三、青海流域 青海ト稱スル大湖ニ對スル灌域ニシテ支那本部蒙古及ビ西藏ノ間ニ介在ス青海ハ海面上凡ソ一萬尺ノ所ニ位シ其水ハ深藍色ヲ呈ス
- 四、柴達木河流域 柴達木ノ低地ハ一大湖水ノ遺趾ニシテ數多ノ河流此地ヲ横ギレリ此低地ハ中央亞細亞ニ於テ最モ寂寞タル所ニシテ人烟極メテ稀少ナリ
- 五、西藏湖水流域 西藏ノ大部ハ内地流域ニ屬シ數多ノ湖水アリ最モ名高キハ主府ラツサノ西北ニ位スル騰葛里海ナリ
- 六、北部蒙古流域 北部蒙古中ニモ亦内地灌域ヲ有スル湖アリ

乙沿海流域 一太平洋區域

イ、日本海區域 黒龍江上流ノ一支ハ外蒙古ヨリ發シ敖嫩河ノ名アリ松花江ハ滿州中部ノ大江ニシテ源ヲ白頭山ニ發シ吉林ヲ過ギ嫩江ヲ合セテ黒龍江ニ入ル烏蘇里河ハ黒龍江ノ一支流ニシテシベリアト支那トノ界ヲナス河身上流マテ汽船ヲ通シ浦鹽斯德ニ至ルノ要路ニシテ且其左岸ハ西伯利鐵道ノ通過スル所ナリ(西伯利ノ部參照)

ロ、渤海區域

Α、黃河 黃河ハ單ニ河ト稱ス源ヲ中崑崙ノ一部ニ發シ星宿海ノ查靈湖及ビ鄂靈湖ヲ流過シ甘肅省ノ蘭州府ニ至リテ之レヨリ賀蘭山ノ東麓及ビ陰山ノ南麓ニ沿ヒ河套地方ニテ一大屈折ヲナシ一度長城ノ外(所謂塞外ノ地)ニ出テ再ビ南下シ潼關ニ於テ東折シ河南ノ開封府ニ至リ舊河床ナル淤黃河ヲ別ニ殘シテ直隸灣ニ入ル長サ凡ソ一千三百里急流ニシテ水運ノ便ナク下流堤防墮壞水害絶ユルコトナシ河水ハ常ニ黃土ヲ含ミテ濁レリ河道ノ變更甚シク中國ノ憂ヲナス

Β、白河 白河ハ四流ヨリナル天津ニ於テ相合シテ白河トナリ大沽ヲ過ギテ海ニ入ル

C. 遼河 遼河ハ源ヲ直隸省ト内蒙古ノ境ニ發シ此二地方ノ境ニ沿フテ東流シ盛京ヲ過ギ營口ヲ過ギテ海ニ入ル營口ノ條約港ハ河口ニ近シハ、**黃海區域**

A. 鴨綠江 鴨綠江ハ支那ト朝鮮トノ境ヲ劃ス(朝鮮ノ部參照)

B. 淮水 淮水ハ河南省ノ南部ニ發シ東流シテ數多ノ支流ヲ合セテ洪澤湖ニ入リ其水遂ニ淤黃河ニ入ル

二、東海區域 (揚子江口ハ黃海東海ノ境ニ注グモノナレドモ假リニ東海區域ニ之ヲ此ニ掲グ)

A. 揚子江 揚子江ハ亞細亞第一ノ大河ナリ支那人ハ單ニ江ト稱シ又長江又ハ大江ト稱ス源ヲ中崑崙ノ一部ニ發シ支那本部ニ入りテヨリ上流ニ金沙江ノ名アリ上流ハ黃河ヲ距ルコト遠カラザルモ久シカラズシテ橫斷山脈ノ谷ニ沿ヒ遠ク雲南ニ南下ス其狀恰モ黃河カ河套ノ地ニ於テ北ニ屈曲スルガ如シ之レヨリ四川省ニ入り鴉瓏江岷江嘉陵江烏江ヲ合セ湖北ニ入ルノ境ニ巫山ノ峽ヲナス宜昌ヲ經沙市ヲ過ギ洞庭湖ノ水ヲ合セ漢江ノ大支流ヲ併セ鄱陽湖ノ水ヲ加ヘ九江蕪湖江

寧鎮江ノ五條約港ヲ經上海ニ近ク海ニ入ル崇明島其口ニ横ハリ河口ハ黃東二海ノ境ヲナス過ル所七省其支流ヲ合スレバ十二省ニ及ブ灌域面積十二萬五千方里本邦ノ全面積ノ殆ンド四倍半ニ當ル長サ凡ソ一千四百里本邦ノ全長ヨリ長シ宜昌以下ハ水流緩ニシテ大船ヲ行ルベシ本支兩流ニ沿ヘル條約港八アリ重慶宜昌沙市漢口九江蕪湖江寧鎮江是レナリ江口ヨリ溯リ珉江舟路ノ極點ニ至ルマデ長サ八百里アリ揚子江沿岸ノ地ハ地味最モ沃物產最モ饒ニシテ又炭田ニ富メリ揚子江ノ下流ニハ運河縱横ニ通シ又有名ナル大運河ヲ以テ北ニハ淤黃河ヲ橫斷シ白河ニ至リ南ニハ杭州府ニ達ス

支那低地ニアリテ沿岸流域ニ屬スル湖沼ハ大抵黃河及ビ揚子江流域ニ屬シ其主要ナルモノハ淤黃河ニ排水スル洪澤湖及ビ高郵湖アリ揚子江ニ排水スルモノニ洞庭湖及ビ鄱陽湖アリ揚子江ノ支流ニ通ズル大湖アリ大江ノ水黃河ノ如ク水害ヲナサザルハ此等湖水ノ調和多キニヨル洞庭湖ハ支那第一ノ大湖ニシテ鄱陽湖ハ古ノ彭蠡湖ナリ

B. 浙江 浙江ハ源ヲ浙江省ノ西境ニ發シ東流シテ海ニ入ル河口ハ開テ三角江ヲ

ナス之ヲ錢塘江ト云フ河口ニ海嘯ノ現象アリ

C 閩江 閩江ハ福建省ノ西境ニ發シ福州ノ南ヲ經テ海ニ入ル

D 瀾滄江 瀾滄江ハ源ヲ西藏ノ東北隅ニ發シ橫斷山脉ノ間ニ一深谷ヲナシテ金沙江ノ谷ト併走シ雲南省ノ西部ヲ流過シ大理府ノ近傍ニ於テ洱海ヨリ來ル小流ヲ合セ緬甸ニ入リメーコン河トナル

ホ 支那海區域

A 珠江 珠江ハ一ニ粵江ト云フ西洋人ノ廣東河ト稱スルモノ是レナリ東江北江西江ノ三水ヨリナル西江最モ大ニシテ源ヲ雲南省ノ東方ニ發シ上流ヲ盤江ト云フ廣西省ニ入り其梧州以下ハ大船ヲ通ズ廣州條約港廣東ノ近傍ニテ西江東江ト合シ之ヨリ以下ニ珠江ノ名アリ河ノ下流四近殊ニ其三角洲ハ地味最モ豊饒ナリ

二 印度洋斜面區域 印度洋ニ流入スルサルウエン河怒江イラワデー河龍川江ブラマブートラ印度河ノ上流ハ皆支那ノ區域中ニアリ

ブラマブートラ河ノ上流ハサンポー河ト云フ源ヲ西藏ノ南西隅ニ近キマナサロフル湖ノ近傍ニ發シ東流シテラツサノ南ヲ過ギ西藏ノ東境ニ近ク南轉シテヒマ

ラヤ山系ヲ橫斷シ印度ニ入ル

印度河ハ源ヲ全ジシマナサロフル湖ノ近傍ニ發シ北東流シテ印度ノカシユミールノ地ニ入ル印度河ノ一大支流ナルサトレツジ河モ亦源ヲ殆ンド全一ノ地點ニ發シ西流シテヒマラヤ山系ヲ橫斷シテ印度バンジャツプ地方ニ入ル

三 北氷洋斜面區域

エニセイ上流ノ一支流モ亦北部蒙古ニ發源シウルケン河ノ名アリ又北部蒙古ニ發スルセレンガ河モ亦西伯利ノバイカル湖ニ入ル

三 氣候 支那ハ固ヨリ中部及ビ東部亞細亞ノ區域ニ於テ相同シカラズ西藏蒙古ノ高原ハ寒暑共ニ烈シクシテ極メテ乾燥ナリ支那本部中黃河及ビ揚子江ノ灌域ハ氣候頗ル温和ナリ支那本部ニ於テモ北部ノ冬ハ酷シクシテ南部ノ暑ハ烈シキモ中央亞細亞ノ如ク大陸性ノ氣候ヲ有セズ且ツ何レノ處モ雨量ニ不足ヲ告グルコトナシ

支那本部ニ就テ之ヲ云フ時ハ沿海ノ地ハ溫和ナルモ内地ハ寒暑共ニ偏ス南部ハ已ニ熱帶ニ入り且ツ氣候風ノ影響ヲ受ケ雨量多シ其沿海部ハ夏秋ノ交颶風ノ襲來最モ恐ル可シ之レヲ大風ト稱シ海賊ト共ニ支那海ニ於テ最モ恐ル可キモノトス大風ノ起ルヤ途ニ來テ本邦ヲ襲フヲ常トス

第三節 人文地理

一、人民 支那ノ人口ハ凡ソ四億三千二百萬ニシテ此内支那本部ハ四億二千三百萬滿州ハ五百七十萬蒙古及ビ新疆省ヲ合セテ二百萬西藏ハ百五十萬青海地方ハ十五萬アリ
此等四億餘ノ人民ハ多ク支那本部ノ沿岸及ビ河岸ニ住ス支那一局部ノ人口非常ニ稠密ナルトハ疑フ可カラズ(支那ノ人口我邦ノ大凡十倍ニ當リ四川一省ノミニテモ略我邦ノ二倍アリ)支那人ノ海外ニ移住セル者ハ全世界ニ亘リテ凡ソ三四百萬ナルベシ本邦ニ在留スル者モ明治廿九年ニハ四千五百卅三人アリ

合衆國ニ於テハ支那人ノ移住増加シ明治十五年ニハ三萬三千ヲ越ユルニ至レリ是ニ於テ之ヲ禁遏センガ爲メ苛重ナル人頭稅ヲ課シ尙明治二十一年ヨリ向二十一年間支那人ノ移住ヲ絶對的ニ禁止シタリ

人種 支那ノ人種ハ大別シテ漢種即チ狹義ノ支那種、蒙古種、トングス種、土耳其種、西藏種、苗種ノ六ニ分ル

言語 蒙古語、トングス語、漢語、土耳其語ノ四大別アリ漢語ハ支那本部地方ニ主トシテ行ハル漢語ハ其方言ノ數非常ニ多ク五十種以上ニ達スト云フ上流社會一般ニ通ズルヲ官話ト云フ性質及ビ風習 支那ノ大部ヲ占ムル漢人及滿州人一般ニ就テ其主要ナル特性ヲ舉グレバ一、勤儉ノ性質ニ富ミ多クハ吝嗇ナリ二、容易ニ舊來ノ習慣ヲ捨テズ但シ其利ヲ知ルトキハ舊ヲ捨テテ新ニ就クト極メテ急劇ナリ三、忍耐ノ性質ニ富ム四、商業上ニ敏活ニシテ團結ヲ固クス五、人種ノ雜駁方言ノ多種等其

他百般ノ關係各地同一ナラザルニヨリ一國民トシテノ觀念ニ
 乏シ
 儉吝ノ性質ハ彼等ヲシテ不潔ヲ厭ハザラシム其稍資産アルモ
 ノハ然ラズ家屋ニ五種ノ別アリ瓦屋ハ北部ニ多ク木屋ハ南部
 ニ多ク共ニ資産アル者ニ限ル貧者ハ土屋ニ住ス霖雨ノ候ニハ
 多ク傾倒ス又黄土ノ地層中ニ穴居シ或ハ舟ヲ以テ家トシ庭園
 ヲ設ケ家禽ヲ飼ヒ終生舟居スルモノアリ
 食物ハ東南部ニテハ米ヲ常食トシ西北部ニテハ粟高粱等ヲ常
 食トス支那人ハ凡テ脂肪多キヲ好ミ特ニ豚ヲ用井寒冷ナルモ
 ハ又ハ煮熱セザルモノハ一切用井ズ盛宴ニハ食品ノ數非常ニ
 多クシテ且燕窩熊掌鳥翅ノ如キ山海ノ珍味ヲ加フ是レ支那食
 物ノ特性ナリ近世ニ及ンデ彼等ハ阿片煙ヲ吸フノ習慣ニ陥リ

政府之ヲ嚴禁スレドモ能ハズ

衣服 衣服ハ上衣及ビ下裳ヨリナリ北方ノ人ハ冬季裘ヲ用ユ
 但貂ノ裘ハ高官ノ人ニ非ザレバ之ヲ用ユルヲ得ズ凡テ男女ヲ
 問ハズ腰脚ヲ露ハスヲ恥ヅ頭髮ニ就テハ男子ハ中央一部ノ頭
 髮ヲ存シ他ハ之ヲ剃リ去リ打組ミテ長ク背後ニ垂ル斯ノ如キ
 辮髮ノ制ハ清朝ニ始マル男子四十歳未滿ノモノハ多ク鬚ヲ蓄
 ヘズ又一般ニ爪ノ長キヲ誇リ勞働セザルノ證トス本部支那ノ
 女子ハ足ノ小ナルヲ以テ美トシ幼時ヨリ纏束シテ自在ニ發育
 スルコトナカラシメ脚底彎曲シテ馬蹄ノ狀ヲナス行步獨リ之
 ヲナス能ハズシテ侍女ノ助ニヨル所謂纏足トハ是レニシテ阿
 片ト共ニ支那風習ノ二大弊トス
 裘祭ヲ鄭重ニシ祭祀ハ祖先ヲ祭ルヲ第一トシ關羽或ハ觀音之

ニ次グ墓所ヲ定ムルニハ許多ノ費ヲ投シ其地相ノ善キヲ撰ビ
テ子孫長久ノ墓トス

支那人ハ蒙古人ノ如ク水ニ濕ルルヲ嫌厭スルコト甚シ(後文
蒙古人性質參照)

教育 支那教育ノ制度ハ官吏ヲ養成スルヲ以テ目的トス國子
監ハ北京ニ設立シ文武官ヲ養成スル特別ノ大學校ナリ洋式學
校ハ泰西ノ學術ヲ授クル學校ニシテ北京、上海、廣東ニアリ其他
天津ニ醫學學校及ビ電信學校アリ海陸軍學堂ハ新式ノ兵學校ニ
シテ北京、天津及ビ福建ニアリ特別ノ學校ヲ除キ他ハ皆經史文
章ヲ教授シ以テ科擧ニ應ズルヲ目的トス科擧ニ應ズルニハ歲
試、鄉試、會試、殿試ヲ經ルヲ要ス皇帝親シク殿上ニ於テ考試ス之
ヲ殿試ト云フ及第者ハ進士ト云フ其成績ニヨリ官ニ任ゼラル

コト各差アリ

宗教 支那ハ宗教ノ點ニ於テ非常ニ多種ニシテ殆ンド凡テノ
宗教ヲ網羅セリ今之ヲ擧グレバ儒、道、佛、白蓮、喇嘛、回、耶蘇、猶太拜
物ノ八教アルヲ見ル其最モ行ハル、ハ儒、道、佛ノ三教ナリ

白蓮教ハ佛教ヨリ出デタルモノニシテ北部地方ニ行ハレ屢不
軌ヲ謀ル政府之ヲ禁ズレ能ハズ喇嘛教モ亦佛教ヨリ出ヅ第
七世紀ニ於テ印度ヨリ西藏ニ入り西藏ヲ以テ此教ノ中心トス
回教ハ支那ノ北西部ニ蔓延ス嘗テ大ニ不軌ヲ圖リタルコトア
ルニヨリ虐殺ヲ以テ壓シタルニモ係ラズ尙支那ニ於ケル回教
徒ノ數ハ三千萬ニ下ラザルベシ耶蘇教ハ支那内地ニ廣ガリ天
主教最モ行ハル猶太教即チ支那人ノ所謂青回教ハ舊時盛ンナ
リシモ今ハ教徒數百人ニ過ギズ拜物教ハ苗族ノ間ニ行ハル

二政治 君主專制ニシテ皇帝ノ獨裁タリ其政治機關ハ帝室部、中央部及ヒ地方部ヨリナル帝室部ハ宗人府及ヒ内務府ヨリナル宗人府ハ皇族ノ政令ヲ掌リ内務府ハ帝室ノ庶務ヲ總理ス中央部ニハ内閣アリテ皇帝ヲ補翼ス然レドモ別ニ辦理軍機所アリテ軍國ノ機務ヲ參決シ内閣ノ實權ハ移テ此處ニアリ内閣ノ次ニ吏、戶、禮、兵、刑、工ノ六部衙門アリテ各部ノ政務ヲ處理ス別ニ海軍部アリ又總理各國事務衙門アリテ外國ニ關係セル事務ヲ掌リ都察院アリテ官吏ノ風紀政治ノ得失ヲ糾シ理藩院アリテ藩部ノ政務ヲ掌ル

地方部 二十三省ノ中東三省ヲ除キ其地十九省ニハ一省或ハ二三省ニ總督一人ヲ置キ軍務ヲ統ベ文政ヲ布ク別ニ每省巡撫一人ヲ置ク但シ河南、山東、山西ノ三省ニハ總督ヲ置カズ又四川

直隸ノ二省ハ各一總督アリ別ニ巡撫ヲ置カズ而シテ新疆省ハ甘肅省ト合セテ一巡撫ヲ置ク而シテ東三省ハ總督巡撫ヲ置カズ駐在スル將軍ヲシテ旗人ヲ統治セシメ其奉天將軍ハ兼子テ三省ノ民政ヲ總括シ權限總督ニ似タリ即チ十八省總督巡撫ノ表ハ左ノ如シ

省	總督	駐在地	巡撫	駐在地
直隸	直隸總督	天津		
山東			山東巡撫	濟南
山西			山西巡撫	太原
河南			河南巡撫	開封
江蘇			江蘇巡撫	蘇州
安徽	兩江總督	江寧	安徽巡撫	安慶
江西			江西巡撫	南昌

浙江	福建	廣東	廣西	湖北	湖南	陝西	甘肅	新疆	四川	雲南	貴州
閩浙總督	兩廣總督	湖廣總督	陝甘總督	四川總督	雲貴總督	雲南	雲南	雲南	貴州巡撫	雲南巡撫	貴州巡撫
福州	廣州	武昌	蘭州	成都	雲南	雲南	雲南	貴州	貴州	貴州	貴州
浙江巡撫	福建巡撫	廣東巡撫	廣西巡撫	湖北巡撫	湖南巡撫	陝西巡撫	甘肅巡撫	新疆巡撫	陝西巡撫	甘肅巡撫	新疆巡撫
杭州	福州	廣州	桂林	武昌	長沙	西安	蘭州	蘭州	西安	蘭州	蘭州

蒙古及西藏ハ理藩院ノ管理ノ下ニアリ蒙古ハ數多ノ旗ニ分チ每旗ニ札薩克ヲ置キ酋長ヲ以テ之ニ充ツ札薩克ナキ地方ニ

ハ將軍都統又ハ大臣ヲ置キ文武ノ政ヲ掌ラシム西藏ハ教王ノ支配ニ任シ北京ヨリ派遣セル官吏之ヲ監督スルニ止ル

藩部ノ要所ニハ重要ナル官吏ヲ駐在セシム伊犁ニハ駐防滿州將軍アリテ文武ノ政ヲ執ラシム蒙古ニテハ科布多駐紮參贊大臣、烏里雅蘇台駐紮參贊大臣、庫倫辦事大臣、西藏ニ辦事大臣、青海ニ對シテハ青海、西寧駐紮辦事大臣ヲ甘肅省ノ西寧府ニ設ク

各省ノ下ニ府アリ府ノ下ニ州、縣、廳アリ知府ハ凡テ之ヲ監督ス

直隸州ナルモノ別ニアリテ省ニ直隸シテ府ニ屬セズ

兵備 陸軍ハ八旗、綠旗及ビ勇ノ三旗ヨリナル

八旗ノ名ハ軍隊ノ旗色ニ由來シタルモノニテ正色四即チ正黃、正白、正紅、正藍、鑲色四即チ鑲黃、鑲白、鑲紅、鑲藍ノ八旗ヲ以テ軍隊ノ幟トシ總稱シテ八旗ト云ヒ每旗ニ都統、副都統ヲ置キ之ヲ統

轄ス、モトハ滿州兵ノミヲ以テ八旗ヲナセシモ其後蒙古八旗漢軍八旗ヲ編シ總計二十五萬アリ

綠旗ハ漢人ヲ以テ組織シ其數四十六萬大抵各省ニ駐防ス又長髮賊亂ヲ起シタルトキ各省ノ鄉勇ヲ募集シ之ヲ勇兵ト稱ス當時大ニ功ヲ奏シ其制今尙存ス八旗及ビ綠旗ノ兵ヨリ撰拔シタル軍ヲ練軍ト稱ス

海軍 近世ニ至リ新ニ海軍部ヲ設置シ北洋艦隊、南洋艦隊、福建艦隊、廣東艦隊ヲ總ブ然レトモ最モ精銳ナル北洋艦隊ハ日清ノ役ニヨリテ全滅ニ歸シ今ハ脆弱ナル殘餘ノ三艦隊アルノミ

軍事ニ屬スル製造所ニハ福州ノ馬尾船政局及ビ上海ノ江南機器局規模最モ大ナリ

漢人ノ舊時國防ニ意ヲ用キタルハ萬里ノ長城ヲ以テ之ヲ知ル可シ長城ハ運河

ト並ニ稱シテ支那ノ二大偉觀トス東ハ山海關ニ起リ西ハ甘肅省ノ嘉峪關ニ達シ長サ凡ソ八百里即チ地球周圍ノ十二分ノ一ナリモト匈奴ノ侵入ヲ拒ク爲メニ築キタルモノニテ秦ノ始皇ニ至リ大ニ之ヲ修築シタリ

近時海岸ノ防備ヲ嚴ニシ砲臺ヲ要所ニ設ケタリ其最タルモノハ渤海ノ咽喉ヲ扼セル旅順口、大連灣、威海衛及ビ直隸省天津ニ近キ太沽及ビ福建省福州ノ馬尾ニ於ケルモノニシテ前三者ハ征清ノ役ニ於テ悉ク破却セラレタリ

外交 支那ト通商條約ヲ締結シタル國ノ數凡十六アリ我國ハ北京ニ公使館、上海ニ總領事館、牛莊、天津、芝罘、重慶、杭州、廈門、沙市及ビ蘇州ニ領事館ヲ置ク

三、産業 産業ノ點ニ於テ支那ハ非常ニ富裕ナリト云フヲ得ベシ

農業 古來ヨリ農ヲ尙ブ主要ナル農産物ハ米、麥及ビ高粱トス北部ハ畑多クシテ麥ヲ主トシ南部ハ水田多クシテ米ヲ主トス

高粱ハ四川省ニ産スルモノ多量ニシテ且良質ナリ
人參ハ帝室ノ所用ニ供シ人民ノ採取ヲ禁ズ滿州其他ノ山林ニ
多シ

茶ハ支那ノ主要ナル農産物ナリ其產地ハ皆南部ニアリ棉花モ
亦南部ヨリ産シ我邦ニ輸入スルコト盛ナリ鴉片ハ近年マデ專
ラ印度ノ輸入ヲ仰ギシガ近時盛ンニ之ヲ培養ス支那ノ蠶絲ハ
茶ト共ニ重要輸出品ノ一ニシテ其産額頗ル多ク各地皆之ヲ産
スルモ就中浙江省ノ杭州府ヲ第一トス繭綢ハ山東省ノ名産ト
ス

林産 近世亂伐シタレドモ南部ハ尙頗ル良材ニ富ム

鑛産 支那ハ石炭及ビ鐵鑛ニ富ミ炭田ノ面積ハ約數萬方里ヲ
超ユト云フ目下盛ニ採掘セルハ開平四近ノ炭坑ナリ鐵鑛ハ非

常ニ富裕ニシテ全國至ル所之ヲ産出ス其他金、銀、銅鑛等又少カ
ラズ殊ニ雲南ヲ以テ最モ主要ナル產地トス東洋特有ノ鑛物タ
ル玉ハ崑崙山系ノ中ニ其產地アリ

畜産 牧畜ノ業ハ支那ニ於テ今尙盛ナリ騾馬及ヒ驢馬ハ共ニ
北支那ニ多シ沙漠地方ニハ駱駝ヲ牧ス綿羊、山羊ハ蒙古ニ大牧
場アリ豚ハ盛ニ之ヲ飼養シ最モ其肉ヲ嗜ム天産ノ動物ニハ南
部ニ虎アリ又雲南ノ森林中ニハ象、犀、豹等アリ

水産 支那人ハ水産物ヲ嗜ムコト甚シク專ラ我國ヲ始メ諸外
國ノ輸入ヲ仰グ鹽ハ政府ノ專賣ナリ海水、鹽井等ヨリ製出シ鹽
價甚ダ貴シ

工業 支那ノ工業地ハ南部ニアリ之ヲ大別スレバ新舊ニ様ア
リ舊工業ハ陶器、紫檀細工及ビ絹布ノ製造ヲ主トス陶器ハ南京

燒古ヨリ名アリ九江ヲ以テ支那陶器産地ノ第一トス絹布ハ縐子、縮緬等ヲ以テ主ナルモノトシ江蘇省ノ蘇州、浙江省ノ杭州、紹興、寧波等最モ名アリ上流社會ハ浙江省ノ産ノミヲ用ユ新式ノ工業中最モ盛ナルハ織布、製鐵、造船ノ三業ナリ織布局ハ輸入金布ヲ防遏スル目的ヲ以テ起リタルモノニシテ上海及ビ湖北省武昌ニ設立シ製鐵所ハ張之洞ノ計畫シタル所ニシテ漢口ノ近傍ナル漢陽府ノ城北ニアリ其規模至テ大ナリ

商業ノ最モ盛ナルハ上海ニシテ支那外國貿易ノ中心ナリ内地商業ノ中心トモ見ルベキハ漢口ニシテ其外國貿易モ漸次盛大ノ兆アリ廣東ハ支那南部商業中心ニシテ天津ハ北部ノ中心ナリ

外國貿易ハ漸次盛大ヲ極メ輸出輸入ヲ通ジテ三億兩以上ニ達

ス(露國及ビ朝鮮ノ國境ニテ陸路貿易ヲ爲セルハ此外ナリ)

重要ナル輸出品ハ絹糸及ビ茶ニシテ絹糸ハ輸出總額ノ凡ソ三分ノ一茶ハ凡ソ五分ノ一ニ達シ砂糖、紙、織物、陶器等之レニ次グ輸出先ハ香港ヲ第一トシ(凡ソ三分ノ一)合衆國、露西亞、本邦、英國之ニ次グ明治三十年間支那ヨリ本邦ニ輸入シタル總額ハ凡ソ二千九百萬圓ナリ其重ナル物品ハ縐綿トス

重要ナル輸入品ハ金巾及ビ阿片ニシテ金巾ハ輸入總額ノ三分ノ一阿片ハ五分ノ一ニ達ス即チ支那ハ絹糸ヲ以テ金巾ヲ買ヒ茶ヲ以テ阿片ヲ買フモノト云フベシ金巾及ビ阿片ニ次グヲ金屬及ビ石油トシ水産物、毛織物等又之レニ次グ輸入スル地方ハ香港ヲ第一トシ凡ソ輸入總額ノ半バヲ占メ英吉利本國、英領印度及ビ本邦之レニ次グ明治三十年間本邦内地諸港ヨリ支那ニ

輸入シタル總價額ハ凡ソ二千百萬圓ニシテ石炭、諸水産物及ヒ摺附木ヲ第一トス以上ノ外臺灣ニ於ケル本邦條約港ヨリ支那ニ輸入シタル高少シトセズ

貿易港ノ已ニ開カレタルハ二十五ヶ所ニシテ此中二ヶ所ハ陸路貿易港ナリ今之ヲ列舉スレバ渤海ノ沿岸ニ牛莊營口天津ノ二港、黃海ノ沿岸ニ芝罘ノ一港、東海ノ沿岸ニ近ク上海州、蘇、杭州、寧波、温州、福州、廈門ノ七港、南海ノ沿岸ニ近ク汕頭、廣東、瓊州、北海ノ四港、揚子江畔ニ鎮江、江寧、蕪湖、九江、漢口、沙市、宜昌、重慶ノ八港、珠江ノ沿岸ニ梧州アリ内地ニ龍州及ヒ蒙自ノ陸路貿易場アリ此中宜昌、重慶、沙市、杭州ハ我邦ニ對シテ日清ノ役後新ニ開キタル四港ナリ是等二十五港ノ中最モ盛ナルハ上海ニシテ貿易全額ノ半バヲ占メ廣東之レニ次ギ全額ノ一割ヲ占ム之レニ次グ

ヲ天津、廈門、汕頭、福州トス其他ハ貿易尙未ダ盛ナラズ

以上二十五港ノ外朝鮮及ヒ露國ノ境上ニ陸路貿易場アリ就中露領哈克圖ニ接セル賣買城ノ如キハ最モ盛ナリトス

以上述ブル所ニヨリ支那ノ貿易ハ主トシテ英國ト取引ヲナスヲ知ルベシ本邦トノ貿易ハ五千萬圓ニシテ此中二千百萬圓ハ支那ヘノ輸出ナリ

四、交通

支那ノ交通ハ未ダ十分ナリト云フヲ得ズ其沿海航路ハ汽船ノ往來盛ナリト雖ドモ内地ニ至テハ不便ナル點少シトナサズ鐵道ハ僅ニ北京、天津、山海關ヲ通ズルノミ北部ハ道路稍見ルベキモノアリト雖ドモ南部ハ水利ヲ恃ミテ之レヲ修メズ沿海航通ハ盛大ナレドモ悉ク外人ノ手ニ在リ電信ハ至ル所其便アレドモ郵便ノ制ハ未ダ十分ナラズ

水路ハ之レヲ内地航路及ビ沿海航路ニ分ツ
 内地航路ノ主タルモノハ楊子江、珠江、及ビ大運河ノ三トス。楊子江ハ前ニ述ベタル如ク舟楫ヲ通ズルコト支流ヲ合シテ五千里ノ長キニ及ビ江岸ニ沿ヒタル條約港ノ數重慶以下鎮江ニ至ルマデ凡テ八アリ。重慶ハ河口ヨリ一千三百餘哩ノ上ニ位ス。二三ノ急流アリト雖ドモ小舟ヲ通ズルニ難カラズ特ニ宜昌以下ハ大船ヲ通ズ。宜昌ハ江口ヲ去ルコト九百五十二哩ノ處ニアリ。近時大坂商船會社ハ長江ノ航路ヲ開始セリ。
 珠江モ亦廣東廣西兩省内地ニ水利ヲ與フルコト大ニシテ近時英國ノ爲メニ開キタル廣西省梧州ニ至ルマデ大船ヲ通ズ可シ。支流モ亦舟運ノ利アリ。
 大運河ハ隋ノ煬帝ノ開鑿セル所ニ係リ浙江省ノ杭州府ニ起リ

楊子江、淤黃河、黃河ヲ横斷シ天津ニ於テ白河ニ通ズ。長サ三百二十五里。支渠ヲ合スレバ之レニ倍ス。其大ナルコト全世界中其比ヲ見ズ。楊子江河流地方ニハ小運河非常ニ發達シ水利至大ナリ。沿海航路ノ航通ハ非常ニ發達シ各開港場ハ勿論東ハ本邦及ビ米國ニ通シ南西ハ南洋諸島及ビ歐州ニ達シ其往來極メテ盛ナリト雖ドモ其會社ハ實際外國人ノ手ニヨリテ經營セラレ全ク支那人ノ營メルハ僅ニ招商局アルノミ。又日本郵船會社ノ航路ハ四線アリ一ハ上海線ニシテ每週一回橫濱ヨリ上海ニ至リ二ハ香港、浦鹽、斯德線ニシテ每週一回三ハ天津線ニシテ每週一回神戶ヲ發シ芝罘ヲ經テ天津ニ至リ四ハ牛莊線ニシテ每週一回神戶ヲ發シ芝罘、太沽ヲ經テ牛莊ニ至ル。其他本邦人ノ所有ニ係ルノ船舶ニシテ支那沿海ヲ航行スルモノ尙少カラズ。

道路 北部ノ道路ハ稍整頓シ多クハ車馬ヲ通ズルニ難カラズ支那ノ俗ニ南船北馬ト稱スルハ之レガ爲メナリ但シ陝西省ヨリ四川省ノ成都ニ入ルハ險ニシテ所謂蜀ノ棧道ト稱スルモノナリ運搬ハ車馬人肩ニヨル又一輪車ナルモノアリ一ニ手車ト云フ一輪車ニシテ往々帆ヲ附ス郵便ノ制ハ完全ナラズト雖ドモ信局ナルモノアリ私立ノ郵便ナリ又飛脚ノ制アリ各開港場間ニハ官設ノ郵便アリ

電信 電信ハ支那全國至ル所重要ナル都邑ヲ連結シ延テ諸外國ニ通シ南ハ廣東ヨリ東京ニ通シ海底陸上各一線アリ又雲南ヨリ東京ニ通ズル陸上線アリ西ハ北京ヨリ天山南路ニ通シ東ハ海底線ニヨリテ本邦臺灣及ビ長崎ニ通シ北ハ朝鮮義州ハ勿論韓露清ノ三國ノ境ナル琿春及ビシベリア南部ノ哈克圖ニ通ズルニ至レリ

ズルニ至レリ

今若シ日本郵船會社ノ航路天津線ニヨリテ神戸ヲ發スレバ下ノ關長崎釜山仁川芝罘ヲ經テ約一千餘哩ヲ經テ天津ニ至ルベク之レヨリ二百浬里ノ鐵路ヲ經テ蘆溝橋ニ至リ更ニ五里ニシテ北京順城門ニ至ルヲ得ベシ又北京ヲ距ルコト一千五百餘里ニシテ雲南省ノ首府雲南府ニ達ス可シ之レヨリ緬甸ノ國境ヘハ尙百五十里強ヲ隔ツ

北京ヨリ鐵路山海關ニ至リ之レヨリ百二十四里ニテ奉天省ノ首府奉天府ニ至ルベク之レヨリ鳳凰城九連城ヲ經テ朝鮮義州ニ通ズ奉天府ヨリ義州ニ至ルノ距離ハ九十里ナリ奉天府ヨリ東北百二十八里ニシテ吉林省ノ首府吉林府ニ達ス吉林府ヨリ北方百一里ニシテ黑龍江省ノ首府齊齊哈爾城ニ達ス之レヨリ更ニ二百三里ニシテ愛琿城ニ達ス此城ハ黑龍江ノ右岸ニ位シ露領ノ境上ニ位シ最モ重要ノ地タリ吉林ヨリ東方百六十七里ヲ隔テ、琿春城アリ琿春ハ韓露清三國ノ境上ニアリテ最モ緊要ノ地タリ

北京ヨリ北西ニ進ミ陰山ノ山脈ヲ越ヘゴビノ沙漠ヲ渡リ三百〇一里ニシテ蒙古

ノ主府タル庫倫ニ達ス之レヨリ六十里ニシテ賈買城アリ其市街ハ露領ニ屬スル恰克圖ト相連ル又北京ヨリ西シ甘肅省ノ蘭州府ヨリ尙西北ニ進ミ嘉峪關ヲ過ギ沙漠ヲ涉リ哈密ヲ經テ天山北路ニ入り伊犁府ニ達スベシ北京ヨリ此ニ至ル凡ソ一千四百餘里アリ之レヨリ伊犁河ノ谷ヲ下ルコト凡ソ二十五里ニシテ露境ニ入ル又四川省ノ成都府ヨリ西シテ巴塘ヲ過ギ橫斷山脉ノ平行セル數多ノ峻谷ヲ渡リ西藏ニ入りサンポー河ノ支谷ニ首府拉薩アリ成都ヲ隔ツルコト凡ソ一千〇三十餘里北京ヨリ千八百六十里ナリ

今若シ日本郵船會社ノ航路上海線ニヨリテ橫濱ヲ發スレバ神戸下ノ關長崎ヲ經テ一週間餘ニシテ上海ニ達ス可シ之レヨリ長江ノ航路ヲ舉グレバ上海ヨリ鎮江江寧蕪湖九江漢口沙市宜昌ニ至ル之レヲ長江汽船航路ノ極點トス上海ヲ距ルコト九百五十二哩大坂商船會社ノ汽船常ニ往來ス

第四節 地方誌

一、支那本部

支那本部ハ即チ彼十八省ノ地ノ總稱ニシテ南北二嶺ハ之ヲ三部ニ分チ黄河揚子江及ビ珠江ノ三大河其間ヲ流ル北部ハ北嶺以北ニシテ即チ主トシテ黄河ノ灌域ニ當リ中帶ハ南北二嶺ノ間ニシテ主トシテ揚子江ノ灌域ニ當リ南帶ハ南嶺以南ニシテ主トシテ珠江ノ灌域ニ當ル北帶ハ大陸性氣候ヲ有シ冬殊ニ嚴シク南帶ハ熱帶ニ入り瘴癘氣多ク中帶ハ氣候温和地味最モ豊饒ナリ

一、直隸省ハ支那本部ノ東北ヲ占メ國都北京ノ所在地ニシテ帝國第一ノ要地ナリ故ニ此一省ヲ以テ一總督ヲ置ク北西ハ陰山山脉ノ本支脈相連リ東南ハ平地廣大ニシテ所謂中原ノ一部ヲナス舟楫ヲ通ズルハ運河白河等アルノミニシテ交通ハ主トシテ陸路ニヨル地味ハ肥沃ニシテ農産ニ富メルモ氣候ハ不良ニシテ大陸性氣候ヲ帶ブ北部ニハ石炭多ク開平炭坑ノ鐵道ハ天津ヨリ起リ開平ヲ經テ山海關ニ達ス又近時天津ヨリ北京ニ至ル蘆津鐵道落成セリ

本省ハ燕趙ノ故地ニシテ悲歌慷慨ノ士多カリシニ今ヤ風俗浮靡復昔日ノ觀ナシ都邑ノ主ナルモノ北京天津保定ノ三府アリ

北京 北京ハ現今清朝ノ國都ナリ一ニ燕京ト稱ス市街ヲ圍ラスニ城廓ヲ以テシ

廓内ヲ又内外二城ニ分ツ内城ノ中ニ皇城アリ皇城ノ中ニ大内アリ此處ハ皇帝ノ居城ナリ内城ハ諸官衙各國公使館等ヲ包含スレドモ其商業ノ繁盛ハ外城ニ及バズ西北隅ノ門外ニ圓明園アリ咸豐十年英佛同盟軍北京ニ逼リ兵ヲ此ニ駐メ爲メニ兵火ニ罹ル北京ノ人口凡ソ百六十萬ト稱ス街路廣濶ナレドモ凸凹甚シク且ツ不潔ヲ極ム本邦公使館ハ内城ノ正陽門内ニアリ

天津 北京ニ入ルノ咽喉ニシテ直隸總督此處ニ駐在ス支那二十五港ノ一ニシテ且ツ北部貿易ノ中心ナリ白河ノ河口ニ近キ太沽ヨリ流レニ沿ヒ沂レバ其左岸ニアリ高潮ノ時ハ此近傍マデ喫水十二尺ノ船ヲ通ズ可シ小舟ハ北運河ニヨリテ北京近傍ニ至ルヲ得鐵道ハ天津ヨリ起リ北京ノ南五里ナル盧溝橋ニ達ス又北方開平ヲ經テ山海關ニ通ズ長サ百三十四哩輸出品ノ主ナルモノハ荳餅荳油棗獸皮羊毛ナリ且南部諸州ニ産スル茶ハ此港ヲ經テ西伯利ニ輸出シ北部塞外地方ニ産スル羊毛モ亦此港ヲ經テ歐米諸國ニ輸出ス然レドモ冬季ハ十一月中旬ヨリ河水氷結スルヲ以テ其貿易ハ夏季ニ限レリ

北京ニ入ルノ門戸ナレバ白河口ニ近キ太沽天津ヨリ十四里ニ砲臺ノ設アリテ兵

備ヲ嚴ニス外人ノ居留地ハ河ノ南岸紫竹林ト云ヘル所ニアリテ本邦領事館及ビ郵便局アリ又本港ハ日本郵船會社ノ航路ノ天津線及ビ牛莊線ニ當ル

保定府ハ昔時直隸省ノ首府タリ北京ヨリ山西河南ニ通ズルノ要路ニ當ル

承德府ハ一ニ熱河ト稱ス北京ノ東北凡ソ六十里ニ當リテ灤河ノ上流ニ位シ所謂塞外ノ地ニ在リ咸豐十年英佛同盟軍北京ニ逼リシトキ清帝避難ノ地タルヲ以テ最モ名アリ

二、山東省 南ハ江蘇省ニ接シ西ハ直隸省ニ境ス東ハ山東半島(或ハ登州半島)遠ク黃海中ニ突出シ其端ヲ山東高角ト云フ半島ノ地勢ハ山地ニシテ泰山ハ其西端ニアリ五岳ノ一ニシテ東岳又岱宗ト稱ス其他ハ平原ナリ半島ノ地ハ鑛物ニ富メリト稱ス又繭綢ノ名産アリ沿岸ニハ芝罘威海衛萊城濰州膠州灣等ノ良港灣アリ北岸ニテハ春秋ノ候唇氣樓ノ現象ヲ見ル土人ノ海市ト云フ

濟南府ハ山東省ノ首府ナリ府ノ南ニ歷山アリ舜ノ耕セシ所トス濟州府ヨリ南進シテ曲阜ニ至レバ其西一里ニ宜聖廟アリ孔子闕里ノ故宅ナリトス

芝罘ハ支港二十五港ノ一ニシテ北支那ニ於テ氣候最モ順良ノ地ナリト稱ス此地

モト烟臺ト稱シ支那人今尙多ク此名ヲ襲用ス本港ハ渤海ノ口ヲ扼スルヲ以テ砲臺ノ設ケアリ本港ハ日本郵船會社航路ノ天津線及ビ芝罘線ニ當ル本邦領事館及ビ郵便局アリ

威海衛ハ芝罘ノ東ニアリテ劉口島其口ヲ扼シ要害堅固ナル軍港ナリシモ征清ノ後明治二十八年二月十二日ヲ以テ北洋艦隊ハ此處ニ於テ全滅セラレ其砲臺ハ全ク擊碎セラレ清國ヨリ償金ヲ皆済スルマデ我威海衛占領軍此ニ駐在ス

三、山西省 東ハ直隸省ニ接シ西ハ黄河ヲ以テ陝西省ニ隣シ地味貧劣ニシテ人民遠ク海外及ビ塞外ノ地ニ移住ス其地勢ハ陰山山脉連亘シ平地少ナシ恒山ハ一ニ北岳ト稱シ五岳ノ一ナリ風俗儉素ナリ且商業ニ巧ミニシテ廣東省ノ人民ト共ニ其名高シ首府ヲ太原府ト云フ

四、河南省 東ハ安徽江蘇山東ノ三省ニ接シ西ハ陝西省ニ境ス西部ハ山地ニシテ伏牛山脉連亘シ嵩山最モ高ク五岳ノ一ニシテ中岳ト稱ス黄河ハ省ノ北部ヲ貫通シ洛水ノ一支流之ニ會ス其河床ハ近傍ノ地盤ヨリ高ク堤防ヲ嚴ニシテ水害ニ備フ

都府ノ重ナルモノニハ開封及ビ河南ノ二府アリ開封府ハ河南省ノ首府ニシテ山地ヨリ中原ニ出ヅルノ要地ニ當ル河南府ハ洛水ノ北ニアリ古ノ洛陽ノ地ナリ

五、陝西省 東ハ黄河及ビ北嶺山脉ノ一部ヲ以テ山西河南兩省ニ接シ西ハ甘肅省ニ境ス羊毛苧麻ヲ主ナル物産トス風俗ハ朴直ニシテ勇俠ノ風アリ秦嶺山脉連亘シ華山ハ此山脉中ニアリ五岳ノ一ニシテ西岳ト稱ス北ハ渭水ノ流域ニシテ關中ノ平野ヲナシ首府西安府ハ其中心タリ南ハ漢江ノ流域ニシテ漢中府ハ其中心タリ西安府ハ古ノ長安ニシテ漢唐ノ故都タリ渭水其北ヲ流レ其水清シ名所舊跡多ク阿房宮趾亦此中ニアリ漢中府ハ長安及ビ四川ニ入ルノ咽喉ニシテ最モ要地ト稱ス

六、甘肅省 東ハ陝西省ニ接シ西ハ青海ニ隣ス蘭州府ハ甘肅省ノ首府ニシテ陝甘總督此所ニ駐在ス肅州府ハ長城ノ起点ナル嘉峪關ニ接ス其東ニ甘州及ビ涼州ノ二府アリ歷史上匈奴ノ故地ヲ以テ其名高シ

七、江蘇省 東ハ黄海ニ濱シ西ハ河南及ビ安徽兩省ニ接ス地勢最モ平坦ニシテ大江ハ南部ヲ貫キ高郵洪澤ノ二湖大運河及ビ之レニ通ゼル河渠縱横ニ省中ヲ流

通シ水利最モ便ナリ地味肥沃ニシテ物産豊ナリ殊ニ米蠶茶ヲ主ナルモノトス氣
 候ハ中和ヲ得風俗ハ概シテ奢侈ニシテ輕薄ナリ都邑ノ有名ナルモノ頗ル多シ就
 中蘇州上海鎮江江寧及ビ揚州最モ名アリ
 蘇州府ハ本省ノ首府ナリ馬關條約ニヨリ新ニ開カレタル四港ノ一ニシテ本邦領
 事館及ビ郵便局アリ太湖ニ臨ミ吳江ニ濱シ上海トノ間日々汽船ノ往來絶エズ商
 業頗ル繁盛ニシテ特ニ絹布ヲ以テ名アリ古吳ノ都セシ所ナリ姑蘇山寒山寺ノ故
 跡ハ府ノ近傍ニアリ此地ハ風景ノ美ヲ以テ聞ユ又現今婦女服裝流行ノ本ヲナス
 ト云フ
 江寧府ハ世ニ南京ト通稱ス府ハ大江ノ南岸ニアリ元市街ノ規模宏大ニシテ北京
 ヲ凌ギシニ長髮賊ノ亂ニ際シテ大ニ侵略ヲ蒙リシガ近來漸ク其面目ヲ恢復スル
 ヲ得タリ家屋ノ構造雅致ニ富ミ風流ノ人多ク此地ニ住ス物産ハ陶器絹織物及ヒ
 筆墨等ナリモト有名ナル陶製ノ九層塔アリ高サ二百九十一尺ニ達シ支那奇觀ノ
 一ニ加ヘタルモノトス然ルニ長髮賊ノ亂ニ際シ之ガ爲メニ焚毀セラレタルハ甚
 ダ惜ムベシ江寧府ハ現今兩江總督ノ駐在スル所タリ

上海ハ黃浦江ニヨリテ揚子江ニ通ズ大船此ニ入ルヲ得ベシ人口凡ソ四十萬支那
 二十五港中最モ重要ナルモノニシテ支那外國貿易ノ中心ナリ日本郵船會社航路
 ノ上海線ハ此地ヲ以テ終点トシ一週一回期ヲ定メテ航海ス本邦領事館郵便局及
 ビ日本郵船會社支店アリテ本邦人ノ此地ニ在留スルモノ凡ソ八百人アリ支那全
 國輸出入全額ノ半以上ヲ占ム其近傍ノ吳淞口ニハ砲臺ヲ設ケ黃浦ニハ江南機
 器局ヲ設ク市街ハ平坦ニシテ運河縱横ニ通ズルノ便アルモ街路狹隘ニシテ不潔
 ナリ但外人ノ居留地ハ之ヲ租界ト稱シ街路廣大ニシテ清潔ナリ
 鎮江府ハ條約港ノ一ナリ江寧府ノ東方ニ當リテ同シク長江ノ南岸ニ位シ且大運
 河ト長江トノ會合點ニアリ揚州府ハ鎮江ト相對シ古來ヨリ風流繁華ノ地ナリ
 八安徽省 東方ハ江蘇浙江ノ二省西方ハ河南湖南湖北江西ノ三省ニ依テ圍繞
 セラル長江及ビ漢江ハ省中ヲ貫通シ最モ舟通ノ便アリ南方ニ山岳重疊スルノ外
 大抵平野多シ此地ハ往々英傑ヲ出ス首府ヲ安慶府ト云フ大江ノ左岸ニアリ蕪湖
 ハ條約港ノ一ニシテ長江ノ右岸ニアリ廬州府ハ巢湖ノ西北ニ位シ諸省ニ通ズル
 ノ要路ニ當ル全府ノ東北ニ合肥縣アリ李鴻章ノ生地ナリトス

九、江西省 東ハ浙江、福建兩省ニ接シ南ハ廣東省ニ境ス長江ノ北部此處ヲ通過ス省ノ北部ニ鄱陽湖アリテ江ニ通ズ鄱陽湖ハ江西全省ノ水ヲ受ケ之ニ入ルノ諸河中最大ナルヲ贛江トス長江、鄱陽湖、贛江ノ水利ニヨリテ本省運輸ノ便大ナリ南昌府ハ本省ノ首府ニシテ贛江ノ右岸ニアリ鄱陽湖ノ水長江ニ通ズル處左岸ニ近ク九江アリ、條約港ノ一ニシテ支那第一ノ陶器製造場ナリ九江ニ香爐峯ノ名山アリ

十、浙江省 北ハ江蘇省ニ接シ南ハ福建省ニ境ス杭州府ハ本省ノ首府ニシテ錢塘江岸ニアリ西湖ヲ控エ商業頗ル殷盛ニシテ絹布特ニ名アリ清國上流社會ノ用ニ供ス馬關條約ニヨリ新ニ開キタル四港ノ一ニシテ本邦領事館及ビ郵便局アリ此府ハ風景ノ美ト海嘯ノ壯觀トヲ以テ其名著ハル紹興府ハ杭州府ノ東南ニ當ル紹興酒ノ産アリ東海岸ニハ尙寧波及ビ温州ノ兩條約港アリ寧波ハ一名ヲ四明ト云フ此地ハ舊來葡萄牙人及ビ本邦人ノ互市ヲ通シタル所ニシテ我國舊時ノ遣唐使ハ多ク此處ニ着セシナリ温州ハ浙江省ノ南東岸ニ位シ温州灣内ニ位ス市街ハ廣濶ニシテ清潔ナリ温州蜜柑ノ名産アリ此地方ノ

人民ハ慄悍ニシテ制御シ難シト云フ

十一、福建省 東ハ臺灣海峡ヲ隔テ我臺灣ニ對シ西ハ江西省ニ境ス閩江省中ヲ流レ其上流ニ武夷山ノ勝アリ

福州府ハ本省ノ首府ナリ人口凡ソ百萬外國貿易盛ニシテ輸出品ノ主ナルモノハ茶ナリ支那南部樞要ノ地ナルヲ以テ砲臺ノ設アリ福建艦隊ノ根據地ニシテ又閩浙總督ノ駐在スル所トス近傍ニ馬尾船政局アリ

廈門ハ福建省ノ南東部ニアリ茶及ビ砂糖ヲ以テ重要ナル輸出品トス此地臺灣ニ對シ南洋諸島ヲ控エ且香港、上海ノ間ニ位スルヲ以テ將來益盛大ニ趣クベシ本邦領事館アリ又福州ト共ニ日本郵船會社航路ノ香港、浦鹽、斯德線ニ當レリ

十二、廣東省 支那ノ東南部ヲ占メ地勢山岳多シト雖ドモ珠江ノ本支流域内ヲ貫通シ河岸ニ平地多ク且水利頗ル便ナリ氣候概シテ熱帶性ヲ帶ビ沿岸ハ海風ヲ受ケテ稍温和ナリ本省ノ人ハ商業ニ最モ巧ニシテ山西省ノ人ト並ビ稱セラル都邑ノ主ナルモノ廣州、汕頭、瓊州、北海ノ條約港アリ

廣州府ハ廣東省ノ首府ニシテ又兩廣總督ノ駐在スル所ナリ世上單ニ廣東ト稱ス

人口二百萬支那南部貿易ノ中心ナリ此地珠江ヲ控エ香港ニ對シ頗ル緊要ノ地タ
リ外國貿易ノ額ハ上海ニ次ギ凡ソ支那全國貿易額ノ一割強ヲ占ム此地ハ水居ノ
民多シ南洋トノ貿易モ盛ナリ支那南部ノ要地ナルヲ以テ砲臺ノ設ケアリアリ又
廣東艦隊ノ根據地ナリ
瓊州ハ瓊州島ノ北岸ニアリテ其條約港ヲ海口ト云フ北海ハ東京灣ニ濱シ汕頭ハ
廣東省ノ東北隅ニ位スル條約港ナリ汕頭ノ北ニ潮州府アリ韓愈ノ故事ヲ以テ著
ナル

十三、廣西省

東南ハ廣東省及ビ東京ニ接シ北ハ湖南貴州ニ境ス地勢山多キモ
水利アリ然レドモ氣候不良ニシテ瘴氣多シ山間ニハ苗族住居ス

桂林府ハ本省ノ主府ニシテ西江ノ支流ナル桂江ノ岸ニ濱スル小都會ナリ梧州ハ
廣東省ノ境ニ接近シ西江ノ左岸ニアリ近時英國ノ爲メニ新ニ開キタル條約港ナ
リ龍州ハ本省ノ西南隅ニアリテ東京ニ對スル陸路貿易場ナリ

十四、湖北省

東ハ安徽省ニ接シ接シ西ハ四川及ビ陝西兩省ニ隣ス中央ハ平野
廣大ニシテ長江及ビ漢江ノ流域ニ當リ數多ノ湖沼アリテ運輸至便ナリ本省ノ地

ハ支那本部ノ中央ニ位シ事アルトキハ屢爭亂ノ衝ニ當ル

武昌府ハ本省ノ首府ニシテ又湖廣總督ノ所在地ナリ此地大江ヲ隔テ、漢陽府及
ビ漢口ト相對シテ鼎足ノ勢ヲナス赤壁ハ此近傍ニアリ漢口ハ漢江ノ大江ニ注入
スル所ニ位シ(我國種子島ノ緯度ト略相同シ)支那内地商業ノ中心ニシテ所謂九省
ノ通衢ニ當ル人口八十萬現今重要ナル輸出品ハ茶ナリ大坂商船會社ノ汽船ハ本
港ト上海宜昌間ヲ往來ス漢口ニ對セル漢陽府ノ近傍ニハ張之洞ノ計畫ニ係ル製
鐵所アリ

荊州府ハモト楚ノ都ニシテ府内ノ沙市ハ馬關條約ニヨリテ新ニ開キタル四港ノ
一ナリ本邦領事館及郵便局アリ

宜昌モ亦條約港ノ一ナリ長江汽船航路ノ終點ニ位シ四川省ニ入ルノ門ニ當リ頗
ル重要ノ位置ヲ占ム上海ヲ距ルコト九百五十二哩ナリ

十五、湖南省

東ハ江西省西ハ貴州四川兩省ニ境ス四方連山ヲ以テ圍マレ中央
ニ衡山アリ五岳ノ一ニシテ南岳ト稱ス省中ノ河水ハ洞庭湖ニ入り遂ニ長江ニ通
ズ湘江ノ岸ニ長沙府アリ本省ノ首府ニシテ此近傍ニアリ

十六、四川省 古ノ蜀ノ地ナリ東ハ湖北湖南兩省ニ接シ西ハ橫斷山脉ニヨリテ
 西藏ニ接ス支那本部中其面積人口共ニ第一タリ域内ハ山多ケレドモ數多ノ水流
 貫通シテ沿岸ニハ平地少カラズ揚子江及ビ其支流、岷江、嘉陵江、烏江、省内ヲ
 流レ小舟ハ湖テ成都府ニ至ルベシ湖北ノ境ニハ巫山ノ峽アリ東ノ境ニハ蜀ノ棧
 道アリテ本省ハ天險ノ地ナリ省内地味肥沃ニシテ物産最モ饒ナリ就中鹽井頗ル
 多シ西部ノ民ハ慄悍ニシテ御シ難シ
 成都府ハ四川省ノ主府ニシテ岷江ニ濱ス四川總督ノ駐在地ナリ重慶府ハ嘉陵江
 ノ揚子江ニ注入スル所ニアリ宜昌ヲ去ル四百哩馬關係約ニヨリテ新ニ開キタル
 四港ノ一ニシテ本邦領事館アリ

十七、貴州省 東ハ湖南省西ハ雲南省ニ接ス地勢山多シ平地極メテ少シ地味
 貧劣氣候不順然レドモ水利アリ又鑛物ニ富ム人民慄悍ニシテ苗族多シ俚諺ニ三
 人善人ナク三日晴天ナシノ語アリ首府ヲ貴陽府ト云フ

十八、雲南省 東ハ廣西貴州二省ニ境シ西ハ緬甸及ビ西藏ニ界ス西部ハ橫斷
 山脉ノ連亘スル所ニシテ交通殆ント絶ユ域内ヲ流通スル大河多シ金沙江、怒江、瀾

滄江、盤江等諸大河ノ上流ヲ通ゼルモ急流ニシテ舟運ノ利アルモノ殆ンド之レナ
 シ滇池、洱海ノ二大湖アリ雲南府ハ本省ノ首府ニシテ雲貴總督ノ駐在スル所ナリ
 滇池ノ岸ニアリテ商業繁盛ナリ蒙自縣ハ省ノ南東隅ニアリテ印度支那ニ對スル
 陸路貿易場ナリ

二、東三省(滿州)

滿州ノ地ハ現今奉天、吉林、黑龍江ノ三省ニ區分セラレ支那全國ノ東隅ニ位スルヲ
 以テ東三省ノ名アリ長白山脈ハ滿州ノ東部ニ蜿蜒シ其最高點白頭山ハ朝鮮ノ境
 上ニ位シ松花江、圖們江及ビ鴨綠江ハ源ヲ此ニ發ス又西南ニ走リテ摩天嶺ヲ起シ
 金州半島ノ脊骨ヲナス

興安嶺ハ崑崙山系北支ノ遠ク東ニ延長セル所ニ連リテ滿州ノ西部ニ連亘シ西伯
 利ノ境ニ近キ部ニ於テ之レヨリ東方ニ支脈ヲ出シ其中ニ烏雲和再冬吉ノ火山ヲ
 有ス斯ノ如ク長白、興安ノ兩山脉及ビ其支脈域内ニ連亘スルヲ以テ平地ハ少シ但
 シ遼河ノ沿岸ニハ遼東ノ平野アリ河流ノ域内ヲ貫流スルモノ松花江及ビ遼河ア
 リ其他黑龍江本流、其支流ナル烏蘇里江、圖們江及ビ鴨綠江ノ河身ハ滿州ノ境界ヲ

ナシ其灌域ノ一部ハ固ヨリ滿州ノ地ニ屬ス
 湖水ノ有名ナルモノヲ興凱湖トス鳥蘇里江ノ水源ニシテ魚族充滿ス氣候ハ大陸
 性ニシテ寒暑共ニ烈シ是レ長白山脈ハ其高度大ニシテ南方ヨリ襲來スル温暖ナ
 ル氣流ヲ妨ゲ北方ノ外興安嶺ハ其高度小ニシテ西伯利ヨリ來ル寒冷ナル北風ヲ
 遮ギル能ハザルニヨルナリ
 地味肥沃ナレドモ人烟稀少農産未ダ起ラズ高粱頗ル多シ豆類豆油豆餅モ亦隨テ
 多額ノ輸出アリ
 林産ニ富ミ針葉樹最モ多シ鑛産モ亦乏シカラズ金最モ名アリ水産モ亦少カラズ
 ト雖ドモ土人未ダ漁業ニ精ナラズ又獸皮ニ富ミ就中貂皮最モ名アリ土人ハ貂皮
 ヲ以テ商業上貨幣ニ代用スルニ至ル
 滿州人ハ「トングス」種ニ屬ス然ルニ遼東ノ地ハ漢人昔時ヨリ移住シ滿州住民ノ十
 中九分ヲ占ルニヨリ固有ノ滿州人ハ漢人ト相混ジテ風俗モ亦大差ナキニ至リ今
 日ハ漢語ヲ用ユ阿片ヲ吸フノ惡弊ハ漢人ヨリ浸染シタレドモ未ダ纏足ノ風習ヲ
 取ラズ滿州人ハ即チ滿州八旗ノ兵ヲ出スモノニシテ之ヲ旗人ト稱シ移住ノ漢人

ハ之ヲ民人ト稱シテ區別ス

滿州ハ現今清朝ノ起リタル故地ナリ其舊都奉天府ニハ五部ノ衙門ヲ置キ恰モ北
 京ナル中央政府ノ雛形ヲ置ケルガ如シ又奉天將軍ヲ駐在セシメテ三省ノ民政軍
 務ヲ總括セシム

奉天省 奉天省ハ一ニ盛京省ト稱ス遼河ノ灌域ニ當リテ所謂遼東ノ平野ヲナ
 シ又長白山脈ノ續キハ東南部ニ亘リ遼東半島ノ脊骨ヲナス半島ノ地質ハ瘠セタ
 リト雖モ沿岸良港少カラズ就中大連灣最モ名アリ

奉天府 ハ一ニ盛京ト稱ス奉天省ノ首府ニシテ山海關ヲ距ルコト百二十四里圍ラ
 スニ城廓ヲ以テス府尹將軍五部ノ衙門此都府ニアリ東三省政治上ノ中心タリ商
 業亦繁盛ナリ

牛莊ハ遼河ノ左岸ニアル條約港ニシテ營口即チ是レナリ牛莊城所在ノ地ニアラ
 ズ夏季ノ貿易ハ頗ル盛ニシテ豆餅豆油ヲ重要ナル輸出品トス冬季ハ河水氷結シ
 テ航通スベカラズ本邦領事館ノ設ケアリ日本郵船會社航路ノ天津線及ビ牛莊線
 ニ當レリ牛莊ノ近傍ニ田庄臺海城蓋平等征清ノ役ニ有名ナル土地多シ

旅順口ノ東北ニ金州應アリ亦鴨綠江ノ右岸ニアリテ朝鮮義州ニ對スルヲ九連城トス九連城ノ西北ニ當リ朝鮮ヨリ奉天府ニ通ズルノ路ニ鳳凰城アリ奉天府ヨリ山海關ニ通ズルノ途ニ錦州府アリ何レモ要害ノ地ニシテ征清ノ役ニ其名高シ興京ハ清朝創業ノ地タリ花園口ハ征清ノ役我軍ノ上陸セシ所ナリ

吉林省 吉林省ハ滿州ノ東部ヲ占メ松花江ノ水ニヨリテ黑龍江省ト境ヲナス吉林府寧古塔及ビ琿春ノ郡邑アリ吉林府ハ本省ノ首府ニシテ松花江ニ濱シ舟運ノ便アリ吉林將軍此所ニ駐在ス寧古塔ハ西伯利及ビ朝鮮ニ入ルノ要路ニ當ル而シテ三國ノ境上ニ密接スル琿春城ハ最モ緊要ノ地タリ

黑龍江省 滿州ノ西北部ヲ占メ松花江ノ支流嫩江之ヲ貫流ス齊齊哈爾城ハ本省ノ首府ニシテ嫩江ノ左岸ニ位シ黑龍江將軍此所ニ駐在ス愛琿ハ一名黑龍江城ト稱ス黑龍江ノ岸ニ位シ露領ト一帶ノ水ヲ隔ルノミナレバ極メテ緊要ノ地タリ

二、蒙古

支那全國ノ北部ヲ占メ北ハ西伯利ニ境シ南ハ略萬里ノ長城ニヨリテ支那本部ニ境ス沙漠ハ蒙古ノ中部ヲ縱貫シ全土ヲ内外ノ二部ニ分ツ

域内ニハ黄河ノ一部流通スルノ外河流ノ大ナルモノナシ色楞格河ハ北部ノ諸水ヲ集メ西伯利ノ地ニ入りバイカル湖ニ注グ湖沼ハ時ニ西ノ北部ニ多シ又南部ニモ少カラス其中吉蘭泰湖ハ湖畔ニ鹽分厚層ヲナシテ堆積シ支那ニ輸出スル産物ノ一タリ

蒙古ノ氣候モ亦大陸性氣候ニシテ且沙漠ノ暴風ハ其勢猛烈ナリ地味モ亦瘠セテ農産ニ乏シク唯家畜ヲ以テ物産ノ主タルモノトス

蒙古人ハ通常身長中様ヨリ低ク強健ナリ彼等ハ常ニ騎シ最モ競馬ヲ好ム久シク支那政府及ビ喇嘛教感化ノ下ニ立チシカバ嘗テ大陸ヲ横行シタル此國民モ今ハ國內解体分裂シ獨立不羈ノ氣象自由平等主義及ビ寛ク人ヲ容ル、ノ美風ト戰闘ニ勇ナルノ氣質トハ今ヤ全ク消失シ却テ迷信、大食、怠惰、不潔ヲ以テ世ニ知ラル、ニ至レリ

蒙古人ハ決シテ身体ノ全部ヲ洗ハズ顔及ビ手ヲ洗フコトモ極メテ稀ナリ蒙古人ノ不潔ナル原因ノ一部ハ是レ水ヲ嫌ヒ且殆ンド之ヲ恐ル、ニヨルノ致ス所ナリ蒙古人ハ喇嘛教ヲ信ズ蒙古人ハ貴族及ビ喇嘛ヲ除クノ外其死者ノ体ヲ委棄シテ

鳥獸ノ餌ニ供ス

庫倫ハ又ウルガト稱ス外蒙古北部ノ中心タル都府ニシテ喇嘛教徒頗ル多ク其殿堂ハ頗ル壯嚴ナリ支那政府ヨリ派出セル辦事大臣二名此地ニ駐在シテ邊疆ノ經營ニ從事シ又賣買城ニ於ケル露國トノ陸路貿易ヲ管ス賣買城ハ露領ノ境上ニ密接シ露ニ屬スル恰克圖ノ市邑ト僅カニ一木柵ヲ以テ之ヲ區別ス露國トノ陸路貿易場ニシテ茶ノ取引最モ盛ナリ

清朝ノ世ニ至リ蒙古ノ要地ニ將軍都統大臣ヲ置キ以テ之ヲ統御ス而シテ內蒙古ハ二十四部ニ大別シ四十九旗ニ細分シ別ニ二部落アリ外蒙古ハ四汗ニ大別シ更ニ之ヲ八十六旗ニ細分シ別ニ二部落ヲ附ス一旗ノ長ヲ札薩克ト稱シ文武ノ政ヲ主リ之ヲ欠ゲルハ將軍都統又ハ大臣之ヲ支配スルコト已ニ政治ノ部ニ述ベタル如シ

四、新疆省

新疆省ハ古ノ西域ノ地ナリ支那全國ノ西部ヲ占メ昔ノ新疆及ビ回疆ノ全部及ビ古ノ甘肅ノ一部ヲ包括ス天山ノ山脈域内ヲ橫斷シテ地勢自ラ二部ニ分ル北ハ天

山北路又ズンガリアト云ヒ南ハ天山南路又東土耳其斯坦或ハ支那土耳其斯坦ト云フ天山北路ハ伊犁河ノ灌域ニシテ其地味大低肥沃天山南路ハ塔里木河ノ灌域ニシテ大部ハ沙漠ナリ

氣候ハ純然タル大陸性氣候ニシテ寒暑共ニ烈シ其物産ハ家畜ヲ最トシ又崑崙山系ヨリ玉及ビ金銀ヲ産ス天山北路ノ人民ハ多ク蒙古種ニ屬シ回々教ヲ信ズ迪化府又烏魯木齊ト云フ新疆省交通ノ要路ニ當リ新疆巡撫此所ニ駐在ス伊犁府ハ一ニシテジャト稱ス北京ヲ距ルコト一千四百里嘗テ露國ト葛藤ヲ生ジ一時露人ニ占領セラレタルコトアリシモ其後清國之ヲ回復シ伊犁將軍今此所ニ駐在ス

五、青海

青海地方ハ支那帝國全土ノ中央ヲ占メ地勢險峻ナリ崑崙山系域内ニ連亘シ其一部タルバヤンカラ山脈ハ中央ヲ貫キテ黄河楊子江兩河上流ノ分水嶺ヲナス域内ノ東北隅ニ青海ト稱スル大湖アリ

物産ハ犛牛ニシテ牧畜ノ業最モ盛ナリ人烟非常ニ稀少ニシテ凡ソ十五萬トス其人種多ク蒙古種ニ屬ス

六、西藏

西藏ハ地球上地理最モ不明ナル部ニ屬ス其境域北ハ崑崙山系ヲ以テ新疆省及ビ青海ニ境シ南ハ喜馬拉山系ヲ以テ英領印度及ビネポールブータンニ接ス
 世界第一ノ高原ニシテ高度平均一萬五千尺ナリ國中湖水多ク特ニ北西部ヲ甚シトス印度河及ビサンポー河ハ源ヲ南西隅ナルマナサロワル湖ノ近傍ニ發シ瀾滄江怒江モ亦北東隅ニ源ヲ發ス
 西藏ノ氣候ハ寒氣極メテ凜烈ナリ是レ此國ノ緯度ハ我國薩隅諸島伊國チーブルス埃及ノカイロト同ジキモ其非常ナル高度ヲ有シ且大陸ノ内部ニ位スルヲ以テナリ夏ハ又非常ニ暑ク但其時季ハ極メテ短シ
 西藏ノ地ハ近來支那ニ屬シタルモ其内政ハ自治ニ任ジ唯外交及ビ軍政ノミ中央政府ノ指揮ヲ受ク
 國ヲ東西二部ニ分チ前藏後藏ト稱ス首府拉薩ハ前藏ニ在リ喇嘛教ノ教主ハ此府ニ住シ兼テ西藏ノ政治ヲ主宰ス宮殿及ビ寺院ハ何レモ壯麗ヲ極ム北京ヲ距ルコト千八百餘里ナリ

附 香港

支那南部ニアリテ珠江ノ河口ニ位スル一小島ナリモト香山ト稱セシ地ナルガ鴉片戰爭ノ結果トシテ今ヲ距ルコト五十餘年前支那ヨリ英國ニ割讓セリ
 對岸ノ支那本陸トハ七町ヲ隔ツルノミ此對岸ノ半島ヲ九龍ト稱ス此地モ今ヲ去ルコト三十六年前支那政府ヨリ英國ニ讓與シ香港大守ノ管轄ニ歸ス
 香港ハ九龍ト相對シテ一大良港ヲナシ市邑ハ島ノ北岸ニアリテヴァイクトリア府ト云フ
 香港ハ東洋貿易ノ中心ニシテ東西交通ノ要路ニ當リ又南洋ニ對シテモ通商上緊要ナル位置ヲ占ム是ヲ以テ其貿易ノ盛大ナルコト東洋第一ニシテ本邦トノ貿易額モ亦大ナリ明治三十年

間本邦ヨリ香港ニ輸出シタル高ハ千二百萬圓ニシテ銅、摺附木、石炭、水産物、米ヲ主ナルモノトス又香港ヨリ本邦ニ輸入シタル高ハ一千二百萬圓ニシテ其物品ハ殆ンド全ク砂糖ナリトス
本港ハ英吉利ヨリ派遣セル支那艦隊ノ根據地ナリ實ニ亞米利加ノヴァンクーヴァート亞細亞ノ香港トハ英吉利帝國ノ最重要ナル兵砦上ノ要港ナリトス
本港ハ又日本郵船會社ノ主要ナル航路ニ當リ長崎ヲ距ルコト一千〇八十五哩ナリ又本邦領事館アリ

澳門

澳門ハ珠江右岸三角洲ニ屬スル一大島ノ一小部ヲナシ半島形ヲナシテ突出シ香港ノ西ニ當ル舊時ヨリ葡萄牙人此所ニ殖民シ遂ニ純然タル葡萄牙領トナリシナリ面積一方里ニ滿タズ此地ハ本邦人ノ夙ニ通商ヲ試ミシ所ナリ良好ナル錨地ニ非ルヲ以テ香港ノ開港以來全ク衰微ヲ極ムルニ至レリ

第十二章 朝鮮

第一節 汎論

- 一、位置 東部亞細亞ニ位スル狹長ナル一大半島國ニシテ我國ノ西方ニ當ル
- 二、境界 北ハ鴨綠江、長白山脈及ビ圖們江ノ一部ヲ以テ滿州ノ奉天、吉林二省及ビ西伯利沿海州ニ接シ西ハ黃海ニ濱シ支那本部ノ山東、江蘇二省ニ對シ南ハ朝鮮海峽ニヨリテ我九州及ビ五島ニ對シ南東ハ我對馬ト海水ヲ隔テ、西水道ヲナス而シテ東ハ一面日本海ニ枕ム
- 三、面積 約一萬三千餘方里ニシテ我本州ヨリ少シク小ナリ南北ハ二百五十里東西凡ソ六十里ニ出入ス(我國本州ノ長サ四百

里幅最モ廣キ所六十里アリ)

四、區劃 行政上、下ノ十三道ニ分ツ一、京畿道、二、忠清北道、三、忠清南道、四、全羅北道、五、全羅南道、六、慶尙北道、七、慶尙南道、八、江原道、九、咸鏡北道、十、咸鏡南道、十一、黃海道、十二、平安北道、十三、平安南道是レナリ

朝鮮半島ノ地ハ歐洲ノバルカン半島ニ似タリバルカン半島ハ歐洲ノ東部ニ位シテ屢歐洲政亂ノ要衝ヲナシ朝鮮半島ハ亞細亞ノ東部ニアリテ常ニ東亞紛争ノ焦點ニ當ル又朝鮮ヲ以テ歐洲ノ以太利ニ比スルモノアリ此兩國ノ相似タル點ヲ舉グレバ左ノ如シ

朝鮮

二、亞細亞ノ東部ニアリテ南部ニ突出セル半島ナリ

一、歐羅巴ノ東部ニアリテ南方ニ突出セル半島ナリ

以太利

二、北緯三十三度ヨリ四十二度ノ間ニ横ハル(九度)

二、北緯三十七度ヨリ四十六度ニ至ル(九度)

三、大山脈長白山脈(國ノ北境ヲ限ル)

三、大山脈(アルプス)國ノ北境ヲ限ル

四、之レヨリ出ル支脈(大關嶺山脉)ノ脊梁ヲナス

四、之レヨリ出ル支脈(アツペニン山脈)國ノ脊梁ヲナス

五、南方ニ一大島(濟州島)アリ

五、南方ニ一大島(シシリ島)アリ

六、往古ハ頗ル開ケ今ハ頗ル衰フ

六、往古夙ニ開ケ(羅馬)近世又振フ

第二節 地文地理

一、地勢 滿州ノ東方ニ蜿蜒セル長白山脈ハ國ノ北境ヲ限リ更ニ南方ニ一大支脈ヲ出シテ朝鮮ノ中部ヲ縦貫ス之レヲ大關嶺山脉ト云フ之レヨリ更ニ又數多ノ支脈ヲ生シ延テ國中ニ連亘ス故ニ至ル所山脉起伏ス大關嶺ノ山軸頗ル東方ニ偏シテ南走

シ朝鮮半島ノ地勢ハ其山脉ノ走向ニ從テ成ル此縦貫山脉ノ高度ハ大抵七八千尺ニシテ南部ニ於テハ漸ク低ク五六千尺トナル其峰或ハ秃或ハ多樹以テ航海ノ目標トナスヲ得ベシ北方ノ山ハ樹木多ク且金鑛ニ富ミ南方ノ山ハ概シテ秃山ナリ山脉ノ主軸東方ニ偏スルガ故ニ地勢東方ニ急峻ニシテ西方ニ緩斜シ河流ノ大ナルモノモ亦東方ニハ僅ニ圖們江アルノミ長白山脈中ノ最高峰タル白頭山ハ支那人ノ所謂長白山ナリ滿州ノ東境ニ屹立シテ鴨綠江、圖們江、及ビ黑龍江ノ支流ナル松花江ノ水源ヲナス其高サ八千九百尺消火山ニシテ頂上ニハ徑二里計リノ湖アリ山頂長ヘニ雪ヲ戴クヲ以テ其名アリ大關嶺ハ長白山脈ヨリ出デ漸次南ニ趣キ大同、鴨綠二江ノ分水界ナル狼林山、元山ヨリ平壤ニ踰ユルノ馬息嶺及ビ咸鏡、江原二

道ノ界ナル鐵嶺ヲ起シ江原道ニ入リテ金剛山ヲ起シ以テ北緯三十七度ノ邊リニ達ス之レヨリ更ニ南西ニ一屈折ヲナシ鳥嶺、秋風嶺ヲ起シ全羅道ノ南西ニ横ギリテ珍島ニ終ル京畿道ノ碧蹄嶺ハ漢城ノ西北十里ノ處ニ位ス大閭征韓ノ役明軍鑿殺ノ事跡ヲ以テ聞ユ朝鮮ニハ大ナル火山脈ナシ活火山ニ至テハ全ク之ヲ見ズ温泉ハ所所ニ湧出ス沿岸ノ有様ハ東部即チ日本海ニ面スル部ト、西南部即チ朝鮮海峽及ビ黃海ニ面スル所ニ於テ大差アリ東部ハ島嶼極メテ少ク沿岸出入ニ乏シク灣ノ著シキモノハ慶興、德源ノ二灣アルノミ德源灣ハ一名永興灣ト云ヒ元山津此中ニアリ德源灣ヲ包括セラル一大灣ヲプロトシ灣ト云フ西部ハ島嶼頗ル多ク漢江ノ口ナル江華島、全羅道ノ南ニ位スル濟州島、慶尙道ノ南ナル巨濟島

等ノ如キ其大ナルモノナリ就中濟州島ハ朝鮮海峡ノ中央ニ位
シ島中ノ漢羅山ハ樹木鬱蒼航海者ノ好目標トナル其高サ白頭
山ニ亞ギ朝鮮第二ノ高山ナリト云フ忠清道ノ東北ニ方レル豊
島及ビ濟州島ト本地トノ間ニアル巨文島又著名ナリ

西岸ニハ島嶼殊ニ多ク朝鮮多島海ノ名アリ而シテ南及ビ西岸
ハ一體ニ港灣ニ富ミ佳良ナル避泊地多シ慶尙道ノ釜山浦全羅
南部ノ木浦忠清道北部ノ淺水灣京畿道ノ濟物浦大同江畔ノ鎮
南浦鳴綠江口等ハ何レモ港灣ノ最モ名アルモノナリ潮汐ノ現
象モ東岸ニ在テハ僅カニ二尺内外ナルニ西岸漢江ノ口ニ至テ
ハ三十三尺ニ達ス

二、水誌 地勢東方ニ峻峻ニシテ南西方ニ陵夷セルヲ以テ大河
ハ多ク西方ニアリ東方ニ流ル、モノハ僅ニ圖們江アルノミ之

ニ反シテ南西方ニ流ル、モノハ北支那ノ境ヨリ擧グレバ鴨綠
江、大同江、漢江、錦江、洛東江等ノ諸大河アリテ多ク舟楫ヲ通ズ而
シテ三方海ニ面スルヲ以テ其斜下シテ流入スル區域自ラ三ツ
ニ分ル

一、日本海斜面區域 圖們江ハ又豆滿江ト稱ス源ヲ長白山ノ東麓ニ發シ支那吉
林省及ビ西伯利沿海州トノ境ヲ劃シテ慶興ニ於テ日本海ニ入ル圖們江ノ谷ハ
支那及ビ露領ト朝鮮トノ境ヲナスヲ以テ朝鮮ニ對シテ頗ル緊要ナル地域ナリ
二、朝鮮海斜面區域 洛東江ハ朝鮮南部ノ大河ニシテ慶尙道ノ全體ハ殆ンド此
河ノ流域ニ屬ス源ヲ江原慶尙忠清三道ノ界ニ發シ略本道ノ中央ヲ南下シ龜浦
ノ東ヲ流レテ海ニ入ル舟楫ノ利大ナリ
蟾津江 蟾津江ハ全羅道ノ大河ニシテ源ヲ本道ノ北部ニ發シ全羅慶尙兩道ノ
界ニ於テ海ニ入ル

三、黄海斜面區域 榮山江ハ全羅道ノ南西部ヲ流過スル川ニシテ木浦ノ南ニ至

リテ海ニ注グ
錦江ハ忠清道ノ大河ナリ源ヲ道ノ東境ニ發シ西南ニ流レ海ニ入ル下流ニ鎮江ノ名アリ其流過スル處ノ區域田圃能ク開ケ人烟稠密蓋シ朝鮮富源ノ地ナリ沿岸ハ風景ノ勝ニ富ム

漢江 漢江ノ流域ハ江原慶尙京畿三道ニ跨リ源ヲ江原道ニ發シ京畿道漢城ノ南ヲ過ギ之ヨリ西北ニ流レ臨津江ヲ合セテ海ニ入ル江華喬桐ノ二島ハ河口ヲ擁ス漢江ハ漢城ニ對スル水利頗ル大ナリ

大同江 大同江ハ平安道南部ノ大河ナリ源ヲ咸鏡道界ニ位スル狼林山ヨリ發シ平壤ヲ經黃海平安二道ノ界ヲ劃シ鐵島ヲ過ギ漁隱洞ノ近傍ニ於テ海ニ入ル河口ハ開ケテ三角江ヲナシ幅一里餘深サ二十尋下流ニ鎮南浦アリ此河流ノ沿岸ハ歷史上有名ナリ十二月ヨリ翌年二月ニ至ルマデ河水氷結スト雖ドモ鐵島以下ハ凍ルコトナシ大同江ノ水ハ常ニ黃泥ヲ帶ビ其水流レテ沿岸爲メニ黃ナリ黃海道ノ名之ニヨリテ生ズ

清川江 清川江ハ平安道ノ中部ヲ貫通シ南流シテ海ニ入ル

鴨綠江 鴨綠江ハ源ヲ白頭山ノ西麓ニ發シ平安道ト支那トノ境ヲ劃シ義州對岸ニ於テ奉天省ヨリ來レル變河ヲ合セ南流シテ海ニ入ル河口ハ一大三角江ヲナシ良避泊地ヲナス河ノ全長百四十里朝鮮第一ノ大河ナリ涼船ハ溯テ義州ニ至ルベク朝鮮及支那ニ與フル水利モ亦至大ナリ

以上ノ中、圖們、洛東、漢、大同、鴨綠及ビ錦江ノ大江ハ最モ大ニシテ歴史、交通及ビ産業上重要ナル關係ヲ有ス朝鮮人ハ河水ノ氾濫ニ任セ治水ノ事ヲ講セズ故ニ河身多クハ砂泥ニ填塞セラレテ大船ヲ通ズルコト能ハズ

三、氣候 概スルニ寒暑共ニ烈シク南部ハ稍温暖ニシテ冬季積雪二三寸ヲ越ユルコトナク河水モ海岸ニ近キ所ハ多ク氷結セズ殊ニ慶尙、全羅兩道ヲ然リトス朝鮮ニハ三寒四暖ト稱スル氣候ノ變換アリ冷熱相交代スルヲ以テ人ヲシテ氣候ニ堪ユルコトヲ得セシム

第三節 人文地理

一、人民 朝鮮國ノ人口ハ凡ソ五百萬人ニシテ面積ニ比シ本邦
舊奥羽ノ人口ヨリモ遙ニ疎ナリ此外國ノ西部ハ人口ノ密度多
ク東部ハ少ク北部ハ最モ少ナシ朝鮮ノ平民ハ去テ露領ニ移住
スルモノ頗ル多シ

人種 蒙古人種ノ一支ニシテ大和民族ニ密似シ支那人トハ却
テ差アリ常人ハ大抵諺文ト稱スル文字ヲ用ユ諺文ハアルファ
ベットノ仕組ニシテ母音十一子音十四ヲ結合シテ百五十音ヲ
ナス

然レドモ上流社會ノ通信及ビ舊時ノ公文ハ凡テ漢文ノミヲ用
井タリ

教育 現今此國ニ於テ學問ヲ重ンズト雖ドモ其所謂學問ハ唯
經書ヲ誦シ詩文ヲ習ヒ試験ニ應ジテ官吏トナルヲ目的トス往

古ハ教育頗ル隆盛ヲ極メテ文化風ニ開ケ本邦ニ支那ノ學問ヲ
輸入シタルモ多ク此國ノ媒介ニヨリシナリ

性質 朝鮮ノ文化ハ往古非常ニ發達シ當時ハ活潑有爲ノ民ナ
リシモ其後屢強大ナル隣國ノ侵略ヲ被リ常ニ強隣ノ鼻息ヲ窺
ヒ辭令ニ巧ミニシテ事業ニカメズ國民トシテ懶惰不活潑ナル
コト朝鮮人ノ如キハ天下極メテ稀レナリ

風習 朝鮮人ハ不潔ノ何タルヲ知ラズ沐浴スルコトナシ一日
中朝寢午睡ヲ貪リ喫煙ヲ事トス其家屋ハ概子狹隘陋小ニシテ
庭園ノ設ケナシ一家ニ數多ノ室アルハ貴族ノ邸ニ限り通常ノ
家屋ハ三部ニ分レ其一ハ寢室ト坐敷ノ用ヲナシ一ハ物置ニ用
井一ハ竈ヲ置ク處トス旅舎ノ如キモ僅ニ二ツノ寢室アルニ過
ギズ床下ハ地ヲ掘テ爐ヲ作り穴ヲ一方ニ開キテ火ヲ焚キ以テ

室ヲ暖ムルノ用ヲナス所謂温突ナルモノ是レナリ通常ノ家屋ハ斯ノ如ク陋ナリト雖ドモ寺院官衙ノ如キハ往々輪奐ノ美ヲ極ム食物ハ米ヲ常食トス貧民ニ至テハ麥又ハ稗ヲ食ス又犬肉ハ普通人民ノ食料ナリ凡テ調理ノ法韭ノ類ヲ加フルコト多ク臭氣甚シ飲料ニハ米麥ヲ糞タル汁ヲ用井富メルモノハ蜜水又ハ茶ヲ用ユ

衣服ハ上衣ト袴トヨリナリ通常藁履ヲ穿チ竹冠ヲ戴ク

族制 階級ノ制極メテ嚴ニシテ四大別アリ兩班中人常人奴隸是レナリ兩班ハ朝鮮ノ貴族ニシテ政治上及ヒ社交上重要ナル位置ヲ占ム中人ハ僅ニ下級ノ官吏トナルヲ得ルノミ常人ハ全ク官吏トナルコトヲ得ズ奴隸ノ制尙存シ重罪ヲ犯シタルモノノ家族ハ沒收シテ官衙ノ奴婢トス試験ヲ經テ官吏トナルニモ

兩班ニアラザレバ重要ナル位置ニ達スルコト極メテ難シ

宗教 佛教ハ現今帝室ノ禁ズル所ニシテ漢城ノ内部ニハ寺院ノ存在ヲ許サズ國風僧徒ヲ賤ム普通ノ人民ハ巫女ヲ信ズルコト甚ダシク一種ノ妖教ヲナス上流社會ノ人ハ孔孟ノ道德ヲ口ニスルノミ死者アレハ厚ク之ヲ葬リ少シク資産アルモノハ一墓毎ニ數十反歩ヲ占ムルニ至ル

二、政治 純然タル君主專制ニシテ皇帝ハ政治ヲ獨裁ス皇帝ノ下ニ内閣アリ皇帝ヲ輔ケテ政務ヲ理ム内閣ハ内部、外部、度支部、軍部、法部、學部、農商工部ノ七衙門ヨリナリ各衙門ニ大臣ヲ置キ之ヲ總ブルニ領議政ヲ以テス中樞院ハ皇帝ノ顧問ニ答ヘ兼テ法律規則ノ審査ヲ主ドル又警務使アリテ警察ヲ司リ關稅司アリテ關稅ヲ管ス而シテ宮中ノ事ハ別ニ宮内大臣ノ管掌スル所

ナリ又各道ニ監司(觀察使)ヲ置キ道ヲ分チテ郡縣トシ守ヲ置ク別ニ重要ノ處ニハ府ヲ設ケテ府使ヲ置ク地方官ハ多ク中央政府ノ命ヲ奉ゼズシテ恣ニ已レガ思フ所ヲ行フ各道各獨立ノ君主アルト其實異ナルコトナシ各道ノ監司檀リニ租稅ヲ課シテ自己ノ私用ニ供ス人民ニ勤儉貯蓄ノ美風ナクシテ且生計ノ度極メテ低キハ職トシテ此ニ由ルナリ

行政上ノ區劃ニハ現今舊時八道ヲ更ニ細別シ十三道トナシタルナリ其道名及ビ治所左ノ如シ

道名	首府	道名	首府
一、京畿道	水原	四、全羅北道	全州
二、忠清北道	忠州	五、全羅南道	光州
三、忠清南道	公州	六、慶尙北道	大邱

七、慶尙南道	晉州	十一、黃海道	海州
八、江原道	原州	十二、平安北道	定州
九、咸鏡北道	鏡城	十三、平安南道	平壤
十、咸鏡南道	咸興		

生業ノ不振、官吏ノ収斂貴族ノ免稅外國密貿易、收稅法ノ不備等
 其他諸般ノ原因ニヨリテ歲入ノ額ハ非常ニ少ク歲出ハ大抵之
 ニ超過シ財政常ニ困難ヲ極ム

租稅ハ田租及ビ貢物ノ外、樞稅及ビ巫女稅アリ

外交ニ通商條約ヲ結ビタルハ我國ヲ第一トス(在留本邦人一萬
 二千人ニ及ブ)其他朝鮮トノ條約國ニハ清、露、英、佛、獨、以、北米合衆
 國ノ七國アリ

兵備ニ實際兵ト稱スベキハ負商、裸商ト稱スル義勇兵樣ノモノ

ノ外ニ外國人ノ訓練ニ係ル歩兵若干アルノミ
 三産業 朝鮮ノ地質ハ元來肥沃ナリ殊ニ南部即チ忠清全羅慶
 尙三道ノ如キハ穀物能ク登リテ朝鮮ノ富源ト稱ス治水ノ事ナ
 キヲ以テ沿岸必ス荒蕪ニ歸ス而シテ農民水害ヲ恐レ山谷ニ退
 キテ家ヲ構ヘ多ク平地ニ就カズ朝鮮ノ農産中主要ナルモノハ
 米、麥、大豆ニシテ麻、人參之ニ次グ就中大豆及ビ米ハ朝鮮輸出品
 ノ最タルモノニシテ主トシテ我國ニ輸入ス朝鮮ニ缺グルモノ
 ハ茶及ビ甘蔗ナリ
 林産 全國至ル所多クハ禿山ニシテ樹木ヲ見ズ是レ亂伐ニ任
 シタルニヨル濟州島ノ如ク樹木鬱蒼タルモノハ極メテ稀レナ
 リ然レドモ北部ハ稍森林多ク殊ニ其支那ト境ヲ接スル所ハ良
 材ニ乏シカラズ

鑛産ニ至テモ朝鮮ハ極メテ望ミアリト言フヲ得ズ唯金ハ北部
 ニ産シ咸鏡平安二道最モ名アリ採取法ノ幼稚ナルト政府事業
 ニシテ監督官吏ノ私シスルトニヨリテ其産額著シカラズ往々
 數十斤ニ達スル大塊ヲ得ルコトアリト云フ鐵鑛ハ國中至ル處
 其産出アリ然レドモ未ダ盛シニ採掘スルニ至ラズ石炭ノ産出
 甚ダ少シ要スルニ朝鮮ハ鐵及ビ金ヲ除クノ外鑛産多カラズ且
 燃料ノ供給ニ乏シ
 畜産ハ朝鮮人ノ稍力ヲ用ユル所ニシテ特ニ牛、騾馬、犬ヲ飼養ス
 ルコト盛ナリ犬ハ主トシテ其肉ヲ食ヒ其皮ヲ敷物トス騾馬ハ
 負擔ノ用ニ供シ驛傳ニ之ヲ見ザルハナシ牛ハ負擔ノ用ニ供シ
 又其肉ヲ食ヒ其皮及ビ骨ヲ輸出ス多クハ本邦ニ入ル
 水産ニ至テハ朝鮮ハ頗ル富饒ニシテ殊ニ東及ビ南海岸ノ如キ

ハ非常ナル良漁場タルモ朝鮮沿岸ノ漁權ヲ握ルモノハ本邦人ナリ、漁スル所ノ種類ハ鱣、鯛、鯧、鱒、鮑ニシテ漁船二千隻、漁夫一萬人以上ニ及ビ、收入ノ全額ハ二百萬圓ニ達スベク而カモ尙十分漁獵ヲ試ムベキ餘地アリト云フ

朝鮮近海ノ水産ニ饒カナルハ寒冷ナル來滿海流亞細亞大陸ノ東岸ニ沿フテ南下シ温暖ナル對馬海流ノ朝鮮海峽ヲ通過スルニヨル

動物及ビ植物ノ種類ハ約本邦ト類ヲ同フスト云フ其我ニ産セザルモノニハ虎、豹ノ類アリ鳥類モ我ト類ヲ同フシ鶴、鷹ノ如キハ朝鮮ニ少カラズ

工業ニ至リテハ實ニ微ヤタルモノニシテ彼高麗燒ノ如キ其製法夙ニ我國ニ傳來セルニ係ワラズ今日ハ全ク衰頽セリ

要スルニ朝鮮ハ交通ノ不便、氣候ノ不良、人民ノ懶惰、官吏ノ収斂、田圃灌溉法ノ不完全、耕種法ノ幼稚、林政ノ不備、採鑛術ノ不進歩、漁船漁具ノ缺乏ニヨリテ遂ニ今日ノ如ク生業萎微國家ノ富源ヲ缺クニ至リシナリ

商業ノ稍繁盛ナル所ヲ舉グレバ平安道ノ義州ハ支那ニ對シ龜浦ハ釜山ニ對シ麻浦龍山津ハ漢城ニ對シテ内外ノ貿易上最も重要ナル位置ニ立テルモノナリ

外國貿易モ輸出輸入ヲ通シテ二千萬圓ニ近ク漸次増加スルノ實アリ是レ三開港場ニ就テ云ヘルモノニシテ露國及ビ支那ノ國境ニテ陸路貿易ヲ爲セルハ凡テ之ヲ除キタリ

重要ナル輸出品ハ米、豆類、生牛皮ニシテ砂金、海藻、藥用人參之ニ次グ米ハ輸出ノ半ヲ占メ豆類ハ四分ノ一ヲ占ム穀類ノ輸出ハ

牛皮ト同シク我國ヲ以テ主要ナル華主トス明治三十年間朝鮮ヨリ本邦ニ輸入シタル總高ハ凡ソ八百八十六萬圓ナリ
輸入品ノ重要ナルモノヲ金巾、寒冷紗及ビ毛布トス輸入ノ六割強ハ英國ノ商品ニシテ本邦支那之ニ次グ明治三十年間本邦ヨリ朝鮮ニ輸出シタル高ハ凡ソ五百十九萬圓ニシテ其重要ナル物品ハ織物、綿花、酒類、獸附木等ナリ
貿易港ノ已ニ開カレタルモノハ京畿道ノ仁川、慶尙道ノ釜山及ビ咸鏡道ノ元山ニシテ釜山ハ舊時ヨリ我國トノ貿易最モ盛ナリ
此外本邦ノ爲メニ新ニ開キタル港ニアリ一ハ全羅道ノ木浦ニシテ一ハ黃海道ノ鎮南浦是レナリ以上ノ條約港ノ外ニ支那及ビ露領ニ接シタル所ニ於テ陸路貿易行ハル殊ニ支那ノ國境ニ

於テハ最モ盛ンニシテ義州ノ如キハ互市場ノ最タルモノナリ
朝鮮ニ輸入スル品物ハ前記ノ如ク英國産ヲ主トスト雖モ是レ外人自ラ輸入スルニアラズシテ大抵本邦商人ノ手ヲ經ルモノナリ
朝鮮内地ノ商業ハ專ラ韓錢ヲ用ユルノ不便アリ其形我寬永通寶ニ似タリ
四、交通 朝鮮ニハ未ダ鐵道ノ設ケナシ道路ハ京城ヨリ西北支部ニ通ズルノ線ハ頗ル平坦ナリ官吏往來ニ便ナラシムル爲メニ成レルモノナリ之ヲ除クノ外見ルニ足ルモノナシ
水路ハ稍便ナリ是レ朝鮮ニハ數多ノ大河アルニヨル就中鴨綠江、大同江、漢江、洛東江、圖們江ノ六河ハ舟楫ヲ通シ殊ニ大同江ノ如キハ軍艦ノ小ナルモノ河口ヨリ溯ルコト二十里ニシテ平壤

ニ至ルヲ得ベシ然レドモ前ニ述ベタル如ク山林ヲ亂伐シタルガ爲メニ河床填塞シタルモ水理ヲ治メズ以テ今日ニ至レリ沿海ノ交通ハ僅ニ舊式ノ小舟ニヨルノミ時々二三小汽船ノ航通スルコトアリト云フ而シテ各開港場間及ビ各開港場ト他國トノ間ハ汽船ノ交通頻繁ナレドモ其事業ハ全ク他國人ノ手ニアリ殊ニ本邦ヲ第一トス

電線ハ漢城ヨリ仁川ニ通シ又漢城ヨリ起リテ釜山ニ通ズルモノアリテ別ニ漢城ヨリ元山ニ通ズルモノト漢城ヨリ義州ヲ經テ支那ニ入ルノ線路アリ

驛傳ノ制ハ稍備ハレリ是レ專ラ官吏往來ノ爲メニ其制ヲ設ケタルナリ別ニ飛脚ノ制度アリ

通信ノ法ハ電信ノ便ヲ缺グト雖ドモ別ニ烽燧ノ設アリ火烟ヲ

舉ゲテ事變ヲ報ズ近來ハ我郵便ノ制ヲ倣ヒ一般ノ信書ヲ送達スルニ至レリト云フ

附言朝鮮ノ一里ハ凡ソ我三町ト十分ノ八餘ニ當ル

今若シ長崎ヲ發シテ百六十五哩ヲ進航スルトキハ釜山ニ至是レヨリ北西ニ進ムコト四百三十哩ニシテ仁川ニ達シ陸路九里ニシテ首府漢城ニ至ルベシ陸路平壤ヲ經テ北西百里ニシテ義州アリ之ヲ支那ニ通ズル國道ノ端トス漢城ヨリ陸路南東亦百里ニシテ釜山ニ達スベク其間島嶺ノ峻アルノミ更ニ釜山ヨリ東方ニ廻リ海路三百十哩ニシテ元山ニ至ルベク之レヨリ三百四十哩ニシテ朝鮮ノ海岸ヲ過ギ浦鹽斯德ニ達スベシ元山ヨリ平壤ニ至ルニハ四十六里其間馬息嶺ノ峻アリ漢城ニ入ルニハ五十里其間鐵嶺ノ峻アリ皆至大ナル難所ニシテ現今ノ交通

ハ專ラ海路ニヨル元山ヨリ北東ニ進ムトキハ陸路ニ百里ニシテ露領ニ近キ慶興ニ達スベシ

第四節 地方誌

京畿道 京畿道ハ朝鮮ノ首府漢城ノ在ル所故ニ此名アリ漢江流域ノ一部ヲナシ

テ舟運ノ便至テ大ニ河岸ニ平地少カラズ海岸ニハ島嶼羅列シ仁川(濟物浦)ノ如キ良港アリ島ノ有名ナルモノ江華島喬桐島月尾島及ビ永宗島アリ

漢城 朝鮮ノ首府ニシテ又京城ト呼ビ古名ヲ漢陽ト稱ス(我國岩代ノ若松ト同緯度ニ位シ三角山ノ脈ト漢江ノ水トハ二重ニ漢城ノ三面ヲ圍繞ス仁川ヲ去ルコト陸路僅ニ九里ニ過ヤザレドモ水運ハ專ラ漢江ニヨル市ノ周圍ニハ更ニ城壁ヲ圍ラシ八門ヲ設ケテ出入ヲ嚴ニス廓内ノ人口約二十萬ト稱ス街衢不規則ニシテ狹隘加フルニ頗ル不潔ヲ極ム市中ノ北西部ニ宮城アリ本邦ノ居留地ハ南天門ノ近傍泥峴ト稱スル所ニアリテ木瓦山ノ北方ニ位ス本邦公使館及ビ領事館アリ在留本邦人頗ル多シ

漢城ヲ去ルコト一里餘漢江ノ沿岸ニ龍山アリ古ヨリ全道ノ貢米ヲ輸送スル集點ニシテ京倉ノ設ケアリ麻浦ハ龍山ニ隣シテ其西ニアリ漢城ヨリ仁川ニ至ル陸路ノ渡津場ニシテ外國トノ商業盛大ナレバ隨テ稅關ノ設アリ麻浦ノ西ニ楊花鎮アリ麻浦ト共ニ漢江ヲ往來スル船舶ノ發着地ニシテ此地ハ嘗テ我居留地域ト假リニ定メラレタルコトアリシナリ

漢城ノ西北十六里ニシテ開城府アリ一ニ松都ト稱ス高麗ノ舊都ニシテ支那ニ通ズルノ衝ニ當ル市街ノ結構都雅ナリ商業亦繁盛ニシテ就中人參最モ名アリ城ノ西北部ニ滿月臺アリ臺ノ四近景勝ノ地タルヲ以テ其名今尙著ハル

仁川ハ京城ノ西九里水路三十五湮ノ所ニアリ船舶ノ碇泊スル港ハ仁川府ノ濟物浦ナリ月尾島直ニ前ニアリ漢城ノ咽喉ニ當ルヲ以テ貿易ノ盛ナルコト朝鮮中ノ最タリ輸出品ノ主ナルモノハ米及ビ生牛皮ナリ本邦人ノ居留スルモノ凡ソ四千人ニ及ビ本邦領事館郵便局及ビ日本郵船會社支店アリ仁川ノ近傍潮ノ昇降ノ差大ニシテ最高三十三尺ニ達シ潮流常ニ急ナリ

忠清道 忠清道ハ京畿道ノ南ニアリ地勢概シテ峻險ナラズ朝鮮中地味最モ豊饒

ニシテ農産ニ富ム道ノ全部ハ殆ンド錦江ノ流域ヲナシ水運ノ利大ニシテ且風景ノ勝ニ富ム忠清北道ノ首府ヲ忠州トシ忠清南道ノ首府ヲ公州トス道ノ北部ニハ泰安半島突出シテ北ニ牙山ノ内浦ナル馬山浦ヲナシ南ニ淺水灣ノ錨地ヲナス牙山ハ馬山浦ノ灣頭ニアリテ錨地アリ馬山浦ノ北ニハ數多ノ島嶼アリ豊島ハ其一ナリ牙山及ビ牙山ノ東北ニアル成歡ノ小驛ト共ニ征清ノ役ニ其名高シ

全羅道 全羅道ハ忠清道ノ南ニアリ朝鮮ノ南西部ヲ占ム道ノ東半部ハ蟾津江榮山江錦江ノ流域ニ屬シ水利至便平地所々ニ存シ地味沃ニ穀産豊カナリ然レトモ人情最モ浮薄ナリト云フ全州ハ全羅北道ノ首府ニシテ又李太祖墳墓ノ地タルヲ以テ知ラル全州四近ノ丘陵地ヲ全州ノ野ト稱ス地味人烟朝鮮寶庫ノ一タルニ恥チズ東學黨ノ亂ニ際シ全市一旦其陷ル所トナル

榮山江上流ノ平野ニハ光州アリ慶尙南道ノ首府ナリ榮山江ヲ下レバ河口ニ近ク北ニ木浦アリ木浦ハ黃海道ノ鎮南浦ト共ニ近時我國ノ爲メニ新ニ開キタル二港ノ一ニシテ好錨地ナリ本邦領事館及ビ郵便局アリ

全羅道ノ沿岸ニハ島嶼頗ル多ク忠清道西方ノ島嶼ト併稱シテ朝鮮多島海ノ名アルコト已ニ前ニ述ベタリ島ノ最モ名アルハ南西隅ナル珍島壬辰ノ役李舜水ノ據リシ所及ビ南方ナル巨文島ナリ而シテ南方ニ横レル大島ハ濟州島クエルバト島ナリ巨文島ノ良錨地ハ英國ヲシテ嘗テ此ヲ占領スルニ至ラシメタルコトアリ巨文島又ポルトバミルトン或ハ三島ト稱ス

慶尙道 慶尙道ハ朝鮮國ノ南東部ヲ占メ南ハ朝鮮海峽ニ臨ミ東ハ日本海ニ面ス島嶼ハ本道ヨリ漢城ニ通ズルノ要關タルコト已ニ忠清道ノ條下ニ述ベタリ道ノ大部ハ洛東江ノ貫流スル灌域ヲナシテ水運ノ便地味ノ沃亦忠清全羅兩道ニ劣ラズ

海岸ハ南方一面頗ル出入ニ富ミ島嶼頗ル多シ其最モ大ナルヲ巨濟島及ビ南海島トス是等島嶼ノ四近傍良港ニ乏シカラズ就中釜山港及ビ馬山浦最モ名アリ本道ハ新羅ノ舊國ニシテ民俗尙禮儀ヲ重ンジ學業ヲ勵ミ生業ヲカメ朝鮮中稍取ルニ足ルモノナリト云フ

釜山港ハ慶尙道ノ南岸洛東江口ヲ距ルコト遠カラズシテ其東方ニアリ絶影島其

前ニ横ハリテ港口ニツニ分ル我ガ對馬ノ北岬ヲ距ルコト僅ニ北西三十哩ノ所ニアリ本港ハ朝鮮三港ノ一ニシテ夙ニ我國ト貿易ヲ營ミ嘉吉三年(今ヲ去ルコト四百五十四年)以來互市ノ規約ヲ定メ維新前ハ對馬ノ宗氏專ラ此事ヲ管掌セリ仁川開港以來一時稍繁盛ヲ奪ハレタル如キ觀アリシモ此地浦鹽斯德、長崎及ビ釜山ニ對シ最モ重要ノ位置ニ當ルヲ以テ近來益盛大ニ赴ケリ人口凡ソ三萬然ルニ本邦人ノ在留スルモノ凡ソ五千ヲ越エ我居留地ハ絶影嶋ニ對スル部ニアリ領事館、郵便電信局、學校、病院ノ設立等百事頗ル整頓シ恰モ我國ニ在ルガ如シ電線ハ長崎、浦鹽、斯德及ビ釜山ニ通シ汽船モ亦期ヲ定メテ其間ヲ往來ス日本郵船會社支店アリ要スルニ釜山ハ朝鮮ニ於ケル貿易ノ中心ニシテ又東部亞細亞ニ於ケル航路ノ中心ナリ

馬山浦ハ洛東江口ノ西ニアリテ良好ナル錨地ナリ釜山ノ貿易盛ナリシヨリ以來非常ノ寂寥ヲ極メタリト雖モ軍港タルベキ價值アリ洛東江ノ口ニ近ク左岸ニ龜浦アリ龜浦ハ釜山ニ對シテ頗ル重要ナル位置ヲ占メ釜山ヲ距ルコト陸路三里水路四里内地ノ貨物釜山ニ入ルモノハ先ヅ此地ヲ經過ス

洛東江ノ上流ヲ溯ルコト二十餘里一支流ノ南岸ニ大邱府アリ慶尙北道ノ首府トス本道ノ南西隅ニ近ク南海島ニ對スル海濱ニ泗川アリ壬辰ノ役島津氏ノ大捷ヲ以テ著ハル釜山ヨリ東北ニ進ムトキハ二里餘ニシテ東萊アリ府使此所ニ駐在シ釜山ノ貿易ヲ管掌ス

慶尙道沿岸ノ東面ハ出入ニ乏シク僅ニ蔚山灣及ビ迎日灣アルノミ蔚山灣ノ岸ニ近ク蔚山アリ豊公征韓ノ役加藤肥州ノ籠城ヲ以テ聞ユ迎日灣岸ノ奥ニ慶州アリ新羅國ノ舊都タリ

江原道 江原道ハ咸鏡道ノ南ニアリテ東方一面日本海ニ臨ム咸鏡道ニ接スル所北ニ鐵嶺ノ嶮アリ之レヨリ山脉本道ノ中央ヲ通過シ金剛山最モ著ハル南ニハ大白山アリ鐵嶺ハ北方ニ對スル京城ノ要關ナリ金剛山ハ千年來ノ靈場ニシテ禪宗ノ大本山タリ道ノ大部ハ漢江上流ノ灌域ヲナス全道地味瘠セタレドモ漁利アリ沿海ノ地又風景ノ勝ニ富ム本道山多ク自ラ一區域ヲナス古ノ及ビ新羅國ハ是レナリ

原州ハ本道ノ首府ニシテ山間ノ一小都會ナリ春川ハモト嶺及新羅國ノ都ニシテ原

州ノ北ニ位ス漢江舟運ノ極點トス
 江原道ノ沿岸ハ極メテ出入ニ乏シク鬱陵島松島ハ江原道ヲ去ル三十六里我隱岐
 ヲ去ルコト西六十里餘ノ海中ニアリ
 咸鏡道 咸鏡道ハ朝鮮ノ北部ヲナシ朝鮮第一ノ大道ナリ今ハ平安慶尙全羅忠清
 四道ト同シク南北二道ニ分ル地勢北ハ圖們江ノ流レニヨリテ露領及ビ支那ノ境
 ヲナシ此谷ヲ隔テ、長白山脈ノ北部ニ對ス長白山ノ脈南走シテ道ノ西部ヲ限リ
 テ平安道トノ境ヲナシ元山ヨリ平壤ニ通ズル馬息嶺ハ此中ニアリ南江原道ニ接
 スル所ハ鐵嶺ノ嶮アリ沿岸概シテ出入ニ富マズ南部ノ大灣ヲブロートン灣ト云
 ヒ其中ニハ永興灣アリ
 地勢東面ハ日本海ニ濱シテ多少ノ平地ヲ有シ西方ハ峻嶮ナル山脈ヲ控エ其勢恰
 モ屏風ヲ立テル如シ道ノ形北ニ廣フシテ南ニ狹シ山多ク野少ク人口ノ密度最モ
 小ナリ虎ハ多ク本道ニ産シ明太魚ハ本道ニ限リテ産シ一ニ北魚ノ名アリ本道ノ
 北部ハ又森林ニ富ム松最モ多シ
 平安道ト同シク砂金ヲ産スルヲ以テ名アリ本道ノ人情ハ稍慄悍ナリト云フ

永興灣ハ咸鏡道ノ南部ニアリテ麗島前ヲ擁シ灣内水深ク(北ニ其一小支ヲ出ス松
 田灣是レナリ)元山津ハ灣ノ内部ニアリ本邦及ビ露領浦鹽斯德ニ對スル貿易港ト
 シテ緊要ナル位置ヲ占ム主ナル輸出品ヲ砂金トス人口凡ソ一萬ト稱ス平壤ニ對
 シテ頗ル重要ノ位置ヲ占ムレドモ馬息嶺ノ嶮アルガ故ニ交通ノ便ヲナサズ征清
 ノ役平壤ノ攻撃ニハ元山ヨリ一枝隊上陸シテ此嶮ヲ越エシナリ電線ハ元山ヨリ
 漢城ニ通ジ汽船ハ釜山長崎浦鹽斯德間ヲ往來ス此地ニ在留スル本邦人甚ダ多ク
 本邦領事館及ビ郵便局アリ
 咸興ハ咸鏡南道ノ首府ニシテ鏡城ハ咸鏡北道ノ首府ナリ
 慶興ハ圖們江ノ河口ニ近ク露國及ビ支那ニ對シテ重要ノ位置ヲ占ムレドモ一小
 寒村タルニ過ギズ
 平安道 平安道ハ咸鏡道ノ西黃海道ノ北ニアリ北西ハ支那奉天及ビ吉林二省ニ
 接シテ鴨綠江ノ水之ガ境ヲ劃シ南西一面ハ黃海ニ濱ス東ハ咸鏡道ニ接シ白頭山
 脈ヨリ支出セル彼縱貫山脈ハ之ガ境ヲナシ地勢峻峻其南部ニ馬息嶺ノ嶮アリ北
 部ハ稍高原性ヲ呈シ森林繁茂シ且砂金ノ產地タリ南部ハ大同江ノ流域ヲナシ其

中流ニ平壤ノ平地アリ道ノ中央ハ清川江ノ貫流スル所ニシテ沿岸ニ平地少カラズ海岸ハ黄海ノ灣入ニ屬シ特ニ朝鮮灣ノ名アリ沿岸ノ地良港ニ乏シカラズ就中鴨綠江ノ口大同江ノ口ノ如キハ最モ安全ナル錨地ニシテ大船ヲ船ス可シ鴨綠江、清川江大同江ノ三大川ハ本道ヲ流ルルヲ以テ水運ノ便極メテ宜シ

平壤ハモト王險ト稱シ一ニ西京ト稱ス平安道ノ首府ナリ箕子始メテ此ニ都シテ其後衛氏高句麗ノ時ニ及ンデ尙國都タリシナリ大同江市街ヲ環テ流レ河口ニ至ルマデ舟運ノ便アリ平壤ノ四近ハ平地廣濶ニシテ唯北方ノミ丘陵之ヲ遮ル又國中稀ニ見ル所ナリ城内街衢縱横ニ走り往來織ルカ如ク漢城以西ニ於ケル全國ノ一大中心タルヲ失ハズ鎮南浦ノ開港アリタレバ爾來平壤ノ繁盛ハ尙益大ヲ加フベシ平壤ハ豊太閔征韓ノ役明ノ大軍ト激戰セシ遺跡ナリ又征清ノ役我第一軍京城ヨリ北進シ此地ニ據レル清軍二萬餘ヲ伐チ牡丹臺玄武門ノ名ハ長ク人口ニ膾炙ス平壤ニ箕子廟及ビ鑄錢所アリ

大同江ノ口ニハ鎮南浦アリ木浦ト全ジシ近時我國ノ爲メニ開キタル條約港ナリ本邦領事館アリ

平壤ヨリ北進シ更ニ清川江ヲ渡テ西スレバ定州ニ至ル定州ハ平安北道ノ首府ニシテ義州ニ至ルノ要路ニ當レリ

義州ハ鴨綠江ノ東岸ニ位シ京城ヲ去ルコト百里清國ニ對スル陸路貿易最モ盛ナリ又鴨綠江ノ上流地方ヨリ楓栗等ノ巨材ヲ流下シテ先ヅ此地ニ致ス鴨綠江ノ水ハ征清ノ役我山縣大將此ニ在テ第一軍ヲ督シ以テ滿州ニ入レリ其敵情ヲ觀察シタル統軍亭ハ今尙存セリ

平安道ノ北部ハ金ヲ産ス

本道ノ風俗ハ咸鏡道ト同ジク稍慄悍ナレドモ生業ニカム

黃海道 黃海道ハ京畿道ノ北平安道ノ南ニアリ西南一帶黄海ニ濱シ島嶼前ニ横ナル道内ハ丘陵起伏シ北部ハ大同江ノ灌域ニ屬ス大同江ハ平安道中部ノ東境ヨリ發シ平壤ヲ過ギテ南西ニ流レ本道ノ境ニ來リ黃州府ノ北ヲ流レ之ヨリ平安道トノ境ヲ劃シ鐵島ヲ過ギテ海ニ入ル大同江ノ水ハ黃泥ヲ流スコト甚シク本道ノ沿岸爲メニ黃ナリ是レ道名ノ由テ起ル所ニシテ已ニ前ニ述ベタル如シ河口ニ近ク漁隱洞ハ河口ニアリテ此地ハ征清ノ役我艦隊ノ假根據地タリシヲ以テ其名高

シ
海州府ハ黃海道ノ南ニアリテ海ニ濱ス本道ノ首府ナリ

第五節 結論

朝鮮ハ亞細亞大陸東部ノ一半島ニシテ日本海ト黃海トノ間ニ横ハリ面積一萬三千餘方里人口凡ソ五百萬大關嶺山脈南ニ走リテ半島ノ脊梁ヲナシ其東面ハ急ニ日本海ニ傾キ平地ニ乏シク西面ニハ大河多ク原野稍廣シ氣候ハ寒暑ノ差大ニ夏秋ノ交雨多ク產物ノ重ナルモノハ米、麥、大豆、生牛皮、人參、砂金等ナリ人民ハ日本人、琉球人ト親密ナル關係アル人種ニシテ言語、文章モ日本語ニ類スレドモ風俗ハ支那人ニ類シ衣服ニ意

ヲ用ユレドモ住居、食物汚穢ヲ意トセズ二千年以前ハ我國ヨリモ先進ノ文明國ニシテ支那、印度ノ文物ヲ我國ニ輸入スル媒介ヲナセシカドモ國內分裂シ爭亂屢起リ其後李氏立テ國王トナレルヨリ以來五百年ヲ經過シ遂ニ内政亂レ國民解体シ今ニ至リテモ國礎未ダ確乎タラズ東亞事アル毎ニ常ニ戰亂ノ衝トナル朝鮮ノ不幸亦大ナリト云フベシ

新撰中地誌下篇終

明治三十一年六月一日印刷
明治三十一年六月九日發行



編述者

山上萬次郎

發行者

合資會社 富山房

代表者

合資會社 富山房 社長
坂本嘉治馬

印刷者

東京市神田區錦町三丁目二十五番地
熊田宜遜

印刷所

東京市神田區錦町三丁目二十五番地
熊田活版所

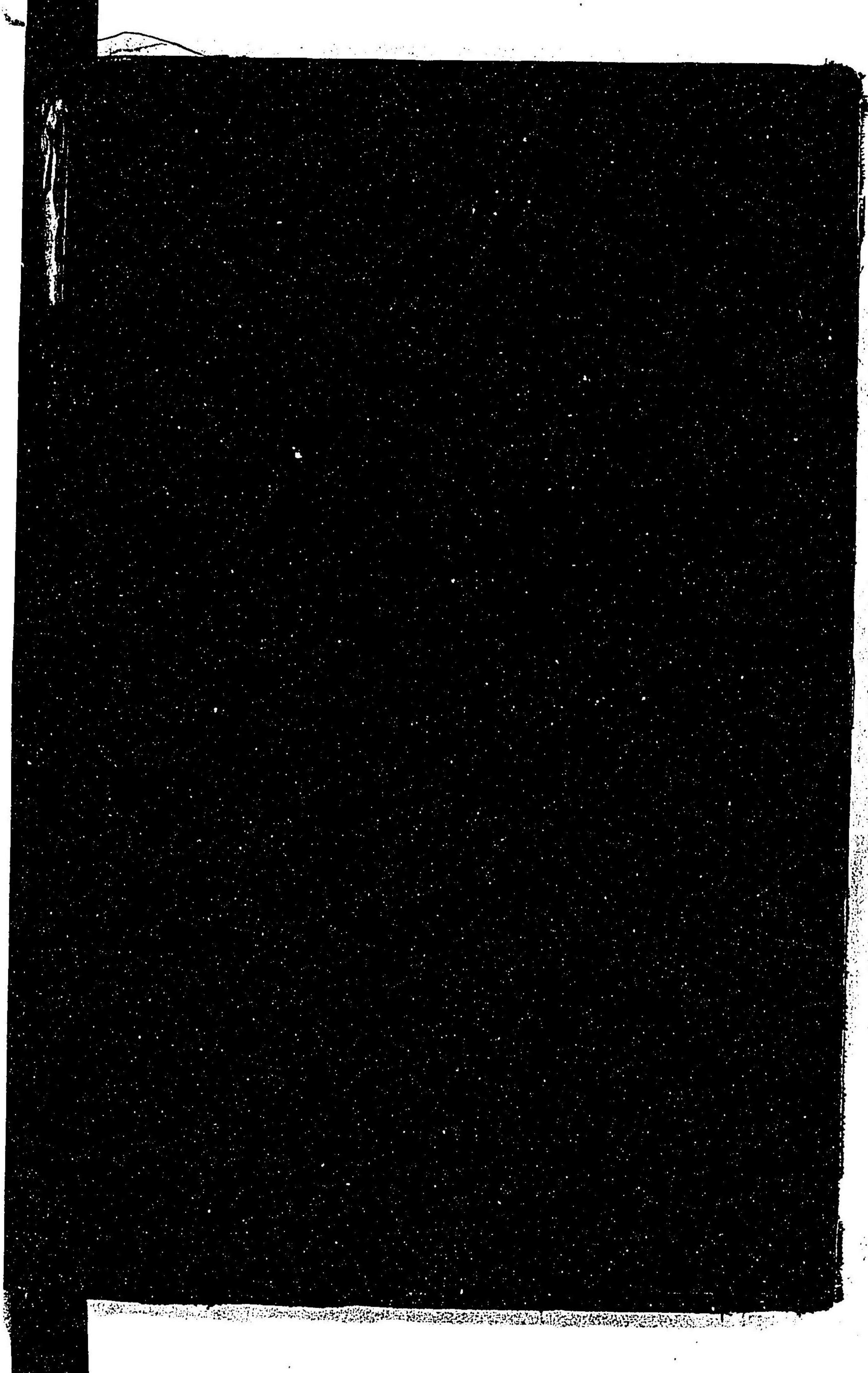
發兌元

合資會社 富山房

(電話本局 一〇六二番)

(新編中地誌奥附)
定價金九十錢

79
108



79
108

021998-001-8

79-108

新撰中地誌

山上 万次郎/著

M31

ADA-0263

